滿洲日報

# 日本の主張貫徹され現地協定主義へ

## 聯盟の上海問題討議

【ジュネーヴ二十六日發】本日の十九ケ國繼續委員會で小國間の不滿續出にも拘らずイーマンス議長の斡旋功を奏し現地協定尊重主義にかへつた爲め決議案十一項修正問題も日本側の主張を貫徹し得る情勢となり委員會の態度は著るしく好轉した

【ジュネーヴ二十六日發】繼續委員會決議案十一項の修正問題に關して當地では目下現地からの情報に基き議長イーマンス氏をはじめ大國首腦者間に愼重に考慮されてゐるが、大體現地で當事者間に纏まつた打合せの趣旨を取入れて混合委員會の權限は兩當事國に對して協定事項遵守を怠る時は直ちに注意を喚起し得る云々とせんとしてゐる、これに對し小國側は相當異論ある所であるが、現地の交渉さへ片つけば委員會は結局纏まるものとみられてゐる

【ジュネーヴ二十六日發】日本政府の回訓は本夜十時日本代表部に到着した內容はランプソン案を十一項に挿入せんとする案卽ち今朝來長岡代表とイーマンス議長との間に打合せたものと全く同樣のもので長岡代表は直に電話でその旨委員會側に通告した、これによつて停戰交渉を廻る十九ケ國委員會の決議案問題は一兩日中急速に解決するものとし聯盟側では非常に滿足してゐる

# 再開上海停戰會議は十九國委員會と切離す

【東京二十七日發】十九ケ國委員會の橫槍で暗礁に乘り上げて停頓狀態に陷つた停戰會議を再開すべく駐支英公使ランプソン氏が提議した新妥協案に關しては豫て重光公使より外務省に請訓中であつたが、芳澤外相は軍部その他と協議の結果支那側が誠意を以て會議再開に同意する限りランプソン氏の妥協案に基きて停戰會議を續開するに意見一致を見十九ケ國委員會とは別個に停戰會議を續行せしむるに決し二十七日早朝その旨重光公使に回訓し同時にジュネーヴの長岡代表へも右の旨通告した、かくて上海における停戰會議は近く再開する事となつたが、この間ランプソン英公使の奔走は注目すべきものあり支那側の豹變態度警戒のため停戰會議再開を十九ケ國委員會と切り離してなすことに同意する旨の承諾を文章にてなさしむる等極めて愼重な態度で奔走したものである

# 委員會の非公開會議

## ラ公使案を受諾に決定

【ジュネーヴ二十六日發】十九國委員會非公開會議は二十六日午後三時五十分開會々議は駐支イギリス公使ランプソン氏の妥協案を日支兩國受諾後に開催するに決し午後五時七分散會したがその內容は極秘に附されてゐるが大體に於て十九ケ國委員會はランプソン英公使案を討議した結果日支兩國政府がこれを受諾した際に再開することに決定した模樣なるも上海よりの報告に依れば停戰交渉續行問題は多分二十七日中に終結され得べく從つて十九ケ國委員會が公式に決議案を通過する必要はなくなるであらうと見られて居り大國側は公開會議を五月二日に開き報告書を作成しこれを總會の各國代表に配布する丈けで別段總會を開く必要は無いと主張せるに對し小國側は五月二日に總會を開くべしと主張し遂に意見の一致を見ず次回公開會議を二十八日に開くことゝなつた

【ジュネーヴ二十六日發】十九ケ國委員會は日支兩國がランプソン英公使の妥協案を受諾するに於ては同委員會の決議案第十一項の內容は自然不必要且つ不適當なるものと解し二十八日公開會議に於て右に代るべき案を新に起草しランプソン公使案の要點を取り入れ「斯く〳〵の停戰協定が上海にて成立せる事を了承す」と云ふが如く改め他の各項もこれと一致する樣に字句を修正し出來上り次第日支代表に內示して同意を求め同意あり次第公開會議を開く順序である、尙本日非公開會議の成行に不滿の小國筋の策動は今後も若干警戒を要する形勢である

# 協定案を突き合せ整理會議始る

## 昨日午後からも續行

【上海二十七日發】停戰協定案文整理會議は午前十時よりイギリス總領事館に開會日本側岡崎書記官、支那側外交部情報司長張似旭、イギリス側ライヒオン參事官參集ランプソン公使案と停戰協定案の突き合はせを開始し午前十一時十分まで條文の字句修正をなしたが一先づ散會後、五時半から續行して字句修正を續け更に本會議の豫備的事項を討議するに決定した

【上海二十七日發】午後三時半から開催された草案整理委員會は四時半散會したが本日の會議で條文の全部及び附屬書を整理し唯殘つてゐるのは小委員會で引掛つてゐる浦東及び蘇州河以南に於ける支那軍の駐屯問題のみとなつた、日本文及び支那文の條文は近く公開される筈なほ協定に調印するのは日支兩國代表だけでなく英、米、佛、伊の四國でも調印する事となるだらう

## 英文の草案は殆んど脫稿

【上海二十七日發】午前中の停戰協定起草委員會に就て當局は左の如く語る

午前の會議で英文の草案は殆んど脫稿した問題の第四條は、混合委員會は第一、第二、第三條の履行に就て日支何れか又は双方に怠慢ある時は停戰會議混合委員會は各自國政府に對してその事情を報告する事と云ふに落ちつくべく聯盟に報告するのでは無い日支双方に異議がなければ直ちに停戰交渉本會議を開くと云ふに話が附いたから餘り手間取る事は無い見込みである

## 後は手續き

### 重光公使會見後語る

【上海二十六日發】本日午後ランプソン英公使と會見後重光公使は左の如く語つた

ランプソン公使は本日正午頃歸滬し午後訪問され南京政府と折衝の模樣を委しく話された、支那側ではラ公使の新提案に異存は無い樣である、聯盟にも通達されて居るから聯盟の難關も突破出來るかも知れぬ、今日の會見でラ公使と支那と日本に關する限り確實に決定したもので後は手續きさへ濟めば愈々再開されることになつてゐる

尙ラ公使と共に飛行機で歸任した郭泰祺は語る

ランプソン英公使の折衷案を支那政府は承諾することとなつたが其の案の大要は云はれぬ、折衷案は聯盟決議に基いたもので聯盟に停戰會議で討議した案の一部を取り入れてゐる、日本側が承諾すれば停戰交渉は案外速かに進展すると思ふ

## 重光公使ラ公使を訪問

【上海二十七日發】重光公使は廿七日午前十一時ランプソン英公使を訪問し午後零時五分辭去したが重光公使は停戰交渉に關するランプソン公使の奔走を謝し併せて政府の訓令に基き帝國政府はランプソン氏の折衷案に異存なき旨を正式に通告した旨發表した

## 英首相に我方針通告

### 松平大使より

【ジュネーヴ二十六日發】松平大使は二十六日午前九時四十分英首相マクドナルド氏を訪問し、十九國委員會に對する日本の態度は主張を害せざる限り最大限度迄聯盟の意向に合致すべく努むるものなる旨を述べ諒解を求めランプソン公使の報告につき意見の交換を行ひ十時二十分辭去した、この結果英首相は直にスチムソン米國務長官と協議を行ひブリューニング獨首相も加はり正午近く迄協議した

## 對支條約を滿洲國にも適用

### 英商相、下院で言明

【ロンドン二十六日發】本日の英下院で商相ランシマン氏は滿洲國新政府に關する條約問題に就いて左の如く言明した

現行對支等約を其儘滿洲にも適用さるべきものである目下の情勢では滿洲國政府と特別通商條約締結の問題等は考慮する必要はない

# 支那側の逆宣傳には反證を擧げて說明

## 調査團、軍司令官訪問

聯盟調査員は二十七日午後二時より引續き本庄軍司令官と第四次會見をなした、當日の會見に於て委員側より奉天城占據に至る迄の戰鬪狀況、北大營戰鬪、柳條溝線路破壞の技術的質問、事變後の奉天城內市政關係等の諸質問を發せるに對し、奉天城の戰鬪については當日の戰鬪に當つた第〇聯隊長平田大佐が約四十分に亘り詳細に當日の戰鬪狀況を說明した、事變後の市政に就ては竹下參謀がこれに答へ、治安困難なる當時に於ける我軍の臨機善處せる具體的例を擧げて說明した、柳條溝線路破壞の技術的說明は今迄の會見に於ける最も重要なる說明で委員側鐵道技術專門家ハイアム氏立會、說明には特に滿鐵より派遣された鐵道專門技師が當り當時支那兵のため破壞された二本のレールを軍司令部表口に持參、委員一行は二本のレールの前に立會つて切斷個所の專門的說明に耳を傾けたなほ松井參謀は事變當時貼布された本庄軍司令官の布告について詳細なる說明を試み午後四時四十五分終つた、當日も委員側は北平に於ける學良等の說明を引合に質問せるに對し軍側では一々その反證を擧げ詳細に說明應答したので、委員側は支那側の根據なき逆宣傳の眞意をよく諒解し、軍側の說明に深く納得せる模樣である【奉天電話】

# 併行線問題その他鐵道諸問題を說明

## 調査委員一行 近く滿鐵側と會見

聯盟調査委員一行は軍事行動については本庄軍司令官と、外交問題等については森島總領事代理と會議を行つてゐるが、今回の調査の重要項目の一である併行線問題、借款鐵道問題等の

**鐵道問題** の調査についてはこれが當事者である滿鐵とは會見によつて調査を進める筈であるが、幸ひに調査委員一行中には鐵道專門家であるハイアム氏が參加してゐるため、既に滿鐵側隨行員中の關係者から同氏に對しこれについての說明を行つてなり極めて順調に調査が進められてゐる、而して一行としても北滿視察以前に一度

**滿鐵側と** 會見、鐵道問題についての概略的認識を得る必要を感じ、近く委員一行と金井淸氏を主任者とする滿鐵側關係者との會見が行はれる筈であるが、何れにしても最後的なものに關しては大連における聯盟一行と內田滿鐵總裁との會見によつて行はれるものと見られてゐる、尙滿鐵として說明するものは鐵道問題の事實についての說明に限られるもので

**條約上の** 問題に關してはこれが當然領事館方面で說明されるものと見られてゐる【奉天電話】

## 接待委員代表で

### 閻奉天市長から挨拶

閻奉天市長は廿七日午後二時五分ヤマトホテルに聯盟調査員一行を公式訪問、ハース書記長と會見滿洲國接待委員を代表し兼て市長として一行に對し歡迎の挨拶を述べ同二時三十五分辭去したが右會見につき語る

外交部總長謝介石氏からの電命により接待委員を代表し且つ奉天市長として挨拶に行つたものでハース氏といろ〳〵話し合つて見たが非常にいゝ印象を受けて愉快だつた【奉天電話】

## 長春各團體から調査團に聲明書

### 近く商務會長より提出

國際聯盟調査員一行の來長を機として長春における各團體は次の如き聲明書を史商務會長代表として提出の筈【長春電話】

茲に民衆を代表して意見を聲明す、東北三省は民國成立以來兵を用ひて人民に苛酷なる捐稅を課して人民はその負擔に堪へず農工人また奧地にありては土匪猖獗騷擾絕えず住民その居に安んぜず紙幣濫發せられ人民倒產するもの數知れず茲に圖らずも昨年事變起り匪賊各地に蜂起し人民は流浪失業し頓に恐慌時代となれり、その原因を調査するに悉く從前の各種惡政のいたすところにして、一切の惡政を排除せざれば吾々人民は全く生存の希望を失ふ、三省民衆は生存の道なく茲に解決の方法を圖り民衆自衞自決の策を公議せんとす、滿洲獨立國家成立し衆望を擔ふて前清廢帝推擧され政を執り新國を建設し業を興し弊風を改め以て民を水火の中より救へり、吾々人民は自らを救ふに非ざれば自らを守るに由なく吾等諸々の苦衷は各友邦の等しく諒察するところなり、貴調査團諸公の御來臨を賜り茲に無禮を顧みず衷心より陳情す、具に實情を御調査下されたく吾々當地における滿洲新國民を代表して謹しみて茲に聲明す

城內商務會長史煥亭、附屬地商務會長孫花南、同商務會員左春樂、寬城子商務會長李明九、長春縣教育會會長李錦文、省立第二師範學校長王孟仁、鄕護士會長張崇風、長春縣教育局長張硯田、長春縣農務會長張雲溪、地方紳士王荊山

## 眞崎參謀次長陸相重要協議

【東京二十七日發】眞崎參謀次長は二十六日夜官邸に荒木陸相を訪問し今後の滿洲對策並に停戰問題に關する聯盟對策その他重要問題につき協議を重ね九時過ぎ辭去した、協議の中心問題は北滿狀勢就中北滿における反吉林軍、張學良系兵匪等が調査團の滿洲入りを機とし大々的に滿洲擾亂を企圖し調査團の報告を支那側に有利に導かんとする行動漸次露骨となりつゝある件でこれに對しては兩者の意見一致した模樣で近く具體的處置に出づる模樣である

# 軍縮陸軍委員會

## 提案を整理するため委員會延期に決定

【ジュネーヴ特電二十六日發】英外相サイモン氏の提案にかゝる質的軍縮決議案が過般の一般委員會で採擇された結果禁止さるべき侵略的諸武器を各分科委員會で決定せしむべく陸軍委員會は本日午前會議を開き、英代表ヘールシャム卿は

委員會は直ちに重砲、戰車、裝甲車、要塞の四種目に就いて討議すべし

と提議、これに對し佐藤大使は

余は討議を進めるに先だちこれ等武器の有する攻擊的乃至防禦的性質の程度に從つてこれを分類する事にしたい

と提議した、然し右提案は徒らに事業を複雜ならしむる恐れあるとの理由で反對論出たため佐藤大使も遂にこれを撤回した、茲において議長アエロ(ウルガイ)氏は既に右に關し提案を提出した各國に對し更にその內容を補足せしめ幹部會で之を整理する餘裕を與へんため會議延期を提議、之に對し佐藤大使は

既に提案した國に限らず總ての國にこの提案をなす便宜を與ふべきだ

と主張し議長同意して散會した、尙國防費委員會も相前後して開會されたが殆ど何等進展をみなかつた、右會議で日本代表は日本政府は既に三月の二十一日豫算に關する聲明書を提出したが尙若干の重要文書を提出する筈で目下その作成を急ぎつゝあると聲明した

# 聯盟調査團に望む (3)

## 條約無視の實例

全滿朝鮮人民會聯合會長 奉天居留民會長 野口多內

國際聯盟調査員一行の來滿を迎へて卑見を述べるに當り我々から一番根本的問題として考へて頂きたいことがある、日露戰後三十年の今日、日本人の滿洲に在る者漸く二十萬を數へるが、今滿鐵及びその傍系事業以外に邦人の事業として何が殘つてゐるか、殆ど擧げるに足らぬものである。

聯盟一行が鐵道附屬地を視察せば非常な發達をみられるであらうが、一歩足を附屬地外に出せば、日本人の足跡さへもない次第であるこれ實に條約上においては日本人の正當なる權利を認めながら實際においては從來支那側は種々なる不法壓迫を試み、例へば城內における居住權の壓迫の如き日本人が一旦城內を出たら最後再び家屋を貸さぬやうな手段をとり、又商埠地における不當課稅の如き、不當なる排日壓迫を以て日本人を驅逐する手段をとつてゐたのである

この事實を根本問題として聯盟の一行はよく見て頂きたい、好況時代日本人が資金潤澤なる時代につくつた奉天製麻、製廠その他各會社の事業も大部分は支那側の不當なる壓迫に蹂躙されてついに經營困難に至つた、卽ち製糖會社のビート栽培の土地を與へぬやうな手段に出づる等の奸手段は聯盟委員の賢明なる事實調査によつて知得されることと思ふ。

又鮮人は數百年來の歷史的關係によつて滿洲に入つて水田經營をやり荒蕪地を今日の美田にしたものであるが、支那側は最近に至つて苛斂誅求益々甚だしく又法令上種々壓迫的手段を講じ事實上鮮農の獨立自治困難に陷らしめた、事變後の鮮農虐殺兵匪の鬼畜の如き暴行はいはずもがな避難鮮農何萬人歸るに家なき有樣である。

又最近には條約上正當に保護されてゐる滿鐵の事業に對してさへ壓迫を加へ鐵道の併行線問題の事實、又貨物、旅客に對してさへ自國の鐵道に誘引せん爲め支那側は行政上の手心を加へる等その陋劣なる奸手段は擧げるに違ない位である、而も最後には柳條溝事件の如き支那側は直接手段によつてわが線路に對し破壞をなせるものであつて、實に今回滿洲事變の動機なるものは條約上の權益擁護と自衞權の發動によれるほか何ものもなきことを調査員一行は認識されることと思ふ。

## 事變眞相を正視せよ

奉天商工會議所會頭 藤田九一郎

國際聯盟調査員一行は既に日本を訪問し政府要路及び民間と親しく會談されたものであるから日本の態度については既に大いた理解されたものと思ふ、一行が滯日中日本一般民衆から或る程度の知識を得たことは自分も大阪の實業家から聞いて事實と思つてゐる、抑々事實の眞相は遠きにゐて揣摩臆測するよりも近くに來れば自から判るものである、而して聞くが如く調査員一行が滿洲に三週間も滯在せば不言のうちに確實な眞相を掴むであらうことは疑ひを容れない、國際聯盟が日本の對支問題について難しいことを云ふのは實際上の諒解が不足なのであつて、今國際聯盟の五十幾ケ國を代表して選ばれた賢明なる人々の諒解によつてこの難問題は解決するものと信ずる、

この結果は今日までの行懸りは萬事氷解して、東洋の平和は事前の如き難局に置かれるものでなく、最も滑かな國際關係に置かれることゝならう

## 軍縮問題重要協議

### 各巨頭參集し

【ジュネーヴ特電二十六日發】本日スチムソン氏の宿舍ヴイラ・ベサンジュに英首相マクドナルド、米代表デヴス・ギブソン大使、ドイツ首相ブリューニング・ビューロー等の巨頭參集軍縮問題並にこれが歐洲の一般狀勢に及ぼすべき影響について重要協議をなした、佛のタルヂユ首相のみ選擧運動等のため列席しなかつたが、ブリューニング首相は明日マクドナルド首相は三十日それ〴〵會議より生じた問題を處理するためタルヂユ首相と會見すると

## 一般委員會二週間開かず

【ジュネーヴ二十五日發】本日開會された軍縮會議幹部會は今後二週間內には一般委員會を開かざることを決定したが、これは暗に五月中旬に擧行されるフランス總選擧終了後までは軍縮會議は何等の進展を見ぬことを物語るものであるなほ幹部會では右決定事項を一應二十六日午前開く一般委員會に提案承認を求めるはず

## 軍縮會議停頓

### 一般委員會延期

【ジュネーヴ廿六日發】軍縮一般委員會は攻擊的武器防禦的武器を提議する專門委員會を任命し此の報告を得る迄延期する事を可決目下の處では一般委員會は無期延期の模樣で從つて軍縮本會議も停頓狀態となつた

## 陸海軍委員會

【ジュネーヴ二十六日發】軍縮會議陸軍海軍各委員會は本日

一、最も攻擊的な武器

二、國防に對し最も效力ある兵器

三、非戰鬪員を最も脅威する兵器

右を決定するため開會された、空軍委員會又同目的の爲め二十七日開會、尙ドイツは本日海軍委員會に對し

英國の私的軍縮決議案に依る攻擊的兵器の表中に一萬噸以上、口徑十一インチ以上の備砲を有する主力艦、航空母艦、化學藥品及び病菌學的戰爭の追加要求を提出した

## 革命的組合員ロシア援助力說

【モスクワ二十六日發】目下開催中の第十回勞農聯邦職業組合大會において廿四日赤色國際勞働組合書記長ロゾフスキー氏は若しロシアが外敵の攻擊を受くる時は全世界數百萬の革命的勞働組合員は擧げてロシア援助に馳せ參ずべしと述べ日本支那その他諸外國代表も交々起つて萬一の際は熱烈にロシアを支持する旨を誓つた

## 厦門の近海に警備船を配置

【厦門二十七日發】共產軍の脅威に事態重大せる厦門の警備に付林口領は外交團主席フランス領事に宛て厦門高州兩地を敗兵の流入より救ふため附近の海上に武裝警備船を配置する旨を通告した

## 小崗子管內の結核豫防デー

小崗子署では廿七日午前八時より結核豫防デーを實施するが當日は全署員總動員のもとに管內各戶に標語入りマッチ及び宣傳文を配布し夜間は支那各映畫館にて豫防講話をなす筈

# 滿日各地版



## 春の撫順永安臺で 日滿聯合大運動會 二十六日盛大に擧行

【撫順】撫順に於ける建國記念聯合大運動會は滿洲國體育協會支部主催の下に二十六日午前十時から附屬地內永安臺競技場に於て盛大に開催された、參加學校は滿洲國側女師、女子職業、第一、第九、第十民立、第一女師附屬、圖書館附屬各小學校及び日本側撫中高女工實、千金、永安、新屯、各小學校、公學校、普通學校合計約五千五百名日滿兩國生徒兒童で定刻

**入場** 整列すると競技場のポール高く新五色旗と日章旗が平和の使傳書鳩の飛翔裡に初春の空に掲揚され、次いで夏縣長、宮澤炭礦庶務課長の兩會長が開會の辭を述べ日滿國旗一萬餘を參加生徒及び觀衆に配布し、かくて劈頭兩國全生徒の鮮かなる大行進に次いで永安小學校の四米リレー第九小學校同上、撫順高女のダンス、新屯對民立第一男子の連鎖競走、同女子、工業實習科生の體操普通校四百リレー女子師範マスゲーム等々二十餘組の運動競技が高聲ラヂオの音樂につれて次々に行はれ、スタンドをぎつしり埋めた兩會長以下洋和服の

**邦人** 黑紺赤色の支那服をつけた滿洲人と白衣の朝鮮同胞が今日を晴れと互に盛なる拍手聲援を送りいつか共存共榮の喜びを事實の上に體驗したが午後三時競技を終り全生徒集合兩會長の閉會辭を述べ日滿兩國の萬歲を三唱大盛會裡に散會した

## 營口では七日 聯合運動會 諸般の準備總て整ふ

【營口】建國記念と民族融和の目的を以て滿洲國體育協會本部の計畫に基き日滿合同の大運動會を當地に開催することゝなり先頃來具體案を練つて居たが愈々出來上つたので來月七日午前九時半から練軍營練兵場に於て開催のことに決し日本側に對し參加を求めて來た日本側は欣然之に應ずるに決し

**營口** 小學校、家政女學校明倫義塾、商業實習所の生徒約三百五十名出場することになつたが滿洲國側の出場學校は營口縣立商科、高級中學校、同師範學校、同女子師範學校、第一、二、三、四五、六、七、八、九の師範附屬小學校生徒五百餘名にして兩國の出場は十七校八百五十名の多數に及び日滿共多數の父兄及び其他の參觀者多かるべく今から盛況を豫想されて居る、當日は煙火數發を打ち揚げて開會を報じ奏樂裡に役員及び參加者の整列あり日滿兩國の國旗授與及掲揚式ありて楊會長の開會の辭あり建國記念聯合大運動會々歌を日滿にて合唱し役員の着席あつて運動會に移る筈である、

**閉會** の辭終ると共に國旗降下旗行列、日滿合同にて運動場

## 鳳凰城は 三日擧行

【鳳凰城】鳳凰城建國記念日滿聯合大運動會は五月三日午前九時より省立第二師範學校附屬小學校に於て開き先づ豫算其他大體のとりきめをなした上更に宣傳委員、競技委員、接待委員、設備委員等各係別に協議を遂げ總てを決定した、尚參加學校は中等學校四、小學校十三合せて十七校其他で役員は左の諸氏である

▲會長李筠生、原口吉次▲副會長何泮林、福岡丈助▲庶務委員長羅寶書、太田瑞穗委員四名▲宣傳委員長李拱之、川越隆委員七名▲競技委員長張乃曾、松原一郎次委員十四名▲接待委員長郭彥碩、篠田直次郎委員六名▲設備委員長千百川、關口德松委員十名▲場內整理委員長郭良、吉岡昇委員十一名▲救護委員長松田軍醫委員三名▲顧問高石正渡邊力、犬童吉之助

……は會長に楊縣長、荒川領事、副會長に金教育局長、門間地方事務所長、贊助員に李實業局長、白警務局長、王財務局長、李邊業銀行經理、林警察署長、佐藤憲兵隊長、古川地委議長、今井商議會頭等が擧げられ總務部、設備部、接待部警備部等の役員もそれ〴〵任命された

一周の上解散の順序である、役員

## 奉天各小學校 天長節拜賀式

【奉天】廿九日天長節當日には各學校に於て午前九時より拜賀式を擧行する

## 本溪湖に避難の 鮮農新耕地開拓 卅名孤家子に護送

【本溪湖】本溪湖に避難してゐた鮮人十戶約七十名に對し本溪湖署で斡旋の結果遼陽縣孤家子に五十天地の水田新耕地開拓を爲さしめることゝなり二十五日午前一時發鮮人の稼業可能者三十名を保護して岡田警部補以下警官十名が出發し橋頭に下車午前四時發足、六邦里の山坂道を孤家子に至り保護の目的を達して歸來せしが、同地附近住民は過般匪賊頭目占中華が歸順の際日本官憲の斡旋よろしきを得た爲め歸順が實現したので同方面は平穩となつたので日本に多大の好感を寄せゐる時とて鮮人移住にも非常に親切であり大いに協和してゐる樣である、而して岡田警部補の歸來談によれば遼陽縣方面の自衛團は警備が非常に嚴重にて一行が二道河子の手前まで行くと前方高地に散兵して一齊射擊の隊形で旗を振つて進行を制止するので何事かと驚き一行を止め岡田警部補のみが進んで隊長格の者と交渉したるに同村では團體は絕對に入村せしめない方針で斯く嚴重なる取締りをしてゐるとのことに鮮人を送る事情を述べ、やうやく事なきを得て通過したがうつかり發砲でもしてゐたら大變な間違ひを起す處であつた

## メーデーを控へ 撫順署の大警戒 殊に不逞團に注意

【撫順】撫順警察署では五月一日のメーデーを控へこゝもと高等警察を中心に不逞團の工作警戒に大童となつてゐるが今年は事變の影響を受けて思想勞働工作も非常に尖銳化し反帝、共產、鮮匪の策動潛行的なる赤化運動、北滿方面に於けるテロ化、殊に各地の自稱義勇軍は一の統制下に目下來滿中の國際聯盟調査委員に危害を加へて政治的に日滿兩國を危地に陷らしめ或は當日前後を期し各重要機關襲擊說等警戒すべき情報續々たるものあり、就中長春奉天に次いで撫順の如きは滿洲一の勞働都市で十數萬の日鮮滿勞働者あり今々奧地の治安も未だ完全ではないので萬一椿事勃發せんか忽ち撫順一帶は大混亂を呈すべく炭都撫順のメーデー警戒は一入努力を要するであらう

## 衆議院議員 滿洲上海視察 日程と團員

【奉天】二十六日來奉した衆議院議員一行の氏名及び滿洲上海視察日程は左の如し

團長內野辰次郎（政）菊池良一（民）大野伴睦（政）原吉郎（民）大島寅吉（民）小山谷藏（民）栗原彥三郎（民）工藤十三雄（政）丹下茂十郎（政）松山知之（政）松山常次郎（政）益谷秀次（政）飯村五郎（政）久山知之（政）鈴木正吾（第一控室）崎山武夫（政）空井義道（政）書記官中御門經民、同屬千葉次雄、田中肇

▲廿六日午後一時奉天着▲廿七日滯在▲廿八日撫順往復、同午後九時二十分奉天發▲廿九日午前七時長春着、同午後二時二十九分發、同午後十時十分哈市着▲三十日午後九時四十五分發▲五月一日午前六時四十九分長春着、同午前八時十分發、同午前十一時十分吉林一泊▲二日午前九時五分發、同午後十二時五分長春着▲三日滯在▲四日午前八時三十分發、同午後八時大連着▲五、六日滯在旅順往復▲七日午前十一時大連發（奉天丸）▲八日早朝青島着、同正午發▲九日午後上海着十、十一日滯在▲十二日午前九時上海發▲十三日長崎歸着歸京

## 奉山線列車の 顚覆を圖る

【奉天】奉山本線高山子、大虎山間線路を破壞列車顚覆を計る目的をもつて廿五日午後三時より四時の間に高山子附近を距る八キロ第二十一號橋梁の左軌條三本の繼目板及び大釘を拔き取り軌條を取り外してあるを發見高山子方面の匪賊の仕業と見て警戒中である

## 撫順の建國記念聯合運動會

マイク前で挨拶の夏官撫順縣長

# 家庭

## 育兒の秘訣を お母さまとお伺ひに 赤ちゃん訪問記

きた生

**古代**エジプトの繪畫を見ると赤ン坊に動物の乳を直接に飲ましてゐる。この時代には山羊だの牛だのがお母樣の役目を半分承つてゐた譯だ、今から考へると隨分亂暴な話だが當時は大眞面目だつたらしいから面白い。爾來五千年人智は進み科學は驚異的の進歩を遂げた、で現代の若きママさん達はどんな方法で愛兒を育ててゐられるか。カメラとペンを携へて

**以下**その第一回訪問記。

なるべく若いお母樣からとの理由から白羽の矢を立てたのが商業美術家 明智凡氏の御家庭。

**來意**を告げるとまだ女學校の匂のする若い奥樣

「赤ちゃん訪問ですつてまア、でも妾なんかまだコレ一人なんですもの、育兒の秘訣なんて分りませんワ」、とすこぶるのごけんそんぶり——だがこれで引下つたのでは赤ちゃん訪問第一日は零になる。

「生れつきとても丈夫なので、ほんとうに子供を育てるのに骨が折れると思つたことはありません、お乳はむろん母乳です、少しお乳が多すぎるので此の間消化不良を起したことがありました、その時ごく

**近所**の○○先生に見て戴いたところ、お乳をのます間をもう少し延してごらんと仰言つたので其の時戴いたお藥を服ますと同時にそのやうにしてゐますので其後はお蔭樣で——」

「夜分泣いて困つたとか、風邪をひいたとか、そういふことでお困りになつたことはございませんか」

「ええ、やつぱり消化不良を起した時、夜になると泣いたり、むづかつたり、機嫌を惡くして困つたのです、その時丁度先生から戴いたお藥もなくなつてゐましたし、どうしやうかと思つたのですがフト「宇津救命丸」のことを思出して早速服まして見ました、處がどうでしよう、夜泣きもピッタリ止るし。

**消化**不良の青い便をしてゐたのがすつかり治つて仕舞つたのです。そしてまるで不思議なほど機嫌がよくなつて、翌日からニコニコ笑つてゐるンですよ、救命丸てほんとうにいいお藥ですわネ」

「宇津救命丸が赤ちゃんにいいお藥だといふことは方々で聽かされてゐますが、そんなに效きますかね」「ええ、さきに戴いた先生のお藥の效き目も手傳つてゐませうが救命丸もほんとうにのまして見て驚きましたワ」

「ではその救命丸育ちといふ正札附の赤ちゃんの寫眞を一つ」

「ええ、どうぞ、でもまだ生後四ケ月ですからうまく撮れますかしら?」

**カメラ**を向けると赤チャン可愛い目をパチクリ、生後四ケ月などとはどうしても思へぬ見事に肥つた顔をあどけなく微笑ませるのでした。（上掲の寫眞がそれ食べてしまひたいほど可愛いい赤チャンではありませんか）

からだの弱いお子さんを少しでも丈夫に育てたいと思ふ方、健かな愛兒ではあるが、より強く朗かに育ててみたいと希はれるお母樣方は、願くとも宇津救命丸のご常備だけは、何を措いてもお忘れになつてはならないと信じます。

### お母樣方へ

宇津救命丸の小兒藥としての優秀さは今更申上げる必要もありませんが、この藥は和漢藥の粹を集めた小兒藥で此頃に起り勝ちな小兒の諸病を速かに治療するのみでなく、性來虚弱な小兒の體質そのものを改造し抵抗力を強め、呼吸器官を健全にし、若芽のやうに伸び伸びと成育を助ける獨特の效果は多くの人の永いご經驗によつて極めて明かに立證されて居ります。

因に宇津救命丸は全國の藥店に販賣され藥價は廿錢、卅錢、五十錢、一圓、二圓、三圓、五圓、拾圓等ですが、家庭用としては二圓以上のものが徳用です。

## 赤ちゃん時代の「健否」は一生の健康狀態を支配します 小兒を丈夫に育てる爲に是丈の用意は必要です

### 這へば立て

這へば立て立てば歩めの親心は古今東西の別なく子を持つ母の希はぬなき至情の發露でありませう。しかし乍、乳幼兒は時としてこの母達の切願を裏切つて、發育遲々として進まず、又怖しい疾病の虜となつてお母樣方をハラハラさせることがいかばかり多いことでありませう。

### 六人に一人

試みに專門的な統計を見ましても、年々日本全國で生れる約百八十萬人の小兒の裡三十萬人の乳兒は誕生日をさへ迎へずに死んで行くと言はれて居ります。生れた赤ちゃんの内六人に一人の割です、而もこの死亡率は近來益々増加の傾向を示しつゝあるのであります。勿論このなかには先天的に滲出性體質（腺病質）で病氣に弱く育ち難い小兒も少くないのでありますがお母樣方の育兒上の不慣や手ぬかりも又決して稀ではありません。

### 小兒藥の選び方

刺戟の強いものはいけません。分量の厳密なものは注意せねばなりません。幼兒の體質は柔軟で、藥物に對する感受性が強いから、時として中毒症狀を起して大變なことになるからであります。だからなるべく性狀の温和な小兒の體質にピッタリしたものを選ぶべきです。この意味で宇津救命丸等は最も理想に近い小兒藥といふことができます。のみならずこの藥は效果も又單純な洋藥などよりもズット顯著であることが知られて居ります。

### 健康の土台

元來乳兒の時代の健康狀態は一生の健康の土台であります。温い太陽と水と豊壤な土地に芽を出した植物がスクスクと伸び育ち茂りゆくやうに、小兒時代を健かに發育したものは成人してからも常に健康を保證されるのでありますが、この時代に肺尖とか百日咳とか消化不良とか榮養障害などの疾病を繰返した者は、その將來も又陰鬱なるを免れません、

### 急速な手當

それ故お母樣方は育兒上特にこの點に注意し、弱い小兒も蹉跌のないやうに、完全な健康狀態で發育成長せしめねばなりません。それには何よりも母乳榮養を正當に與へることです。牛乳その他人工榮養の場合は特に注意しないと怖しい榮養障害の誘因となります。さうしてかりそめにも幼兒が消化不良とか虫氣とか疳とか呼吸器病とかに冒された場合は一刻も早く專門醫の診察を乞ふなり、家庭に於て適切急速な手當をなさるべきであります。

### 永遠の生命

家庭に於ける手當としては「宇津救命丸」をお與へになることなど最も適切且有效な方法でありませう。この藥は小兒の專門藥としてその主劑にも配合にも又その效果の上にも實に微妙周到なる研究が試みられた唯一の和漢藥だからであります、事實子育て藥として「宇津救命丸」の歴史と信用と效果とはやはりこの藥で育てられたであらう處の、世の多くのお母樣方が既つくに御承知の筈でありませうが、洋藥萬能の今日でも眞によく小兒藥として宇津救命丸は永遠の生命を謳はれて居ります。

### より健かに

### 小兒と結核

小兒の結核は以前はあまり注意されなかつたのですがヒルケー氏が皮膚反應を來す結核診斷法を發表して以來、この診斷法によつて小兒にも結核の多いことが分りました、そうして身體の抵抗力の衰へた時、その病毒を遇うして活動性に移るのです、ですから腺病質の小兒や風邪をひき易い小兒などはこの危險に曝されない樣、日頃から呼吸器の抵抗力を増進するため、榮養を十二分に充實させる必要があります。榮養素として理研ヴイタミンAとか又呼吸器官を強健化するために小兒藥として有名な宇津救命丸などを與へることは最もいい方法です。かうして日頃から身體全體を強めて置けば潜伏性の結核があつても決して發表せず、いつしか癒つて仕舞ふものです。尚小兒の結核保菌者は何となく身體に元氣がなく、顔色が蒼白く、發育が後れ不良で多くは瘦せて居ります、かうした小兒は常日頃から特に注意して前記の榮養を攝らせ發病せぬやう保護してやらねばなりません。

## 育兒顧問

### 慢性の下痢で

乳離れをしてご飯を戴いてゐる生後三年の小兒ですが、慢性の下痢で困却してゐますが、原因手當等を詳しくお教へ下さいませ（池袋、榮子）

□右のお答へ□

小兒の慢性下痢は非常に多いものです。これは急性の下痢を治し損れて起します。食餌中の含水炭素が、消化不充分のため醱酵を起しいはゆる醱酵下痢の症狀を示すものです。何時もお粥ばかり食べさして置くと何ともないが何か飯を與へると直ぐ下痢するので又重湯にするといふ風に下痢は却々止りません。本病の特徴は始め病勢はあまりひどくないが、少し食物の攝生を怠るとか、また風邪でもひくと病勢が重くなり、ひどいのになると榮養が衰へ死を來すやうなことがあります。手當及び療法としては食物の注意は勿論必要ですが全身療法を施されねばなりません、小兒をなるべく屋外に出し、外氣に接して輕い運動をさせます、食餌はなるべく變換することです、醱酵下痢があれば蛋白質の多い食物、例へば豆腐、細かに切つた脂肪の少い肉、魚、等を與へ、粥若くはご飯を廢して食パンのやうなものを選びます、糖分の多い菓子類、または脂肪の多い牛乳などは中止せねばなりません。又お藥としては「宇津救命丸」をお與へになることをお奨めします。この藥は小兒下痢の原因たる消化不良を除き、虚弱兒童を根本から強健化する不思議な力がありますから赤ちゃんの健かな生育とより健康を望まるるお母樣方にお奨めします。

## 安奉線破壞を鄧鐵梅が目論む
### 鳳凰城内に宣傳隊

【奉天】頭匪鄧鐵梅は安奉線鳳凰城附近の尖山窩に部下二千五百名を集結し安奉線破壞を計畫しつゝあるが、最近右の匪賊は宣傳班を組織し左の如き宣傳を鳳凰城内に流布してゐるため人心尖鋭化し一般支那人は流言蜚語に惱まされてゐる

近來頭目鄧鐵梅は北平の張學良より密命を受け後方義勇軍總司令となり學良より軍資金の供給を受け戰備を整へ鳳凰城を奪回せんとして李福田、李子榮等と合流し來る七八月頃大暴動を起すものなり、尚近く米國全海軍出動して日本に廻り露國も亦陸兵を國境に集結して日本を攻撃すべく南京政府にて上海滿洲を攪亂せば日本は四面楚歌となり破滅すべし云々

## 關東長官の招待觀櫻會

【旅順】關東長官々邸の櫻花も愈々見頃となつたので今年の主人山岡長官は恒例に依り來る五月一日午後一時から旅順大連の知名士夫人を合し千二百名（旅順二百八十九名、大連三百四十三名）を招じ觀櫻會を開催する事となつた、翌二日は同じく廳内各職員及びその家族一同を招じ大に慰勞觀櫻會を催す

同日午後四時三十分大連發御用船靜耶丸に乘船懷しの故郷へ凱旋する

## 滿洲國民族協和黨支部
### 鞍山に設置

【鞍山】滿洲國民族協和黨設立の促進委員會奉天本部よりの慫慂により鞍山では二十六日午後四時より實業協會室に於て發起人會を開催したが、出席者は日本人及滿洲人を通じ二十數名出席し定刻石川義助氏開會の挨拶を述べ座長席に就き民族協和黨の鞍山支部を設立するや否やの件を議し結局藤澤氏より奉天促進委員會の趣旨説明により設立することに決定し其の組織を討議の結果、先づ鞍山管内及び南部農商聯合會の一部を一團としたるものにて鞍山支部を設けることに決定し具體的の會則等は來る三十日準備委員に於て決定する筈である

## 朝鮮軍第〇團司令部歸還

【奉天】事變以來遼西の曠野に轉戰し錦州攻略匪賊討伐など、東奔西走奮戰を續けた朝鮮軍第〇團司令部は朝鮮に復歸することゝなり二十五日奉山線にて來奉、二十六日十五時二十五分龍山に向ひ萬歳聲裡に離奉歸還の途についた、驛頭には事變當初以來激戰を續けたこの應援軍を送らんため各團體代一代松

## 營口商業實習所入所式

表、市民多數押かけ軍司令部より橋本參謀長以下各幕僚等半ケ年餘の名殘を驛頭に惜んだ

【營口】營口商業實習所に於ては二十六日午前十時から同所第三回入所式を舉行したが一同着席關野所長開式の辭君が代の唱歌中野教諭の學事報告に次で入所生の點呼をなし關野所長の入所生に對する懇篤なる訓話米村郵便局長の來賓を代表しての祝辭に次で入所生總代の誓詞及深江治平氏の父兄總代としての挨拶ありて式を閉ぢ一同退散した

## 旅館の宿泊料
### 奉天で等級を定める

【奉天】從來奉天における各旅館の宿泊料は等級によつてそれぐ一定してゐるのであるがその等級たるや區々にして勝手な料金を取り立て暴利を貪つてゐるものさへあり、本年は新興の滿洲國を目差して内地その他から觀察に來る各種團體客又は學校生徒の見學團等が多數ある見込みで從來のまゝでは折角視察に來たもの、これ等團體客の第一印象を害する憂ひなしとせず奉天署ではこの際各旅館の等級を決定し料金の値下げをなす必要あるに鑑み廿五日午後四時旅館組合員を本署樓上に召集し約四時間に亙り料金の値下げ並に等級決定等に關し懇談をなすと共に種々具體的方法に關し協議をなしたがその結果從來の特等一等二等三等の等級を一、二、三、四等に區分この外特等を認めることもあるべしとなすもので、宿泊料は最低三圓を最低一圓五十錢、一等七圓と定め團體は普通料金の半額以下とし等級は出來るだけ公平を期するため旅館組合から詮衡委員數名を舉げ、これに警察、滿鐵側等も加はり三十日頃各旅館を戸別的に訪問し實地に審査の上投票決定することゝなり、組合側では廿八日臨時總會を開き之が方法につき打合せをなすが料金は決定次第實施の筈である

## 遼陽の結核豫防デー

【遼陽】滿洲結核豫防會では全滿一齊に二十七日豫防デーを實行することになり警察署では地方事務所と協力當日午前九時から多數集合する驛小學校等に輸入パンフレット宣傳ビラを配付し特に小學生徒には結核豫防の原則と學習時間表を印刷したものを配布し接客業者に對しては警察官と地方事務所の係員が丁寧に注意を與ふる等豫防デーの徹底を期する處があつた

## 上海出動軍旅順歸還

【旅順】上海方面出動中の旅順〇〇隊三年兵約〇名は二十六日午後二時十分旅順驛着官民盛なる歡迎裡に無事歸旅した驛頭に起る萬歳の聲歡迎旗のはためき市民の赤誠が十分に表現され市中各戸が國旗を揭げ勇士を迎へた尚同三年兵は二十八日午前六時除隊式を行ひ同日午前九時三十五分旅順驛發離旅

## 小林氏拉去頭目
### 營口に潛伏中捕はる

【營口】昨年八月二十二日海城縣唐山に勢威を有する小林克氏の義弟義人氏を人質として數萬元の贖身金を要求し數次交渉を重ねたるも纏まらず義人氏は賊に引廻され各地に轉々して居たが九月十八日の事變發生と共に岩田守備隊長、佐藤憲兵隊長等の支那側に對する嚴重なる交渉により餘儀なく之を放ち出した事件あり該事件の首謀者兩來好は其後我討伐隊の爲に負傷し彼地此地に潛伏治療を加へて居たが二十三日夜營口の某處に潛伏し居るを探知したる憲兵隊では上野軍曹以下現場に踏込み難なく之を取押へ嚴重取調中であるが近く小林義人氏を招致して首實驗を行ふ筈である

## 遼陽神社行事

【遼陽】遼陽神社では二十七日午前十時から靖國神社遙拜式を執行したが、二十九日午前十一時から天長節祭を、同日午後五時から春季大祭夜祭を三十日午前十時から大祭を執行し同日午後一時から大祭奉納大弓會を催すと

## 鞍山警察署巡查の勤務替

【鞍山】鞍山警察署では廿五日附左の如く巡查の勤務替を行つた

内勤衞生係上原太市、刑事野田勘造、北六番町山口作之助、本署直轄板倉海秀、柳町派出所東中道喜左衞門、湯崗子中島數六千山高橋工、立山福田壽市、驛平尾孝重、司法内勤引地章、豫備員野得夫、移動警邏班水野正夫、乙黑文男、小松俊雄、帆足英男、移動警戒班柳野敏行、豐田傳三郎、先熊宮男、中野讓、小ケ倉敏、岩下榮、宮崎三郎、石井勇、高等視察係王日長、移動警戒班金錫君、鄭潤楠、徐成賢、金永世、李楷偉、馬廷廣、林茂峻、内勤高等警察係大江喜代松

## 撫順の流通券發行差止め

【撫順】撫順縣では目下千金寨市街外縣下全般にわたり商工農何れの住民も資金難に陷つて市況頗る振はぬので之が救濟のため夏縣長金財政局長は運般來縣稅及び財務局財產、撫順炭礦採掘稅等を擔保として總額六十萬元の流通券を發行々使する計劃で豫て省公署に對し右認可方の申請中であつたが最近省公署では諸種の事情で右實行を差止めに來たので折角の救濟策も瓦餅に歸し縣公署では改めて對策に應心してゐる

## 奉天地方委員會

【奉天】奉天地方委員會は二十五日午後一時から奉天事務所樓上會議室に於て開催し公費査定審査委員を左の如く推薦決定した

地方委員會側吉川之康、銀行團側先川喜代治、區長側藤巻快教、地方側佐々木孝三郎

## 撫順
### 炭礦の懇談會

新國家成立直後における最も緊要なる問題は先づ建國精神の普及徹底と諸民族特に日滿國民の融和團結をはかるにありとて既に舌に或は聯合運動競技會等の方法によつて互にその宣傳普及に努めつゝあるところであるが當地炭礦庶務課では右に關し三十日午後一時より事務所三階に於て在滿關係者の懇談會を開催する由

## 財政局移管

【營口】當地財政局は從來省政府直屬の機關としてその隷下に職務を執行してゐたが、今回の省令の改正に伴ひ縣公署に隷屬され縣長の命下に縣下全般の會計事務を掌ることゝなり事務所もこのほど縣公署内に引移つた

## 營口
### 避難鮮人歸還

時局發生以來牛莊領事館管内の鮮人は當地に引揚げ牛家屯も隔離所に收容中であつたが時局も一段落を告げたると且つは播種期に入りたるを以て官憲保護の下に漸次前住地に歸農するもの多く二十五日には老爺堡に居住せし一團三十一戸人員百三十八名は歸農した

**西田氏講演會**　京都一燈園主西田天香氏は滿洲各地に講演巡廻中であるが當地には三十日午前零時半來營同日午後七時から社員倶樂部に於て講演會を催す筈入場無料成るべく多數の來聽を歡迎すと

## 公主嶺
### 五臺子の匪賊團討伐

伊通縣五臺子を根據とし暴威を擅ひつゝある三省、林中好、海北等合流の匪賊團は逐日勢力を增加し政治的色彩濃厚となり、懷德縣公署はこの情報に縣下の警察及び保安隊を召集し二百五十名の討伐隊を編成徹底的に掃蕩すべく二十六日午前三時三十分之れが討伐に出動した

## 故障の愛國第一號機

公主嶺獨立守備隊練兵場に不時着陸した故障の修理をなしつゝあつた愛國第一號機は二十六日午後二時四十分離陸北行した

## 旅順
### 結核豫防デー

滿洲結核豫防會旅順支部では二十七日全國結核豫防デーに際し市内各交通機關には一齊に宣傳旗を揭げ正午からは旅順ボーイスカウト全員により各戸に亙り宣傳ビラを配布午後六時からは昭和園に於て講演と映畫の夕べを開催盛況を極めた

**御めでた**

▲朝日町二ノ一四　諸戸鋼次郎氏長男宣幸君二十三日出生

**傳染病發生**

▲元寶町八七　末永嘉秀（五〇）二十六日ヂフテリヤと診斷さる

**兎耳驚目**

◇山岡關東長官は廿六日正午目下入港中の特務艦淀艦長茂泉愼一大佐以下幕僚九名に陪賓として久保田駐在武官を官邸に招待午餐會を開催その勞を勞ふた主人側は長官はじめ日下内務局長、御影池交害課長鶴原地方課長等であつた

◇代議士内野辰次郎氏一行十九名は上海滿洲出動軍隊並に在留邦人慰問の途次來る五月四日大連着五日旅順を見學の豫定

◇前關東廳殖產課倉賀野技師は來る五月一日午後一時半旅順發二日大連發のうすりい丸乘船郷里明石へ向ふと

◇新市街出診所師に開設した成田醫院長成田彥次郎氏は來る三十日午後六時から偕行社に於て右披露宴を開催する

# 身を守れ  子孫を愛せ

# 見よ！世界に比ありや
# 梅毒撲滅の烽火
## 果然國際的記錄を劃した新學說
## 沃素療法の確立に依つて新生面開かる

凡そ梅毒を知る人にして彼の六〇六號を知らぬ人はあるまい。然れども此の有名な六〇六號を何回繰返して注射しても、梅毒は絕對に完全でないことを知る人は極めて稀れである。然り、斯くなればこそ、梅毒は今日尚依然として猖獗するのである。

彼の「六〇六號」が發見された當時、日本の新聞はこぞつて其の効力を非常に誇張して發表した。從つて一般世人は、この「六〇六號」の二三本も注射すれば、梅毒は必ず治るものと誤つた考へを持つやうになり、而も今日でさへこの誤傳を深く腦裡に刻み込んで居る人が多い。事實以前は醫師ですら斯く信じて居たのである。

六〇六號出てより早くも廿年、その間に於て六〇六號の眞價は遺憾なく研究し盡された。而して六〇六號で治療した梅毒は、早晚殆んど再發を免れぬ事が判明した。而も一本や二本の注射では、根本療法と云ふ見地から云へば殆んど治療の意味をなさぬことが學術的に究明されたのである。

茲に於て梅毒根本療法の研究は、果然、再び隆起し、遂にこれ等の重大缺點を合理的に滿したる「沃素療法」の如き、眞に完璧を期した新療法の確立を見たのである。今や沃素療法の眞價は、全世界驚異の的として刮目せられ、一躍將に群を拔き國際的信望の支持を受くるに到つた。即ち、沃素療法は、梅毒根治の最後的止めに等しきものである。從來の治療法で根治せぬ人、これから初めて治療せんとする人々は、先づ本病の眞相を究め、而して誤たざる治療方針を確立せねばならぬ。

## 新學說が齎した 梅毒の眞相と治療の原則

**梅毒に感染後** 猛然として襲ふ皮膚發疹、即ち「横痃」や「下疳」の如きはだれでも直ぐに夫れと肯けるところから、比較的早期の中に治療を施ひ得るのが常である。然れどもこの急性症狀が第一回の治療で一時消失すれば、最早や病氣は全く癒えたものと思ひ込み、患者の大部分は直に治療を放擲してしまふ。これは素人考へとして當然で、症狀の消失したものに尚且つ治療を繼續する必要を認めぬであらう。

**而し梅毒に限つて** 左樣に簡單な事で根治はしないのである。素人の最も恐れる横痃や下疳等は、梅毒症狀中の最も輕症なので、云はゞ梅毒に感染した一種の目標に過ぎぬのである。即ち病毒は何時までも感染部位に止まるものではなく、四五日經過すれば逸早く淋巴腺を傳はつて全身に蔓延してしまつて居るのであつて局部的症狀等は恰も彈丸に當つた銃傷の入口に等しきもので、內部に喰ひ入つた彈丸を摘出せねば根治せぬのと同樣である。これを說明する事實として

**最初梅毒を** 受けた當時に出來た下疳を切り取るか、或は燒き取るかして、その患部を完全に治したと假定する。然るに計らんや治つた筈の局部が、二ケ月を出でずして早くも猛然と再發症狀を呈し、而もこの時に現れる症狀は成熟なる第二期梅毒で、全身到る處に赤銅色の丘疹や薔薇疹を發し、立派に陽性の梅毒なる事を證明する。

**斯樣に梅毒は** 根強き疾患で、普通の病氣と全くその性質を異にして居るのである。彼の六〇六號で本病が根治せぬと云はれるのは、實にこの內臟に喰ひ入つた病毒が、完全に撲滅されぬ爲めで「眞の根治」は血液にも脊髓にも絕對に病菌の反應を認めぬまで徹底的に一掃し、以つてその病根を絕つにあらざれば不可能である。左の一文を熟讀すれば、根本療法の眞義が自と氷解するであらう。

## 慢性梅毒が 六〇六號で癒らぬ譯
### 病菌慣れぬ藥物は何か

スピロヘーター

**同じ病菌の中でも、** 彼の結核菌とコレラ菌とは其の性質も違ひ、また作用も全く異る如く梅毒菌もこれと同樣、他の病菌に見られぬ一種特殊の性質を有して居るのである。即ち輓近細菌學の異常な發明に伴ふて闡明した新學說に依ると

**梅毒菌の藥物に對する** 抵抗力は、各種病菌中最も強大、而も單一なる殺菌劑には忽ちにして慣れてしまひ、その藥物をして無効ならしむと云ふ驚くべき事實が證明された。

彼の六〇六號や水銀劑の如き單一なる殺菌劑が、最初は効いても忽ち効がなくなると云ふのは實にこの邊の消息を物語るものである。再感患者の大部分が最初の感染當時に「六〇六號」や水銀注射を受けて居る事實に徵してもこれを立派に證明する事が出來るのであつて、この事實は今や世界の醫學界に於て一致確認された定說である。のみならず、この「六〇六號」や水銀は內服ではほとんど効果がなく、總て注射療法の一方に限られて居る關係上、醫師の診療を極度に嫌つてこれを受けぬ患者が多いと云ふ一大缺點がある。

× × ×

**文明は梅毒化だ、** と云はれるのも、また年々遺傳梅毒兒が續出するのも、強ち不思議ではない。嘗て井尻博士が六十七人の遺傳梅毒兒を調査した所に依ると、その內

| | |
|---|---|
| 發育不良 | 二十三人 |
| 白痴（智能劣等） | 三人 |
| 腦水腫 | 二人 |
| 腺梅毒 | 一人 |
| 發作性血尿症 | 十一人 |
| 梅毒性眼病 | 十五人 |
| 梅毒性耳疾 | 十人 |

また或る學者が一般低能兒に就て調査した結果では、遺傳梅毒を原因とする者がその半數を占めて居たと云はれて居る。蓋し不完全な治療のまゝ放任する程恐るべきものはあるまい。

× × ×

**斯ふした** 新たなる事實が續々と判明するに從ひ、從來の如き單なる殺菌一方の藥物では本病の根治は絕對不可能である事が漸く提唱せらるゝやうになつた。即ち病菌に絕對慣れぬ藥物である事を第一とし、同時に「殺菌」と「排毒作用」とを一元とする合理的なものでなければ完全でないと云ふに一致し、茲にこの驚くべき偉大なる使命を貫徹する「沃素療法」と云ふ新療法の確立を見たのである。

## 梅毒治療に 革命期招來 沃素劑の新威力

**抑もこの沃素劑** が初めて發見報導されたのは、西曆一八二二年の昔で、當時はこの沃素特有の偉力を應用し、主として鑛物質の改造の目的に主藥として用ひられ、現代も尚この方面に莫大な用途を有し、小兒科病院等では無くてはならぬ藥物として夙に珍重され、その製造高も年々激增を示して居るが、計らずもこの沃素劑が、梅毒の根本療法に絕對必須、**而も六〇六號**や水銀等の如く單なる殺菌一方の藥物に見る事の出來ぬ發疹作用、病的組織の吸收、及び排出作用、淋巴液、血液の淨化作用、等梅毒治療に素晴らしい作用を發現する事が、幾多の學術的實驗の結果判明した。而もその作用が非常に敏速迅速で、彼の奔馬性梅毒、即ち俗に惡性梅毒と云はれる破壞性最も猛烈なる症狀にも見事に的中して、僅に十日、廿日と云ふ驚くべき短時日の間に**忽ちに快癒**せしめて殆んど再發の例がないと云ふ眞に神藥の如き未曾有の偉力が證明せられ、今やこの沃素劑は驅梅法の中心となり、各大學病院は勿論、赤十字、濟生會その他各地著名の大病院に於ても、續々として之れを實用せらるゝやうになり、殊に二期三期の重症梅毒には、この沃素劑程眞に的中する藥劑は絕對にないとまで云はれ、一躍、驅梅劑の王座を獲得するに到つたのである。

**即ち沃素劑は**梅毒根本療法の最後の鍵であり、止めである。先年第八回日本醫學大會の席上に於ても、各國の大家に依り、沃素劑の偉大にして根本的なる事が一決し、殊に梅毒に感染後二三ケ月以上經過した症狀は、常に沃素劑が主力となつて根治を期し、六〇六號や水銀はその從に屬するものであると發表されて居る。

## 純沃素劑として 東洋一の定評ある 重症用毒掃丸

**以上の事實に**依つて、沃素劑が如何に傑出した藥効を有するかは明瞭である。且つこれと共に彼の六〇六號や水銀で梅毒が根治せぬ理由も氷解した事と思はれる。

梅毒の根治を期される患者は、先づ以つて沃素療法を採るべきである。これ即ち驅梅法の常道であり、且つまた原則である。然るにこの沃素劑は、幸にして我が國特有の純國產藥である關係上、全世界に比類なき優秀な純沃素が潤澤に產出し、既に彼の東洋一の設備と獨特の製藥法に基いて完成された「重症用毒掃丸」の如き世界に誇る純沃素劑の出現を見るに至り、多くの患者にとつては便利この上なく、將に干來の一大福音と云はねばならぬ。

**沃素劑の服用**を希望する多くの患者にとつては便利この上なく、殊にこの重症用毒掃丸は、我が國最初の純沃素劑として、既に全國的定評を有する唯一の驅梅劑で、沃素の偉力を合理的に集成せしめた新有の驅梅藥であるが、彼の「六〇六號」や水銀の如く猛毒性更になく、服用と同時に蛋白と化合して一種獨特の強大なる殺菌作用を營み、而も本劑一藥を以つて全身に活發作用を發揮する點は、

**これ沃素劑獨步の長所**と云はねばならぬ。本劑の服用によつて二期三期の重症梅毒が忽ちにして全快の轉機をとつた實例は常に枚擧に遑なき程多數に見られる實證を擧げて居る。從來の藥物に横痃や下疳等は初期であるから本劑を服用すれば月に見えて根治するのが常である。本劑の沃素劑としての特長を列記すれば左の如くである。

### 重症用 毒掃丸の特長

左の三大特長は、沃素劑特有の學術的定說である。

一、本劑は內服に依つて直に蛋白と化合し茲に病的組織の吸收、及び排出作用を合理的に營む

一、本劑は沃素劑の特長として、特異の殺菌作用を全身に發揮し、淋巴液、血液の淨化作用を同時に營むのみか、肝臟の吸收が非常に早く微細な病的組織を滲透して骨髓、腦髓等、全身隈なく一定不變に作用し、以つて遺憾なく治療の目的を貫徹する。

一、殊に二期三期の體內に入つた梅毒は、彼の六〇六號も水銀も殆んど効果を奏し得ぬ場合にも沃素劑はこれ等の藥物と全く異つた強力を有する爲め、藥効が更に倍加して的中すると云ふ特長を發し而も絕對無害にして小兒、老人姙婦にも應用し得らるゝは本劑の最も優れた長所である。

× × ×

以上の三大特長は、沃素劑特有のもので、既に國際的に知られた定說である。初期梅毒は勿論、再發に再發を重ねらるゝ患者は、是非共本劑を試みよ。平凡なる成分も判らぬ賣藥式藥に迷ふことなく本劑に依つて更生せられむことを切に希望し、敢て推奬する所以である。

**藥價**（普通用 五十錢、一圓 重症用 二圓、五圓、十圓 二十圓）外用減敏劑 二〇、三〇、五〇、一圓

全國著名藥店にあり、品切の地方は直接左記の本舖へ御注文を乞ふ。

毒掃丸本舖 東京市神田花房町 株式會社 山崎帝國堂
代理店 大連市浪速町 日本賣藥會社支店

## 小兒胎毒なら—
## 百發百中屹度効く この効果、この事實

**胎毒** とは字の如く胎內より持つて生れた毒を意味するもので、醫學的には胎毒といふ病名はなく、これは遺傳梅毒を指して呼んだ代名詞である。從つて其の原因が梅毒である以上從來の塗擦藥等で外部の腫物のみを手當しても決して根本療法とはならぬ。斯る不完全な療法で不治のまゝ放任すれば、その子供は成長しても常に病弱で一寸した風邪にも抵抗力なく、皮膚は蒼白にして弱く、智能の發育にも重大な關係を及ぼすものである。故に幼兒の胎毒と雖も、根本的驅梅法の原則に基いて治療せねばならぬこと勿論である。而し小兒は身體が柔弱なため、強烈な六〇六號や水銀等の如き毒藥は危險であるが、最新學說に基いて完成された毒掃丸を服用せしむれば容易に而も安全に根治の目的が達せられ、丸々と肥え太つた見違えるやうな強健兒に改造させる事が出來る。

**兩親** に梅毒氣の疑ひある子供には、平凡な強壯劑等を與へるより、先づ身體の毒を完全に一掃し、以つて無毒健康な身體を培ひ、將來の礎えを築いてやらねばならぬ。記憶力に乏しい兒童に小兒毒掃丸を與へてメキメキ頭腦を明快にした實例は澤山である。胎毒の治療に將た又虛弱兒の體質改造に切に本劑を推奬する。

價二〇、三〇、五〇、一圓

# 純沃素劑 重症用
# 毒掃丸

# 世界最初の模型飛行機を製作した二宮幡山翁

## 感慨無量で空中戰跡行脚　昨日大連丸で赴滬

今を去る四十二年前（明治二十四年）全世界に率先して初めて模型飛行機を作成し我が國航空史上に一大光彩を放つた大阪製藥會社々長二宮忠八氏（號は幡山）は令息顯次郎氏と共に昨年朝鮮京城に於て建立された「合理飛行機發祥の地」の碑を見物し老後の思ひ出に新舊の戰跡を親く訪ふて去る二十四日來連ナニワホテルに投宿中であつたが二十七日午前十一時發大連丸にて青島を經て再び上海の戰跡を訪れるべく出帆した

……◇……

同氏は明治二十二年當時未だ全世界の何人にも試みられなかつた飛行機發明の研究に入り同二十四年四月四國丸龜に於て初めて鴉型模型飛行機を飛ばし越えて同二十六年には人の乘り得る玉虫型飛行機を完成、同二十七年八月日清戰役に際し從軍中京城の陣中において之が實際に採用方を請願したが遂に世に著れずして終つたが、これが永らく顧みられなかつたのは當時の我が國の狀勢は容易にこの偉大なる發明を首肯するに至らず

それより晩れること數年明治三十三年佛國アダー氏が飛行機を製作飛行し不幸慘死したるもこれを外國發明家の嚆矢とされ、現今飛行機製作操に關する先覺者と云はれる米國ライト兄弟、英國ブレリオ佛國サンチユモン等の發明は二宮氏より十數年後になつてゐる

……◇……

斯くの如く偉大なる發明が我が國において早くも完成されて居りながら、これは甚だ遺憾とするもので云ふことは時の有識者の不明を云爲せられるが同氏發明の鴉型並に玉虫式何れも現代の航空機の構造原理と全く異らず世界的に誇り得る素晴らしい功績である、同氏は其の後飛行機の發明から日露役には戰鬪兵具日獨戰役には毒瓦斯の發明とあらゆる努力を振つて國家に貢獻せんとして何れも容れられなかつた若い逸話をもつてゐるが、昨今は老後を京都府下八幡の閑地に文藝趣味と飛行神社の建立とに餘生を傾け悠々自適してゐる

……◇……

同氏をナニワホテルに訪へば老へどもなほオ智をめなぎらした精悍の氏は語る

京城を經て奉天へ來り長嶺航空隊長にも御面會、昂々溪の空中戰鬪の跡も見學して來ました、不肖私が數十年前から豫想しその實現を祈つてゐた航空界の發達を見て感慨無量です、滿洲も既に航空網は開設され今後の活躍發展は期して俟つべきです私は衛生隊員の職へぬ身の辛らさから武器の發明に入り一日兵士の捨てた殘飯を啄みに來る鴉の空中滑走にて飛翔するを見、斜めに投げし水より重き石が水上をはね飛ぶを試めし遂に飛行機の模型作成を得た、これが戰鬪に使用を願ひ出たが當時はまだ容れられなかつたのは慨嘆に堪へぬが今日航空界の發達を見て滿足してゐる、東鶏冠山の戰場では鄉里丸龜の人士が多數戰死されたので弔問したが當時私の獻言せる銘鐵筒なるものを應用されたらこんなに苦戰もされずにすんだかと思つたりしてゐる銘鐵筒と云ふのも歐洲大戰では外國で使つてゐたさうである、兎も角これから上海へ赴き御恩になつた白川將軍にも逢ひ空中戰の模樣等も具さに聞いて來たいと思つてゐるが私はこの頃は空中犧牲者を祭る飛行神社を建て御守りしてゐる、これが私の最後の御奉公である【寫眞は二宮翁】

# 第二松花江鐵橋爆破陰謀の正體判明

## 全露共産黨北滿委員會と戰鬪義勇隊の仕業

【ハルビン特電二十七日發】第二松花江鐵橋爆破の陰謀その他列車妨害事件につきハルビン特區警察は連累者八十八名を引致し新聞掲載を禁じて取調べ續行中のところほゞ陰謀計畫の內容が暴露するに至りその一部を解禁した第二松花江爆破計畫その他最近續々として起つた列車顚覆計畫に付取調べの結果それ等はすべて全露共産黨北滿委員會及び青年共産黨より成る戰鬪義勇隊の仕業なること判明した

さきに全露共産黨北滿委員會は千九百二十五年北滿に於ける支那官憲の壓迫と白色テロに對抗するため戰鬪義勇隊を組織したが右義勇隊は共産黨本部とは切り離され獨立の行動を採り千九百二十九年の露支紛爭當時は軍用列車顚覆、給水塔建物爆破白系露人の暗殺等を行つたが官憲の取締り嚴重で四分五裂となつた

こは統制が缺けて居ることと技術者を缺いで居る結果だとて一旦解體し最も確實な青年黨員二十名を選び千九百三十一年一月これをハバロフスクに送り極東軍司令部第四課に配屬し根據地に隔離して教育し鐵道爆破その他の技術を授けた、滿洲事變勃發するや十日及び十一日に內十五名をハルビンに送り行動を準備させた、そのうち一名ハルビン工科大學會計ペンツが首腦となり本年一月から在哈青年黨員コムソモウルに對してテロの講習を開始した

一方一日解體された義勇隊は再び復活し管理局總務課秘書ガイドックが主班、用度課員スコピンが補佐となり、新市街及埠頭區に支部を置き北滿委員會代表リマノフを混へ總員二百五十名が十人宛一組となり之を全北滿のコムソモール二千九百七十八名が應援して成立したものでその費用はソウエート領事館の保管する亡命者救護費たるボウブルの費用を充てゝ居た

# 黄色火藥はポグラから　鐵橋見取圖は竊取

## 第一と嫩江をも狙ふ

斯くて準備を重れた彼等は本年五月には日本軍が國境を犯すものと信じ日本山線にて採用した白系ロシア人警官は早晩外蒙を突くものと信じ之に對抗するため北滿の鐵道爆破に着手することゝなつたがソウエート本國からも三月二日附で鐵事クヅネツオフ、副理事長、營業部長代理などに引揚げ命令を出し軍籍にあるものは全部引揚げたので愈々時機到來と三月下旬より黄色火藥をポグラより取寄せこれを市內十數ケ所に隱匿し四月七日夜一味は第二鐵橋附近で貨物列車を脫線させその復舊工事の勞働者に混じつて爆藥を運び八日夜決行せんとしたが監視人に發見されたもので現場附近の陰匿物の中には地圖ウオツカ十本、パン四貫目、東支とコワリスキーとの同鐵橋補修請負契約書及び鐵橋見取圖が發見された、犯人は決行の後徒歩で逃亡せんとしたものである

鐵橋見取圖は取調べの結果東支監査局第三課アフチンニコフが盜み出したもので同人は又附屬圖書館から第一松花江及び嫩江鐵橋の見取圖を引出して居るから彼等は右二鐵橋も爆破せんと計畫せんとして居たものである尙同人及びペンツは發覺と共に逸早く逃亡した

# 接戰に觀衆熱狂

## 七人制ラグビー大會

滿洲のラグビー協會主催の第二回七人制ラグビー大會は二十七日午後も大連運動場に於て續行、好組合せにファン續々とつめかけ大倶對滿鐵新人工大A組對工專A組等の接戰に觀衆熱狂し第一回目を盛會裡に終了した夕刊締切り後の戰績左の如くである

▲工大B組八－零工專B組

工大8（三－〇、五－〇）0工專B組

午後一時十分金川氏主審工專キックオフで開始四分混戰中より工大今泉工專側二十碼附近より宮崎のパスを受けてポスト左に流れ込んで先づ最初のトライ（工大三工專〇）工大壓迫裡にハーフタイム▲後半三分工大工專側十碼に壓迫しチヤンスと見えたがもり返へされ四分工大增田ルーズよりの球を取り強引に飛び込んでトライゴール成る（工大五工專〇）後工大終始壓迫を續け八對〇で工大勝つ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 工專B | 野尾藤 草松齋 | 田綱 | 本木 山佐々 | 塚大 |
| 工大B | 香田原 蓮津國 | 崎富士 | 田泉 益今 | 原福 |
| | | FW | HB | TB | FB |

▲滿鐵新人一八－八大連倶樂部

滿鐵18（一〇－〇、八－八）8大倶

午後一時三〇分田氏主審新人キックオフで開始前半二分大倶新人陣に攻め入り岡島飛び込みしももものにならず四分新人大倶陣に入りチヤンスと見えしもならず六分大倶上倉のドリブルに盛り返へし一進一退の好ゲームを續けそのまゝハーフタイム▲後半二分大倶岡澤長驅せるもものにならず新人側五碼のタイムより大倶北原岡島と渡り岡島トライゴール成らず大倶三新人〇四分中央タイトより北原上倉と渡りトライ立上のゴール成る（大倶八新人〇）五分中央タッチ側のルーズより新人櫻井強引に大倶のバックを拔き中山三昌と渡りトライゴール成る（大倶八新人五）タイムアップ直前新人櫻井中央線より拔いて出て中央にトライゴール成りそのまゝタイムアップ十對八の接戰で大倶惜しくも破る

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 倶 | 咲上田 | 原 | 澤倉 | 島 |
| 大 | 木立黑 | 北 | 岡上 | 岡 |
| | FW | HB | TB | FB |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 新人 | 日岸川 | 品 | 井山 | 中 |
| 滿鐵 | 小根石 | 三 | 櫻中 | 田 |

▲旅順一中B組八－〇大商B組

旅一中8（三－〇、五－〇）0大商

午後一時五十分佳氏主審旅一中キックオフで開始好ゲームを續けたが二分旅中吉田先づトライ（旅中三大商〇）▲後大商も旅中好守してハーフタイム▲後半大商挽回大いに努力せるも足遲くてものにならず四分吉田ポスト下にトライゴール成る（旅中五大商〇）▲後…

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 旅一中 | 前福鈴 | 小 | 小吉 | 金 |
| 大商 | 橋村松 | 井 | 戸岡 | 田 |
| | FW | HB | TB | FB |

▲工大A組三－〇工專A組

工大3（〇－〇、三－〇）0工專

午後二時二十分佳氏審判、工大キックオフで開始、直後工專左に攻め入りラインアウト後工專壓迫し續ける內にハーフタイム▲後半工大大いに攻め續け二分友隅五碼ルーズの對工大に出て太田もつて決勝の一トライを擧ぐ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 工大 | 小佐伊 | 田 | 太永 | 長 |
| 工專 | 齋藤藤 | 中 | 田見 | 谷 |
| | FW | HB | TB | FB |

▲若葉一六－〇用度A組

若葉16（一三－〇、三－〇）0用度

午後三時四十分岡島氏主審、若葉キックオフで開始、四分左のルーズよりの球若葉得て右にパス山崎右隅にトライ（若葉三用度〇）後若葉の壓迫裡にハーフタイム▲後半一分中央用度キックの球を若葉山崎得て長驅してゴール下にドライ、ゴール成る（若葉五用度〇）五分用度右二十五碼のラインアウトより若葉關田得てゴール下にトライ、ゴール成る（若葉一〇用度〇）▲タイム直前用度二十五碼中央ルーズの球若葉得て森高ハイパンドしてゴール直下にトライ（若葉一三用度〇）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 若葉 | 古四堀 伯田關 原中田 | 西 大 石 | 鹿加 森山 高崎 | 兒 岡 原 |
| 用度 | 野元井 柳逸多 青渋本 | 山 上 井 | 毛納 住口 魚森 | 島 田 中 |
| | FW | HB | TB | FB |

【寫眞は工大對工專の接戰】

以上歷迫裡にタイムアップ

# 孝養を盡す八田副總裁夫人

## 渡滿を前にして語る

【東京特信】滿鐵副總裁八田嘉明氏の令夫人鶴子さんは、典型的な日本婦人で、大勢の御子樣を育てながら、よく年老た世堂に仕へて非常に孝行な方だと言はれてゐる嫁いでから二十六年間、女中がゐても朝夕の食事は自から整へて姑堂や良人に仕へていまだ曾て一言の不平不滿を洩らした事がないといふ、まことに柔順貞淑な賢夫人である。八田副總裁が就任當時は令嬢濱子さんが下關にゐる管野法學士と結婚したので、この日出度い若夫婦のために新世帶のお世話をする關係から、暫く本邸を留守になした。最近歸京したので大連へ赴任の準備で多忙な八田氏邸を訪問すると、旅行の仕度がスッカリ出來て、奥の方から賑やかな笑ひ聲が洩れて來る。刺を通すると早速應接間に出て

お蔭樣で漸く準備が出來ました大連へは、主人と私と末の子供の誠を伴れて參ります。主人はあちらの事をよく存じて居りますが、私は始めてでございます

と語る、それから內田總裁夫妻に對してかれぐゝ敬慕してゐる事などお話し更に

これから是非みな樣方にいろいろと教へて頂かねばなりません御承知の通り國家の現狀を考へますと內外をあげて容易ならぬ困難に際會して居りますので、主人なども此場合一身を捧げて働かねばならぬと申して居ります。幸ひにも主人は御覽の通り身體は頑健で、一度も病氣をした事がございません、去年咽喉を痛めて熱を出しましたが、根が丈夫のためか間もなく癒つてしまひました。主人はよく申します。軍隊以來、本庄軍司令官始め軍部の方々、警察官、滿鐵社員の方々の晝夜兼行、命がけで國のために働かれて居る有樣を見るとどうしても安閑として居られない。幸ひに滿鐵へ行く事になつたのだから、是から出來るだけの御奉公をするといつて、この頃は朝から晩まで夢中になつて働いて居ります

滿洲でシッカリ働きたいといふ決心の程が伺はれる副總裁と共に謙譲な言葉の中にも副總裁を共にして…（寫眞は向つて左から長男八田豐明君（浦和高校在學）つぎ誠君（末の令息）愛娘みのるさん（尋常小學四年生）中央律子さん（お茶水高女卒）右端は次男恒平君（中學二年）

# 若返る飲料!!

『どりこの』は美味しい滋養料で毎日飲んでゐれば老衰を防ぎ元氣を增し自然若返ります。

# 室〇團長京城凱旋

## 盛んな歡迎

【京城特電二十七日發】奉天において待機中であつた室〇團司令部先頭部隊は二十七日午前七時四十五分龍山着又室〇團長は幕僚以下一部將士と共に同十時五分龍山驛着凱旋した、驛頭には宇垣總督、林軍司令官、今井田總監、兒玉軍參謀長他各校本府各局部長其他官民多數の熱誠なる出迎へあり驛前廣場より堵列せる諸部隊、在鄉軍人、各學校生徒等の市民の熱誠なる歡迎裡に軍樂隊を先頭に華々しく凱旋した

# 旅順の遙拜式

靖國神社臨時大祭當日二十七日、旅順では午前十時三十分から白玉山南斜面新廣場に於て在旅官民學校生徒兒童多數參列の上嚴肅なる遙拜式を執行した

永山委員長一場の挨拶を述べ飯塚警察署長以下神官により型の如く式典を謹修遙拜詞を奉唱し齋主委員長玉串奉奠の後參列の山岡關東長官、陸軍代表田中大佐、海軍代表久保田海軍大佐、警察官代表吉田海軍中佐、在鄉軍人代表清水警視長、官衙代表土屋高等法院長、學校代表野田工大學長、市民代表東畑市會議長順次玉串を奉奠撤饌の後閉式した

第〇聯隊、長春守備隊、在鄉軍人分會、婦人聯合會、他府團、警察署員、商業學校、女學校、各小學校その他長春全團體が春雨降りしきる中にも拘らず參拜し軍國の春だけにまれに見る莊重盛大な祭事であつた【長春電話】

# 春雨けむる招魂祭

## 長春の盛儀

廿七日は靖國神社臨時大祭で長春では午前十時より西公園忠魂碑前において盛大なる式典が擧げられた、參列者は午前九時五十分までに忠魂碑前に整列、神官の修祓祝詞に次ぎ嚠喨たるラッパの音と共に長谷部〇團長は玉串奉奠、橋岡地方事務所長、田代領事その他代表者の玉串奉奠あり同十一時二十分嚴肅裡に式を終つたが參列團體は步兵…

# 愛國運動の講演と映畫の夕

## 三日間旅大にて公開

「貢獻戰士を勞りませう」の標語をかゝげ最近熾烈な愛國運動を開始した支部事業廢兵傷軍人後援會滿洲支部では二十六日本部からの宣傳隊職員と共に滿洲各地を巡回運動することゝなつたが、先づ第一着に二十八日から三日間旅大の兩地に於て映畫と講演の夕を催すことゝなつた、映畫は宣傳隊が携帶した特殊品で、中にも「旅順開城」と「東郷大將の凱旋」二篇は日露戰役の記念として陸海軍兩省が秘藏してゐる國寶的フキルムであり、更に「肉彈三勇士」は本年三月十六日三勇士が殉職した現地の廟行鎭に於て新大隊の將士に據り演ぜられた大模擬戰の實寫である、この外滿洲及び上海の事變に於ける我陸戰隊並に出動陸兵の活躍を映寫したものもあり觀衆に對しては多大の感動を與へる特作品のみである、なほ開催時日は二十八日は旅順昭和園に於て、二十九日は大連協和會館、三十日は大連劇場に於て何れも午後六時半より開會の豫定である

# 六大學リーグ戰　十九Ａ對六　早大大勝

## 對帝大決勝戰

【東京二十七日發】早帝決勝戰は二十六日午後二時三十五分帝大先攻森田（球）長澤、三谷、辨、の四氏審判のもとに開始され早大は新人大下を起用帝大は高橋を登板投手を立てて對峙したが結局十九對六で早大快勝す、試戰四時四十八分、バッテリー早大大下―三浦　帝大高橋、藤田―片桐

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 回數 | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | |
| 帝大 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 早大 | 1 | 5 | 0 | 4 | 1 | 3 | 3 | 0 | A | 19A |

安打　早大十四、帝大九

# 園遊會と自動車

既報の通り內田滿鐵總裁は二十九日正午より星ケ浦において在連名士を招きガーデン、パーテーを催すが當日出席者の乘用自動車は全部星ノ家前（雨天の節はヤマトホテル玄關）にて降車されたいと

# 大連神社天長節祭

大連神社では來る廿九日は天長節祭につき午前十時より中祭式により內田滿鐵總裁、氏子役員等市長、內田滿鐵總裁、氏子役員等參列の上天長節祭典を執行する

# 安東椅子

兼て三月三十一日大連汽船の總會で任期滿了による重役改選を行ふや、安田前社長と共に不信任を決議された前專務の增田義男氏、色々デリケートな事情が潛在するので、逸早く發朝出帆の定期船で內地に出發し鮮かに不愉快な空氣から遁れ去つたものであつた。

◇

あれ程一時騷がれた大汽の紛擾も今では殆ど忘れられてしまつたのは正に人の噂も七十五日ところではないが二十五日入港の大連丸でひよつこりと歸つて來た增田氏は今度は大汽難問といつた早變りで、流石に渦中の人であつただけに、新聞記者の襲撃を受けなかつたことに大なる氣安さを覺えたようであつた。

◇

翌二十六日には大汽本社に顏を出し、川村重役と事務上の打合せをしたり、碇工問近の四階建の新社屋をみて廻つたり悠々たる所をみせてゐる、內地で纏める積りな滿喫して歸つてきた增田氏には更に艦からボタ餅が落ちてきさうだが總裁問題の決定と共に近く實現しさうな氣配は何人にとつて滿更でもあるまい。

# 關東州野球大會

## 二十九日正午・入場式（滿倶球場）

第一日第一組合　消費組合對大連ＯＢ倶樂部（午後零時卅分）

滿鐵々道部對國際運輸（午後三時）

主催　滿洲日報社

# 曙の鐘 (269)

倉田潮 作　河野想多 畫

## 手審（四）

あけみはお夏が來て歸らないと聞いて、困つたことになつたと思つた。が、それはお夏に現場を見られるのが怖れる爲ではなかつた。お夏がたとへ何んなに怒るにしろそんなことは平氣だつた。たゞ由太郎が今將に戀の承諾を與へようとしてゐるその機會が、お夏の來た爲に流れてしまふ――それが殘念に思はれるのだつた。でも、まだ次間の扉は開いてない樣子だつた。強情を張つても追つ拂へないことはない、とあけみは考へて、

「何と云つて斷つたの」

と訊いて見た。すると少女は聲を低くして、

「今夜は客が一杯で部屋がないから、この次にして下さいと云つたのですのよ、だが、お夏さんは、私はそんなことを云つて斷られるすじ合ひではないと云ふんですわ。そして、何でもかまはないから島渡戸をあけてくれ、戸をあけてくれれば直話をつけて歸ると云ふんですのよ」

「何と云つても戸をあけない方がいいわ、あけると事がめんどうになるから……」

とあけみは由太郎を見て云つたが、由太郎はお夏が戀しいらしく、戸口の方を燃えるやうな瞳で見てゐた。少女は困り切つて手をもんでゐたが、

「それがさういかないんですの。秘、主人にも訊いて見たんですがこちらは非常に窮い職業ですからお夏さんにおこられてこの家の秘密をばらされでもしたら、飛んだことになると云ふんですのよ」

「それはさうだわね」とあけみは口をまげてきつと決心した樣子を示した。「では、いゝから戸をあけて下さい」

「このまゝですの。主人が云ひますには、御贔屓樣は由太郎さんと一時二階の部屋にでもかくれてゐて頂けないかと云ふんですが……」

「ふーん、それもいゝわね」

お夏などに逃げかくれをすのは癪だつたが、これも由太郎の爲だと思ひながら、その手をとつて引きよせて、

「由ちやん、お夏が來たと云ふから、島波の間私と二階にかくれてゐて下さいな」

と囁いた。由太郎はお夏が來たと聞いた時からそわくしてゐたが、あけみの手を振りはなして、

「何卒お願ひですから、おねえさん逢はして下さい」

と涙を流しながら答へた。あけみはその涙にぬれた白薔薇のやうな顔を見ると、一層烈しい執着をおぼえて、

「逢つてはいけません」とまた手をさつた。「あんな御婆さんのことを、また忘れられないの」

「えゝ、ですから、許して下さい」

と云ふのを、あけみは無理に引きずるやうにして部屋をつれ出した。そして、後から抱きかゝへて二階の階段をあがつた。彼女は所謂「他人の思ひもの」を奪ひさる不思議な悦樂を今夜ほどしみぐ感じたことはなかつた。お夏を思つて泣いてゐるこの由太郎が間もなく自分を戀して驩喜の涙をこぼすであらう――その時のことを考へると、怪しい享樂に心がたぎつた。

二階の隅の和室に由太郎をつきこむと、あけみは胸をときめかして後の障子をたてた。と、その時少女が扉をあけたらしく、お夏の聲がきれぐに聞えて來た。

由太郎はそれに耳を傾けながら涙にぬれた顔をうなだれてゐた。お夏の聲は階下で離く騒がしく聞えてゐたが、足音が急に走るやうに廊下を傳つて、階段を荒々しくのぼつて來た。あけみは諦めて由太郎のそばをはなれながら、

「もうかうなつては乘るかそるかお夏に直接由太郎のゆづりうけをかけ合ふより外はない」

と覺悟した。

## 第四十三回 滿日勝繼戰碁

二級 沼本到氏　先相先先番 藤平利氏

―【3】―

●四一チの十　○四二トの十
●四三チの十一　○四四ヌの二
●四五ルの二　○四六リの三
●四七ルの三　○四八への七
●四九ホの九　○五〇ホの八
●五一への十　○五二ニの九
●五三ホの十一　○五四への九
●五五トの十一　○五六ニの六
●五七ハの六　○五八ヨの十二
●五九ヨの十一　○六〇カの十一

▲清水三段講評 黒四一は四三に行び白四一黒五五と行びて打つがよい、黒五三は單に五四に粘るべき所

## けふの放送

### 大連 JQAK

四月廿八日（軍隊慰問の夕）▲午前六時三十分ラヂオ體操▲午後六時五十分▲ニュース▲挨拶大連神明高等女學校々長村井榮藏▲合唱（イ）われ等の陸軍（ロ）軍隊慰問の歌同生徒有志▲獨唱「娘娘祭」同太田春子▲ピアノ獨奏「波濤を越えて」同神本こと子▲合唱（支那歌）イ、建設樂天地ロ、何等快樂ハ、眞痛快同生徒有志▲獨唱「沙河口」同倉井多惠子▲劇「日曜日」同生徒有志▲獨唱「星ケ浦」同櫻内光子▲合唱（イ）道は六百八十里（ロ）露營の夢同生徒有志▲ピアノ獨奏ソナタ同内田カズ子▲獨唱（イ）新滿蒙（ロ）滿洲小唄同古藤孝子▲合唱（イ）北大營（ロ）南嶺の歌（ハ）凱旋の歌同生徒有志▲職業紹介事項▲ニュース▲氣象通報

### 東京 JOAK

四月二十八日午後六時三十分▲趣味講座「庭木の話」宮田長次郎▲謠曲「鞍馬天狗」シテ櫻間道雄、ワキ高瀬壽美之輔、子方櫻間龍馬地謠同金太郎、野村保、梅村平史朗、笛島田巳久馬、小鼓、中野登三、大鼓龜井俊雄、太鼓金春惣右衛門▲新講談「幕末の三傑人」第二席伊藤痴遊

## 滿日柳壇募集

◇課題「凱旋」「蹄」「花見」
◇締切 五月五日着便まで
◇句數 各五句住所氏名明記の事
◇宛所 大連市能登町十高橋月南

## 滿日俳壇 募集規定

次回課題「幟」「蛙」「豆の花」

▲句數無制限▲用紙半紙型のもの▲各題別紙に住所雅號をも記入の事▲締切五月七日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投稿先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

滿洲日報　第三種郵便物認可



# 支那新提案を受諾し けふ非公式停戰會議 協定條文の整理を行ふ

【上海二十六日發】ランプソン英公使の新提案は同公使の南京行前に作成されたもので支那側の受諾により停戰交涉は急轉し二十七日午前十時より當地イギリス總領事館において重光公使、郭泰祺の日支兩代表並に英、米、佛、伊の四國公使參加して停戰協定條文整理の非公式會議を行ふ事に決定した、斯く支那側が今回イギリス公使ランプソン氏の新提案を受諾するに至つた經緯は日支停戰問題を聯盟に持ち出し日本を牽制せんとしたが、十九國委員會決議案は日本政府の拒絕に遭つて物になりさうな形勢なくその結果俄に態度を改め公使の折衷案を受諾したが、支那側當初の目的は停戰協定の責任を聯盟に轉嫁しあはよくば自國の立場を有利に導かんとしたが事豫期に反し停戰協定は實質的に支那に不利となりつゝあるを看取し俄に態度を改めたものといはれてゐる

## 本會議は卅日開く

【上海特電廿七日發】ランプソン妥協案に日本政府は昨夜正式に同意を與へて來たので停戰本會議再開は卅日の豫定である

## ランプソン案の內容

【上海二十六日發】上海事件に關する停戰交涉はなほ成立に至らぬが所謂ランプソン案に對し支那側は受諾の意思表示をなし、我方も異存なき模樣なので、上海停戰協定は一部の修正と削除で成立の見極めがついた譯である、探聞するにランプソン案を以て修正した停戰協定は本文五條、附屬文書三、附帶聲明一より成り全文は左の如し

### 上海事件に關する停戰交涉本文

日本國政府及び中華民國政府は上海事件の停戰に關し双方の代表者により左の諸條を協議締結せり

第一條　日支兩國は昭和七年〇月〇日より停戰を確實ならしむるため凡ゆる形式の敵對行爲を一切中止する事を相互に承諾す

第二條　支那軍は後日の取極めあるまで現在の地區に駐屯す駐在地の細目に關しては附屬文書第一附圖第一に示す如く定む

第三條　日本軍は本協定成立後別に定められたる區域に撤收す、撤收區域の細目に關しては附屬文書第二並に附圖第二に示す如く定む

第四條　日支代表及び英、米、佛、伊四國代表は混合委員會を組織し第一、第二、第三條に規定せる事項の實行を監視し（怠慢あれば之を聯盟に報告す）混合委員會の組織並に權限に關しては別に之を定む

（註、括弧內はランプソン案に依る修正點）

第五條　本協定は日支英三國語を以て作成し右本文に關し意義の相違ある場合は英文本文に表示せらるゝ意義に依る

本協定は調印の日より効力を發生す

昭和七年〇月〇日

日本國代表駐華特命全權公使　重光葵
陸軍中將　植田謙吉
陸軍少將　田代皖一郎
海軍少將　島田繁太郎

中華民國代表
外交部次長　郭泰祺
陸軍中將　戴戟
陸軍中將　黃強

右協定は一九三二年三月六日の國際聯盟總會の決議に基き駐華英公使ランプソン、同米公使ジョンソン、同佛公使ウイルテン並同イタリー代理公使チアノ並に右四國公使館附武官立會のうへ締結せられたものなる事を附記す

日本國代表　重光葵
中華民國代表　郭泰祺

**附屬文書第一**　協定本文第二條の解釋及び支那軍の駐屯線に關する細目取極めの外左の但書あり
但し日本軍撤收區域外の支那領土內における支那軍の行動は自由とす

**同上第二**　協定本文第三條の解釋及日本軍の撤收區域に關する細目取極めの外日本軍の撤收に關し左の如く明記せられあり
日本軍の指定區域への撤收は本協定調印の日より二週間後に開始し四週間を以て完了す

**同上第三**　協定本文第四條所定の混合委員會の組織並に權限に關する細則

**附帶聲明の一**（支那政府の單獨聲明）
中華民國政府は日本軍が指定區域に撤收を完了したる後の撤收地域內の治安維持に關しては外國人教官に依りて訓練せられたる特別警察隊をして之に當らしむる事を聲明す、然して右に關し國民政府は既に北平高等教官訓練所の警官五百名を派遣したるが更に事態に應じ之を增員するの準備整ひあり

**附帶聲明の二**　日本側が上海の事態回復せば租界及び租界延長道路地域に撤收の意あり上海の事態が六月又はそれ以前に右の如く改善さるゝを希望すとの意味の日本側の單獨聲明案は削除（ランプソン案により削除）

## 伊隨員天津へ

國際聯盟支那調査員一行中のイタリー隨員エイシポラ陸軍中佐は單身來連、廿七日午前九時出帆武昌丸で天津に向つたが、天津のイタリー領事館を通じ本國政府と種々打合せの爲で用件濟み次第武昌丸にて折返し來連、奉天に歸ると

## 虛僞情報取締問題 審議の遲延に反對 精神的軍縮委員會において 武者小路公使力說

【ジュネーヴ特電二十五日發】精神的軍縮委員會は本日の會議で各國の公式代表團の圈外にあつて聯盟のために活動する智的精神的諸機關に對する獎勵並に承認の必要を說いた分科委員會よりの報告を採擇した、本日の會議では日本委員武者小路公使が新聞並に虛僞の情報の流布取締問題の狀勢を力說し同問題の審議を遲延せしむることに反對の意見を表明した（寫眞は武者小路公使）

## 非公開十九國委員會 イーマンス議長經過報告

【ジュネーヴ二十六日發】本日午後三時半より開會された十九國委員會非公開會議は時餘に亘り討議の後五時五分閉會した、會議は絕對秘密會とされた、席上イーマンス議長は兩當事國の受諾し得べき解決案を得る事に對して爲された非公式の會談及びその間の努力について詳細說明し、更に解決案は未だその目的を達成し得ぬため更に今少しく努力せねばならぬ旨を述べたものと解される、而して上海で妥協點に到達せんとするランプソン公使の努力は本日午後の會議に重大なる影響を及ぼしたものと觀られ、現在の如き不確定な狀態では委員會は何等決定に到達するを得なかつたが、然し委員會は上海の豫備交涉が成功し委員會が次に執るべき方策を樹てるためになるべく早く會合し得るに至るべきを非常に有望視し得るに至つたものと觀測される、尙萬一兩國間の協定が失敗に終つた場合には委員會はその經過報告のため公開會議を開き、次いで總會を召集するに至るものと觀られてゐる

## 協定成立可能性あり 委員會コムミユニケ發表

【ジュネーヴ二十六日發】本日の十九國委員會非公開會議閉會後左のコムミユニケ發表された
十九國委員會は本日午後三時半より會合した、席上イーマンス議長は氏が日支代表と行つた會談につき報告した、而して委員會は新解決方式が出來上らんとしてをり、且つ之が日支兩國間の協定を成立せしむべき可能性あり、既に支那政府に對してはランプソン公使より提示され目下日本政府に提示されてゐるが、日本政府は近く之に對し何等かの決定を行ふものと期待される旨を通告された、委員會は此等の狀態のもとにおいては日本政府の決定をまつ必要ありとの意見に一致した、委員會は二十八日再開するが、今週末迄に公開會議を開きたい意向である

衆議院の慰問團　廿六日奉天に着く

## 印度國民黨首領 觀光に來朝

【大阪二十六日發】印度國民黨首領サーパリシングール氏は五月五日神戶入港の箱崎丸で日本觀光のため來朝する

# 舊東北軍閥の暴政を 調査團が正確に認識 滿洲國成立必然性諒解

廿一日來奉以來調査委員は連日調査に專心してゐるが、今日までの森島總領事代理及び本庄軍司令官との會見によつて次第に今回の事變及び日本軍の附屬地內撤收不可能の已むを得ざる事情に對する正確なる認識を得たるものゝ如くである、またその結果滿洲國に對する理解も深まつたが、この結果リットン委員長と滿洲國外交部總長との挨拶の往復となり、滿洲國對調査團の關係は北平當時とは一變して明るいものとなつたが更に連日聯盟調査團を訪問する滿洲國及び朝鮮人農民代表等の各種民間代表との會見によつて調査團は舊東北軍閥の暴政を益々正確に認識しつゝあり、延いては滿洲國成立の必然性についても相當理解を得たものゝ如く、一行の空氣は北平當時に比して著るしく變化を示し、漸次好轉しつゝあることは注目すべき事實である【奉天電話】

## 調査委員團 けふも會合 英總領事館にて

廿六日午後奉天イギリス總領事館で約二時間に亘り協議した國際聯盟調査委員一行は廿七日午前十一時再びリットン委員長以下各委員全部英總領事館を訪問し協議を續けた【奉天電話】

## 日本軍附屬地內に 撤收不可能の實情 調査團中間報告內容

昨年九月三十日の聯盟決議に基く日本軍の鐵道附屬地內撤收に關する調査委員の中間報告書は五月一日までに聯盟に提出される豫定で委員は連日報告書の作成について打ち合せを行つてゐるが、提出期日の關係から必然的に一行の滯奉中に作成するものと見られてゐる而して中間報告は日本軍の附屬地內撤收につき報告されるもので卽ち現在なほ如何なる事情によつて日本軍が全部附屬地內に撤收することが不可能であるかについての事實及び事情を報告される筈である、而してこの報告に詳細な詳釋を加へることは却て最後に作成される報告書を著るしく拘束する結果となるため恐らくこれは事實の列記に止める極めて簡單なものであらうと觀測されてゐる【奉天電話】

## 佛教團代表 けふ陳情 舊軍閥暴政否定

在奉日滿佛教團體代表藤永彰隆、花木郎思、[illegible]省縁の三氏は廿七日午前十時二十五分ヤマトホテルにリットン委員長を訪問、委員長代理としてカット、アンゼリノ氏と會見の上宗教家の立場から舊軍閥の暴政を否定し新國家を謳歌する聲明書を手渡し會談（吉富事務官通譯）一時間五分にして辭去した

## 滿洲國の通信 狀況視察

【東京二十六日發】遞信省工務局旅務課長藤原保明氏は二十六日の閣議で兼任として遞信監察官となり高等官二等に敍せられたが同日午前七時東京飛行場發の旅客機に便乘して新滿洲國の通信情況視察の途に上つた

## 八田副總裁招待 大阪實業家意見交換

【神戶特電二十七日發】昨夕大阪に入つた八田滿鐵副總裁一行は直に風光明媚な甲子園ホテルに投宿したが、これより先、大阪驛頭に出迎へた住友合資川田理事その他財界巨頭連は八田副總裁を北濱のつるやに招待就任祝賀會を兼ねて滿洲經濟問題に關し隔意なき懇談をなさげ、八田副總裁またその好意を感謝し滿鐵經營に關し相當突込みたる意見を吐露し、將來の援助を希望し八時過ぎ散會したが當夜の出席者は寺內第四師團長、弘世日本生命社長、一ノ瀨三十四銀行副頭取、田島三井物產支店長、長谷川汽車會社常務、松野鴻池銀行常務、岡田商船專務、小畑日本ペイント社長等多數
尙八田副總裁は右の懇談會終了後前田大阪鐵道局長の斡旋により在阪鐵道會社幹部の祝賀會に出席主客歡をつくして十時半散會した

## 八田副總裁 けふ神戶出帆

【神戶特電二十七日發】八田副總裁一行は今朝九時半甲子園ホテルを出發、自動車により神戶に向ひ正午出帆のうすりい丸に乘船したが、村上理事も同船大連に同行する事となつた、埠頭には神戶財界の巨頭、滿鐵關係者等多數の見送りがあつた

## 滿洲國軍 統率便法

滿洲國軍の統率に就ては國務院會議を經て法制局敎令の發令によつてその效力を發するものであるが今度軍令の急を要する場合における便法として軍の統率及び要器に就ては狀況に應じて國務院官制第六條、法制局官制第一條第一號、公文程式令第五條及第六條を適用せざることを得、但しこの場合前項の軍令は次回國務院會議において報告すべしとの規定が設けられた【長春電話】

## 民政署事務打合

關東廳內務局では過般來管下各民政署の人事異動を行ひ新しい空氣の

## 香港丸

二十八日午前七時大連港外着の豫定

## 人事

▲二宮忠八氏（大阪製藥會社長）廿七日出帆大連丸にて上海へ
▲エイシポラ氏（伊太利陸軍中佐）廿七日出帆武昌丸にて天津へ

巧言令色、奸譎を極むる支那側の宣傳資料と、率直明快些の飾りなき日本側の提出資料と、彼此比較對照して見て、聯盟調査員は果して如何の感ありや。

◇

ダンく剝けて來る化の皮、如何に巧妙なりと雖も、逆宣傳は所詮逆宣傳に過ぎず。

◇

オブザーバー一行の心眼、果して明鏡か、ソレとも曇鏡か。それは後日に徵しやう。

◇

飛行界の大先覺者二宮忠八翁飄然と來り、飄然と去る。

◇

「人間が空を飛ぶなんて、飛んだことだ」と嗤つたのは三十數年の昔、今では飛んだことなど考へるのが却つて飛んだことだ。

◇

今次の事變に我軍用機の大飛躍大威力の跡を見て、感慨無量、今昔の感に堪へず、とはさもありなん。

◇

尊德像の片腕を捥いで廻つた怪犯人がある。

◇

二宮宗經濟思想への批評ではない。何うやら銅泥棒の仕業らしい。

◇

けふ靖國神社の臨時大祭。護國の忠靈よ、永久に鎭まれ。

## 爲替均衡會計設定案可決

【ロンドン二十五日發】本日の英下院では十九日藏相提出の本年度豫算案中に限定せる爲替均衡會計設定案を討議したが、結局表決を行はずして右の財政決議案を可決した、該案は巨額の資本流入に依つて生じた爲替相場の實情に鑑み政府は別に爲替均衡會計を設置して一億五千萬磅を限度とし資金借入權限を與へられん事を要求するものである

## 劉崇傑、外交部次長 就任を斷念

【上海二十六日發】國民政府外交部常任次長に新任された劉崇傑は新日派として民衆の反對運動猛烈に鑑み遂に就任を斷念した

## 牧野內府園公訪問

【東京二十六日發】牧野內府は二十六日午後一時九分興津着西園寺公を訪問し對國際聯盟策につき老公の意の在る處を聞き會談一時間半に及び二時五十分辭去した

## 東亞の謎（254）

國枝史郎
挿畫　伊藤順三

### 墓は？寶庫は？（一）

この位時間が經つたらうか？洋子はぼんやり意識を恢復した時、自分の直ぐ側に、髯の長い老人が立つてゐるのを見た。

と、その老人が老人に似げない強い力で自分を抱き上げ、歩き出したのをぼんやり感じた。

髯が自分の額の上へ、垂れ下つて來て輕く觸れたりした。

（どういふ老人で何處から來たのだらう？）

ふと洋子はそんなことを思つた。

それでゐてちつとも恐ろしくなかつた。

（どこへ自分を連れて行くのだらう？）

何處へ自分が連れて行かれやうと、危險もなければ不安もない。

——そんなやうに感じられた。

老人の頭上に月があつて、あほ向いてゐる洋子の顏を、青白い花のやうに照らしてゐた。

不意に四邊が眞暗になつた。

（おや）と洋子は變に思つた。

（お月樣もお星樣も消えつちやつたわ）

さう、すつかり消えて了つた。さうして見えてゐた大岩も湖水も。さうして茂つてゐた近くの森林も。闇ばかりが周圍にあつた。

（妾また正氣にならないのかしら？）

完全に正氣にはなつてゐないらしく、時々彼女は恍惚となつた。

闇の中を老人に抱かれたまゝで闇が闇につゞいてゐた。彼女は運ばれて行くのであつた。

老人の歩いて行く足の音が、聽いたやうな反響を起こし、氣味惡く洋子の耳を打つた。

（あら、階段を下りて行くやうだわ）

さう、そんなやうに感じられた。

抱かれてゐる彼女が一步一步—老人の歩く一步一步に、上下へ搖れ、さうして漸時下の方へ、沈んで行くやうに思はれるからであつた。

彼女は少しばかり息苦しくなつた。

空氣が濁つてゐるのだらうか？と爲ると此處は地下道なのだらうか？

彼女がそんなやうに思つた時、涼しい風が横の方から、太い棒のやうに這入つて來たのを感じた。

（あら、風穴があるのかしら？）

其時洋子は地上へ置かれた。

（いやだわ妾捨てゝ行かれるなんて……」

老人は一休みしたのだと見えて又洋子を抱き上げた。

階段を下り切つた所らしく、それからは老人の歩き方は彈道無しに平であつた。

ゆるやかに右の方へ曲つたのを感じた。

ずんく老人は步いて行く。でも時々洋子を地へ置き、大きく息を吐くこともあつた。

ゆるやかに今度は左の方へ曲つた。

さうして暫く行つた時、坂を上の方へ登るやうであつた。しかしその坂はほんの少しで、すぐに道は平となり、又右の方へ曲つたらしかつた。

さうして少し行つた時、行手から薔薇色の火の光が、ほのかに此方へ射して來た。

不意に廣い室へ出た。

爐火が室の中央に、綱を編のやうに眞直に立てゝ、搖れもせずに燃えてゐた。

天井も床も四方の壁も、[illegible]で出來てゐた。

# 護國の英靈に對して畏し親しく御拜

## 天皇、皇后兩陛下行幸啓の靖國神社臨時大祭

【東京二十七日發】天皇皇后兩陛下には靖國神社臨時大祭第二日の二十七日薫櫻薫る九段の同神社に行幸啓、親しく護國の英靈に對して御參拜遊ばされ次いで遊就館に御立寄り遊ばされたが天皇陛下には昭和四年四月の臨時大祭以來三年振りの行幸、皇后陛下には始めての行啓と承る、この日天皇陛下には陸軍様式大元帥御正裝に菊花章を始め各種の勳章を御佩用略式自動車鹵簿で午前十時宮城御出門、同神社に行幸、各皇族方並に犬養首相以下各國務大臣參列文武官の奉迎を受けさせられて拜殿に御着更に本殿へ進御、御拜座に就かせられ今回合祀の英靈に對して親しく御拜玉串を捧げさせられた上暫しの程御默禱を遊ばされた、斯くて再び拜殿前より自動車に召されて遊就館に行幸、一方皇后陛下には十時十五分宮城御出門同神社に親しく御拜の上同じく遊就館に行啓遊ばされた、兩陛下には御揃ひで松田館長の御案内で先第一室の戰史（原始時代から明治維新に至る時代）のあさたづれる諸參考を一々仔細に說明を聽召されつゝ御覽、新鋭なる兵器や完備せる諸設備を御巡覽約三十分にして兩陛下には同十一時過御機嫌麗しく同館御發御同列自動車鹵簿で還幸啓遊ばす

正天皇の御遺品、軍刀、木馬等には一入の御感を寄せられた御模様で更に陸海軍兩省で特に兩陛下の御覽を仰ぐべく技術本部、科學研究所、纖維廠、被服廠から出品の參考品や日清、日露兩戰役を始め北滿事變から濟南事變に至る大小事件の鹵獲品、記念品を御感深く御覽遊ばされたが殊に特別陳列室の明治大帝、大

# 先輩の英靈を祀る春の招魂祭式典

## けふ忠靈塔で執行さる

わが滿蒙の生命線を護り勇壯な戰死を遂げたわが忠勇な滿洲事變戰死者の英靈を合祀する靖國神社臨時大祭のけふ、意義ある日に例年の五月一日を繰上げた大連の春季招魂祭式典は既報の通り二十七日午前十時半より中央公園忠靈塔において盛大に擧行されたが、定刻前より大連市各區民、在鄕軍人、各學校生徒等の各團體は續々忠靈塔前廣場に詰めかけ所定位置に整列、中央祭壇の兩側には小川大連市長、竹內民政署長、滿鐵、現役將校親睦會、三業組合其他各方面より奉獻の幟、御供物をそなへ祭典委員以外主なる來賓は

滿鐵側內田總裁以下山西、首藤山西理事、山崎總務部次長、岩井在鄕軍人聯合分會長、森本地方院長、竹內民政署長、加藤航空官、石井大連署長、三澤水上署長、張大連、顏小崗子、許沙河口各華商公議會長、田村大連商議副會頭等

各關係者全部所定の位置につき一同敬禮奏樂裡に齋主水野神官降神を奉仕して神饌を供し次で齋主の祝詞、小川祭典委員長の祭文朗讀あり齋主、祭典委員長の玉串奉奠禮拜に次いで遺族總代以下

竹內民政署長、內田滿鐵總裁、森本中佐、岩井少將、傷兵代表大內市會議長、西片滿洲報社長田村商議副會頭、小山工專校長神道教導職並佛教團體代表、區長總代

等の順序でそれぞ〻官廳、滿鐵、現役軍人、在鄕軍人、新聞通信、學校其他各團體代表等の玉串奉奠拜禮あり終つて再び一同敬禮奏樂裡に齋主昇神を奉仕して神官等退席し午前十一時十分式典を終り一同解散したが午後は花火で恒例の柔劍道、相撲、藝妓手踊等の餘興で非常に賑はつた【寫眞は招魂祭】

# 國難に殉じけふ合祀の皇恩

## 關東廳警察官最初の光榮

### 山岡關東長官謹話

關東廳警察官にして昨年十月より今年一月迄の間に於てその職に殉じたる故巡査部長荒木喜藏、長澤彌作、廳內昇二、郡山敏夫の四君に對し、生前の功を思召され畏くも本年四月靖國神社に合祀の旨仰せ出されましたに就きまして、四君の英魂並にその遺族の名譽は申す迄もなく關東廳警察官の均しく光榮さ存ずる所であります、又當該警察官にして靖國神社合祀の光榮に浴しましたのは、今回を以て嚆矢さ致しまして、洵に感激に堪へない次第であります。

從來、關東廳管內は四圍の事情に因り匪賊の被害が頻繁でありまして、之がため始政以來、多數警察官の犧牲者を出して居ります事は、管內警察官の任務の非常に重要且困難なる證するものであり

ます、殊に昨秋、滿洲事變勃發以來、支那官憲は關外に逃亡し滿洲は宛も無政府の狀況に陷り兵匪、土賊の橫行跋扈その極に達し、滿洲在住民の疾苦、困窮名狀すべからざるものあるに至りました、斯かる事情の下に在る滿洲領域に於て、蜿蜒七百哩に亘る狹長なる鐵道附屬地の在留民保護の任に當る我警察官の職務は、彼の第一線に立つ帝國軍人と選ぶ所がないと考へます。

殉職者の內荒木、長澤の二君は公主嶺に於て、郡山君は鐵嶺に於て、廳內君は高麗門驛附屬地警戒の重責を擔ひ職務執行中、兇暴なる匪賊の襲擊に遭遇し勇戰苦鬪遂に賊彈に斃れたのであります、此等勇士は年壯氣鋭、二十四歲より二十九歲迄の人々であつて洵に惜むべきでありますが、諸子は關東廳警察官志願の當時より一死報國、生還を期せずその殉職を本懷とするところでありまして、男子生れて國難に殉じ靖國神社に合祀せられますことは、日本國民として最大の名譽であります地下の英靈も定めて皇恩に感泣してゐることゝ存じます。

今回殉職の殉職警察官に對し至高の榮典を賜り、本日はその第一回の招魂祭に當るのであります、關東廳警察官は勿論、在留官民は玆に於て益々感奮興起、協力一致、その職務に勉勵し邦家のために貢獻しなければなりません。

# 瓦房店と安東の間にバス運轉の計畫

## 金福鐵道延長の前提として

### 僅か九時間で連絡

金福鐵道の安東縣延長案は豫て同鐵道會社當事者において目論まれたが鐵道通過地が舊支那官憲の反對に意の如くならず荏苒今日に至つた

然るに今回の事變後、滿洲國及奉天省政府にては貔子窩から安東縣にかけての海岸線一帶の產業開發さ匪賊剿討の目的から本案に賛意を表したので、同鐵道會社長門野重九郎氏の滿洲國當事者さの接洽さなり遂に實現に決定した

但し鐵道を敷設するさなれば一哩五萬圓として延長百二十一哩の鐵子窩（城子疃驛）安東縣間の工事費及附帶費は少くさも一千萬圓を要し財界不況の折柄、採算容易ならざるにつき取敢ず、自動車道路を修築し瓦房店を起點さし城子疃にて金福線と連接、莊河、大孤山を經て安東縣に至るバス運轉によつて鐵道延長の前提さする事となつた、該自動車道路に要する總經費及び車輛費その他計十八萬圓で瓦房店、安東間を九時間にて馳驅の豫定であるさ

因に本自動車路完成し大連安東間の交通自由さならば兩地の經濟的關係を緊密ならしめ延いては兎角分立狀態にあり滿鮮の經濟提携を促進せしめ得べく且つ又、交通不便のため手の屆き兼ねた貔子窩から岫巖にかけての匪賊討伐に特殊の便宜を得べく他方、兎角採算の合ひ兼ねたる金福鐵道會社もこれによつて面目一新するものと看做されてゐる

# 校庭の二宮尊徳像左手を折らる

## 彌生朝日兩校が被害

大連彌生女學校及び朝日小學校の校庭に建立されてゐる二宮尊徳銅像（高さ三尺三寸）左手さ腰にはさんだ斧の柄さが何者かにもぎ取られてゐるを二十七日朝になつて學校當局者が氣付き驚いて大連署司法係に屆出た

船津刑事等が實地檢證したところ犯行手口は全く同一で尊徳翁が薪を背負つて家路へ急ぐ道すがら左手に本を持ち一心に學びにいそしんでゐる像であるがその本を持つた左手の二の腕から叩き折つて盜み去つたもので惡戲か物盜の業か判明しない、彌生高女の銅像は教育資料さして昨年九月市內山縣通稻岡德太郎氏外三名の寄贈によつて建立したものであり朝日校のは同年十月市內紀伊町四九番地中村國治氏外三名の寄贈にかゝるものである

犯行は昨夕から今曉にかけて行はれたもので他校にも被害のあるところを見れば學校當局への怨恨さか思想的犯罪さは思へません、盜られた左手だけでも一貫以上の目方があり七八十錢には賣れますから或は物盜りが目的ではないでせうか、こんな不祥事が屢々繰り返されるさ兒童教育のうへに惡影響を及ぼす恐れがあるから銅像の位置を監視の行き屆く處へ替へるつもりでゐます【寫眞は彌生校の被害にあつた尊徳像】

# 七人制ラグビー

## 育成A組と伏水會勝つ

滿洲ラグビー協會主催の第二回七人制ラグビー大會は二十七日午後零時より大連グランドに於いて擧行されたが、絕好の日和にファンはスタンドを埋めゲームも亦接戰を演じ觀衆は手に汗を握る等頗る好ゲームであつたが夕刻迄に終了までの成績は左の通りである

育成A組23（10 13／1 5）5大商A組

午後零時二十分安藤氏主審の下に大商のキックオフで開始、育成直ちに敵を追ひ二分ゴール成る、續いて三分、六分ゴール成る、育成永見トライして育成前半既にリード▲後半大商挽回大いに努めたが二分、五分育成濱口トライしゴールなる、これに反し大商は五分宗像トライゴール成つて五點を返し結局二十三對五で大商組敗る

| （大商A） | | （育成A） | |
| --- | --- | --- | --- |
| FW | 中知脇 | FW | 逸西元 |
| | 田佐西 | | 渡小岩 |
| HB | 像宗 | HB | 田入羽 |
| TB | 枝場藤馬 | TB | 見口永濱 |
| FB | 瀨早 | FB | 島木 |

伏水會29（6 23／10 0）0用度B組

午後零時四十分桂氏主審の下に伏水のキックオフで開始、伏水直ちに攻め入り一分四十秒藤枝、五分古瀨、ハーフタイム直前またも古瀨トライして伏水九對零でリード▲後半伏水また攻め五十秒田中タンドを古瀨受けてポスト直下にトライ、ゴール成る、中央ラインのルーズの球を伏水得て高橋獨走してトライ、ゴール成らず、四分中村トライ、ゴールなる、五分田中タイトの球をまたも伏水に出で藤島から宮崎に渡りトライ、ゴールなる、タイム直前再び宮崎飛び込んでトライ、ゴールなる

| （伏水會） | | （用度B） | |
| --- | --- | --- | --- |
| FW | 中宮松 / 村崎本 | FW | 部川藤 / 安大吳 |
| HB | 古瀨 | HB | 岡森 |
| TB | 高藤橋島 | TB | 村廣中友 |
| FB | 田中 | FB | 原西 |

# 御前試合の滿洲代表

## 高野師範と安齋五段

五月十五日宮內省濟寧館道場に於て擧行さるゝ劍道御前試合に全滿洲劍道界を代表し出場すべき劍士につき撰て滿洲體育協會及び關東廳武德會當局に於て詮衡中のところこの程、劍士高野茂義、五段安齋多一の兩氏に決定した

高野劍士は昭和四年五月の天覽試合に指定選手として滿洲より出場し、安齋五段は豫選優勝者として選手さして出場せる劍豪として兩氏さも來る三十日香港丸にて出發上京の筈

# 果然!!問題となつた父性愛小說

映畫として小說として全世界の評判となつた名作『父と子』は婦人俱樂部五月號で熱狂的人氣！之丈は親も子も見逃し得ぬ讀物だ。

# 遼西匪賊を討滅し室〇團朝鮮に凱旋

## 昨夜司令部安東通過

奉天に待機中の室〇團司令部は原隊に歸還することゝなり二十六日午後九時安東着、同九時三十分發南下した、驛には市民多數熱烈なる迎送をなし萬歲の聲は國境の天地をゆるがした、陸軍中驛樓上貴賓室に休憩した室中將以下は安東驛で婦人會員の接待をうけたが滿洲を離れるに際し記者團に對して左の如く語つた

差當り司令部のみ歸ることゝなつた、部隊は何時歸ることにな るかわからない、時局多端の際歸るのは遺憾だが有力部隊と交替したので心殘りはない、自分の擔當した遼西一帶は義勇軍指揮の匪賊の巢窟であつたが今や全く討滅して平靜に歸した、これは自分らの功績でなく四月にわたる永い間遼西一帶に止まつてゐたことがこの効果を齎したもので軸々各地に動いてゐたのでは斯樣にはゆかなかつたと思ふ、部下は實によく働いた、これは自慢してよいと思ふ、石山站では十二名が五百の匪賊と八時間に亘り交戰しこれを擊退したさいふ事實もあり、かゝる勇戰の數々は枚擧に遑まない、地方民は匪賊の掠奪から免れ一方皇軍は宿泊しても買物しても一々金を支拂ふので生命財產の安定と收入が多くなつたので理窟拔きに日本軍に感謝し今度歸る際にも永くとゞまつて貰ひたいと嘆願して來た程である、これは獨りわが部隊のみでなく皇軍全體に對する地方民衆の眞實の聲である、今や原隊に歸るべく滿洲を離るゝに當り全國民の派遣軍に對する熱誠と後援を深く感謝する、宜しく新聞を通じて吳々もこの意を傳へて頂きたい【安東電話】

# 軍司令官が玉串奉奠

## 奉天の招魂祭

奉天における春季招魂祭は廿七日午前十時から千代田通り忠靈塔において執行された、森島總領事代理以下各領事、軍部から軍司令官參謀長以下各幕僚、各機關代表その他各學校生徒、官民多數參列の上修祓、祭主招魂詞奏上、森島總領事代理の祭文奏上、祭主及祭典委員長、軍司令官の玉串を奉りて拜禮遺族代表拜禮、撤饌で式を終つたが、當日特に餘興として角力、銃劍術の外境內には種々の賣店も設けられ南風が強かつたが參拜者多く、市民側は各戶に日章旗を軒頭に揭げて敬意を表した【奉天電話】

# 安東警官隊匪賊擊退

## 交戰六時間

渾水泡に出動した安東警官隊は廿六日午前二時より行動を起し同地北方五里の地點で約四百名の匪賊と衝突追擊を重ね交戰六時間に及び遂に完全に賊團を潰走せしめた敵の死傷多數の見込み、鉄五馬二頭を鹵獲した、わが方警官一名負傷、警官隊は同日午後六時半安東に歸還した【安東電話】

# 王德林部隊敦化を狙ふ

王德林部隊の孔憲榮、吳義子は南湖頭に集中二隊に分れて松田溝、沙河掌より村檢子、沙河沿より敦化を包圍の目的で南進中との情報が入るもの、如くであり一方龍敦線の部隊は小城子に進みて日本軍の進出を防禦するの作戰で敦化城を占領せん計畫である【長春電話】

# 額穆縣も危險

王德林軍の一味三百名は廿五日夕方吉敦線額穆縣を距る西北方卅支里の地點に現はれ額穆縣襲擊の目的で前進しつゝありこれがため吉林省警務廳では額穆縣駐屯の保衛隊長に對し防禦を命ずる所ありしもその後額穆、吉林間の電話線切斷され以來通信全く不能に陷つた或は王德林軍の一枝隊のため額穆縣を占領され彼等の入城を見たのではないかと觀測されてゐる【長春電話】

# 室〇團長謝電

室〇團長は二十七日本社長宛左の懇切なる謝電を寄せた

〇團司令部は二十七日無事衛戍地に歸着す、在滿中の御厚情を深謝す

# 天氣豫報

廿八日

北西の風曇り驟雨模樣後晴

各地溫度

| | 廿七日 最高 | 廿六日 最低 |
| --- | --- | --- |
| 大連 | 一〇、七 | 七、八 |
| 旅順 | 一二、四 | 六、四 |
| 營口 | 一二、六 | 九、九 |
| 奉天 | 一二、四 | 九、七 |
| 長春 | 一二、九 | 三、二 |

# 武門血笑記 (128)

下村悦夫作　布施長春挿畫

暗夜行（二）

「照枝様、こゝでござります」

と善右衛門は、星明りの中で、主殿の屋敷の海鼠塀を見上げながら云つた。

森閑と靜まつた眞夜中時、黒裝束覆面の二人の外には、四邊には犬の子さへも見えない。

「さあ、私が先に登りますから、邪魔の入らない中に」

善右衛門はかう云ふと、慣れた手附で、懐中から取出した繩梯子パラリと投げたその先が塀の向ふの庭木の梢に絡みつくと見るや、早、スルスルと登つて行つて、上から手眞似で照枝を促した。

と、二人の姿は、塀の上から屋敷の中へ消えて行く。

「ようござんすか、私が手出しをしなせえと云ふ迄は、どんな事があつても、飛び出しちやいけませんよ」

善右衛門は、鬱蒼と茂つた植込の中で、四邊に氣を配りながら、照枝の耳許で私語いた。

「……」

照枝は無言で頷いた。

「ぢや、私は、中の様子を一廻り見て參りますから、貴女はここで待つてゐてお臭んなさいまし。仕事の段取りがつきましたら、お迎へに參りますから」

と善右衛門は照枝を其所に待たせたまゝ、自分はすつと影のやうに、足音を忍ばせて、建物に近づいて行つた。

頭上の木の葉が、時々サラサラと風に鳴る外には、ぷつつりと云ふ物音一つ聞えない靜けさ、照枝は星明りを遮つた木立の下に佇立つたまゝ、じつと耳を澄ました。

（生きてゐて、下さればいゝが、……若しや、もう昨夜の中に……）

照枝はかう思ふと、立つてゐる大地がこのまゝ辷り込んでしまひさうな烈しい衝動を感じた。

（いえ、いえ、あの人は生きてゐる。きつと生きてゐなさる。でも一時も早く、その安否を探りあてない中は……）

それは、ほんの僅かな時間であつたが、照枝はかうして待つてゐる時間が、無限に永い時のやうに憾ましく呪はしく感じた。さうして、我知らず、善右衛門との約束を忘れて、五六歩植込の中を歩きかけた途端――

遠く離れてゐる家の内で、何か大聲に云つてゐるらしい人聲が、幽かに聞えて來た。

照枝は思はず、はつとして、足を止めた――が、人聲は、矢張り續いてゐる樣子。

（若しや、白井さんが斬られるのでは……）

照枝の胸が早鐘のやうに鳴つた。

（えゝ、まゝよ、善右衛門さまには悪いが……）

照枝は思ひきつて、大膽につかつかとまた五六歩進んだ。

足の下でピシッと木の枝の折れる音、

と、その折、足音もなく、すつと近づいた黒い影、照枝の前で手を振りながら、すり寄つて、

「待ちなせえ大丈夫、落附いて」

と、聲を忍ばせて私語く善右衛門である。

「白井の旦那ももう一人の女の方も、大丈夫未だ生きてゐなさいます、が、今が大事の時、のるかそるか、これから、自分達の手で一勝負、相手が相手ですから、周章てゝ、バッサリ先手を打たれちやなりません、ようござんすかい、先刻から云つてる通り私が合圖をする迄、手を出しちやいけませんよ、なあに大丈夫、私にまかせて置きなさいまし、さあ、參りませう」

善右衛門は、照枝の耳許に口を寄せて、かう囁くと、無言で頷く照枝の先に立つて、人聲のする建物の方へ近づいて行つた。

## 大劇名殘狂言

大連劇場出演中の女歌舞伎花柳春幸一座は好評裡に廿八、九兩日左の如くお名殘狂言を以て大連を打揚げ旅順昭和園に出演するが、連日好評の御禮として七十歳以上の高齢者を敬老無料優待することになつた

一、前　三十三所花の山觀音靈現記　淨市内より谷間まで通し
一、中　信州川中島合戰　輝虎配膳
一、切　歌舞伎十八番勸進帳　安宅關

## キネマと演藝

帝國館で上映中の日活映畫「肉彈三勇士」は今まで上海事變ニュースが檢閲保留されてゐたので上海事變ニュースをスクリーンに見るのには絶好の事變映畫だといふので興味をそゝり、最後の場面が「鐵假面」そつくりだといふので評判となつてゐる▲昨日の定期船でひよつくりやつて來た新興キネマの松本泰輔は映樂館の「雨過天晴」を見物して昨夜の急行で赴奉「滿蒙建國の黎明」で浪人に扮して大活躍をする▲阿部東活撮影所長らと共に福岡から京都へ向つた長大日活館主は近く立花新興キネマ專務と連れ立つて歸連する模樣である▲大日活では東活映畫の滿洲支那配給權獲得記念興行として三十日から「薩南大評定」を上映▲洋畫の巨彈連發の映樂館が聚樂の上山草人招聘にいよいよ乘出し目下交渉中であるが▲洋畫專門を徹底さして所謂高級ファンの地盤を築き上げ大連映畫界に新しい記録をつくりつゝある

## 河合ダンス「華やかな映畫陣」
### 電園下では木下サーカス　休日續きの興行界

行樂の春の訪れと共に今日の靖國神社臨時大祭に引續き、廿九日の天長節、次いで五月一日の日曜日と休日が續くので、花見と大掃除の大敵を控へた大連興行界は俄然緊張し近來に珍しい陣容を整へて觀客の吸集に努めてゐる、そのうち最も話題に上つてゐるのは何といつても常盤座出演中の大阪名物の河合ダンスで、その本格的な洗練された舞踊に人氣を集め「アクロバチックダンス」「タップダンス」等の流行ダンスを始め呼び物の舞踊とジャズ、シロホン演奏が評判を高め初日以來好評盛況を呈してゐる、この常盤座の河合ダンスに對抗して各映畫館とも特作品を揃へ、帝國館は滿電バスとのタイアップで千葉繁の傑作品として期待されてゐる「彌太郎笠」を廿六日から封切り、初日から好調を示し、中央映畫館は廿八日から蒲田特作品「想思樹」を上映、大日活は廿六日から寛壽郎映畫の傑作として好評の「抱寝の長脇差」で大衆興行の作戰に出で、映樂館は「パリーの屋根の下」で一躍世界の寵兒となつたルネ・クレエルの第二回作品で發聲映畫の傑作と折紙のついた「ル・ミリオン」の唯一の洋畫陣を張り、實館は河合の弗羅映畫「この娘を見よ」をいよいよ上映し極力重來の意氣込みを示してゐる、この常設興行界に對して電園下では二十八日初日で木下サーカス團が、象五頭オットセイ六頭の曲藝を呼び物に各種の演藝四十餘種を以て蓋をあけるが、これまた今年は觀高により好成績をあげるものと見られてゐる【寫眞は河合ダンスのアクロバチックダンス】

◇◇栗島すみ子の想思樹◇◇

主婦の友に連載の牧逸馬原作小説の映畫化で月江と美波子の姉妹が戀愛結婚と見合結婚とどちらが幸福か、それを試す結婚二重奏、野田高梧脚色池田義信監督栗島すみ子一人二役主演作品【中央映畫館上映】

# 胃腸

胃酸過多に重曹、減酸症に稀鹽酸劑、下痢に止瀉劑、便祕に下劑等の投與は、要するに胃腸機能異常より來れるそれ等の一症候を僅かに抑制するのみにて、根本たる胃腸の正常化は到底、望むべくも無かつた。

然るにヘーフェ菌劑「わかもと」は、前記の如き末端の各症候は重視せず、根本たる衰耗胃腸細胞に賦活し、而も胃腸内に分泌される各種の消化酵素と同種類の酵素を補給して、合理的に消化機能を強化せしむるにより、食慾は急進し、體重は増加し、遂に凡ゆる療法に頑強に抵抗せる慢性、痼疾症をも輕快し、頭重、不眠、貧血、四肢冷却その他の前記の各症候の如きは自から消散するに至る。

ヘーフェ菌劑の發見後、僅かに數年を經たるに過ぎざるに、既に今日、消化器系疾患治療の王座を占め世界學界の確認を得たるの事實は如何に既往の對症的藥劑に比し、効果優秀なることを如實に物語るものである。

# 結核

ヘーフェ菌劑「わかもと」を結核その他消耗性疾患に投與して著効あるは本劑により胃腸機能を強健化し、榮養を増進するの結果が預りて力あるは勿論であるが、特に看過すべからざるは病原菌に對する抗毒素、殺菌力の増加による積極的治療力の存在である。

白血球が凡ゆる病原菌を喰菌する現象は既に周知の事實であるが、「わかもと」の服用によつて白血球は勿論、抗毒素、溶菌素等を激増し、而も衰耗せる體細胞を覺醒、賦活し、新陳代謝を旺盛ならしむるにより、相待つて抗病力は増進し、病原菌を殺滅し、腸内を清掃ならしめ、結核菌の勢力を挫き症狀を輕快せしむるに至る。―グワヤコール製劑、滋養強壯劑等の對症的藥劑により、間接的に患體の抗病力を増加する事のみに腐心せるの感ありし既往の療法に對し、ヘーフェ菌劑「わかもと」の發見は、正に結核療法上の一光明である。

WAKAMOTO

澤村名譽教授發見

# わかもと

專賣特許

## 大衆藥價

粉末 三〇日量＝一圓六十錢 (用量一日三・〇瓦＝九〇瓦入)

粉末＝二七〇瓦入 四圓五十錢・五四〇瓦入 八圓五十錢

錠劑＝二三〇錠入 一圓六十錢・八〇〇錠入 五圓

◉新發賣携帶用新型瓶 五十錢

★ ★ ★

東京市芝公園大門內

發賣元 榮養と育兒の會

滿洲代理店 大連 日本賣藥株式會社

海外代理店 三井物產株式會社

支店、出張所所在地＝大連、奉天、長春、吉林、ハルビン、天津、北京、青島、上海、漢口、廣東、香港、サイゴン、マニラ、シンガポール、カルカッタ、バタビヤ、スラバヤ、シドニー、メルボルン、孟買、倫敦、紐育、桑港、シヤトル

滿洲日報

發行人 鈴木… 編輯人 …喜… 印刷人 本村武…
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 一部賣 金五錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算



# 日本の主張貫徹され 現地協定主義へ

## 聯盟の上海問題討議

**【ジュネーヴ二十六日發】本日の十九ケ國總會委員會で小國間の不滿續出にも拘らずイーマンス議長の斡旋功を奏し現地協定尊重主義にかへつた爲め決議案十一項修正問題も日本側の主張を貫徹し得る情勢となり**委員の態度は著るしく好轉した

【ジュネーヴ二十六日發】總會委員會決議案十一項の修正問題に關して當地では目下現地からの情報に基き議長イーマンス氏をはじめ大國首腦者間に愼重に考慮されてゐるが、大體現地で當事者間に纏まつた打合せの趣旨を取入れて**混合委員會の權限は兩當事國に對して協定事項遵守を怠る時は直ちに注意を喚起し得る**云々とせんとしてゐる、これに對し小國側は相當異論ある所であるが、現地の交涉さへ片つけば委員會は結局纏まるものとみられてゐる

【ジュネーヴ二十六日發】日本政府の回訓は本夜十時日本代表部に到着した**內容はランプソン案を十一項に挿入せんとする案即ち今朝來長岡代表とイーマンス議長との間に打合せたものと全く同樣**のもので長岡代表は直に電話でその旨委員會側に通告した、これによつて停戰交涉を廻る十九ケ國委員會の決議案問題は一兩日中急速に解決するものと聯盟側では非常に滿足してゐる

# 委員會の非公開會議

## ラ公使案を受諾に決定

【ジュネーヴ二十六日發】十九國委員會非公開會議は二十六日午後三時五十分開會々議は駐支イギリス公使ランプソン氏の妥協案を日支兩國受諾後に開催するに決し午後五時七分散會したがその內容は極秘に附されてゐるが大體に於て十九ケ國委員會はランプソン英公使案を討議した結果日支兩國政府がこれを受諾した際に再開することに決定した模樣なるも上海よりの報告に依れば停戰交涉續行問題は多分二十七日中に終結され得べく從つて十九ケ國委員會が公式に決議案を通過する必要はなくなるであらうと見られて居り大國側は公開會議を五月二日に開き報告書を作成しこれを總會の各國代表に配布する丈けで別段總會を開く必要は無いと主張せるに對し小國側は五月二日に總會を開くべしと主張し遂に意見の一致を見ず次回公開會議を二十八日に開くこととなつた

【ジュネーヴ二十六日發】十九ケ國委員會は日支兩國がランプソン英公使の妥協案を受諾するに於ては同委員會の決議案第十一項の內容は自然不必要且つ不適當なるものと解し二十八日公開會議に於て右に代るべき案を新に起草しランプソン公使案の要點を取り入れ「斯くの如く停戰協定が上海にて成立せる事を了承す」と云ふが如く收め他の各項もこれと一致する樣に字句を修正し出來上り次第日支代表に內示して同意を求め同意あり次第總會を開く順序である、尙本日非公開會議の成行に不滿の小國筋の策動は今後も若干警戒を要する形勢である

# 謝介石外交部總長 リ委員長に返電

## 滿洲國を代表歡迎の意を表し あらゆる便宜を提供

二十五日聯盟調査委員長リットン卿から滿洲國外交部長謝介石氏に宛た電報に對し折返し二十六日午後三時リットン卿宛謝介石氏から左の意味の返電があつた

奉天にてリットン卿閣下昨日閣下よりの電報を受領しましたが私はこゝに**滿洲國を代表し再び委員會に對し歡迎の意を表し、併せて閣下の滿洲國に於ける旅行に對してあらゆる便宜を提供する用意のあることを御通知申上ぐ、**終りにのぞみ閣下の目的の御成功を祈る【奉天電話】

# 滿洲國の要人と 委員ら會見か

二十六日謝介石氏からリットン卿に發せられた返電は明かに滿洲國對聯盟調査團の關係が好轉しお事を物語るもので奉天ヤマトホテルも最近の空氣はますく明るさを增しつゝある、從つて調査團と奉天日本側との正式會見終了後**聯盟調査團一行は恐らく奉天にある滿洲國要人たる臧奉天省長、閻奉天市長等と會見**するものと見られてゐるが、臧省長との會見に依り一行の長春における滿洲國要人との會見方法その他が決定するものと豫想されてゐる【奉天電話】

# 本庄軍司令官と 四たび會見す

聯盟調査委員一行は二十六日午後二時より四度本庄軍司令官と會見を行つた、本庄軍司令官との會見は豫報の如く最も重要なるもので、あり質問振りも北平における調査で、またこれに對する軍司令部側の說明も極めて詳細なものであり…愈に入り細に亘つた…

# ランプソン英公使 重光公使を訪問

## 會議續開に就き協議

【上海二十六日發】ランプソン公使は本日午後四時我公使館に重光公使を訪問し**支那が所謂ランプソン妥協案に受諾の意を表した事を報告し今後の會議續開に就き協議**した上午後四時二十分辭去した

事も加はり鳩首協議中だがランプソン公使との會見は夕方になる模樣である、軍部の某委員は「ひよつとしたら明日本會議を開き得るかも知れぬ」と樂觀的口吻を漏らした

# 後は手續き

## 三者の關する限り確定

### 重光公使會見後語る

【上海二十六日發】本日午後ランプソン英公使と會見後重光公使は左の如く語つた

ランプソン公使は本日正午頃歸滬し午後訪問され南京政府と折衝の模樣を委しく話された、支那側では…ラ公使の新提案に異存は無い模樣である、聯盟にも通達されて居るから聯盟の歸國も突破出來るかも知れぬ、今日の會見でラ公使と支那と日本に關する限り確實に決定したもので後は手續きさへ濟めば愈々再開されることになつてゐる

尙ラ公使と共に飛行機で歸任した郭泰祺は語る

ランプソン英公使の折衷案を支那政府は承諾することとなつたが其の案の大要は云はれぬ、折衷案は聯盟決議に基いたもので曩に停戰會議で討議した案の一部を取り入れてゐる、日本側が承諾すれば停戰交涉は案外速かに進展すると思ふ

【上海廿六日發】ランプソン公使と會見後重光公使は左の如く語る

約束通り英公使は今朝南京から歸つてみえた、午後その來訪を受けた支那は英公使の妥協案に贊意を表した模樣で聯盟にもその旨打電報告された趣である、そこで會議が何時續開されるかは未だ極らぬ明日になつたら決るだらう支那にも種々準備があらう

# 會議續開は 兩三日後

## 喜多大佐談

【上海二十六日發】ランプソン公使辭去後喜多大佐語る

ランプソン公使が來て支那が妥協案に同意した事を報告された會議はすぐ續開したいものだがこれをジュネーヴに報告したりしてからだからやつぱり二、三日後になりはしないか

# 郭泰祺語る

【上海二十六日發】郭泰祺、黃强もランプソン公使と飛行機に同乘歸滬したが郭泰祺は語る

支那は停戰會議を停頓から救ふためランプソン公使の妥協案を受諾に決した、會議は二、三日中に再開される事とならう、ランプソン公使の妥協案の內容は今まで討議して殆ど出來上つてゐる協定第四條の混合委員會に關する附則を修正する程度のものでその詳細は發表の自由を有しない

# 重光公使ラ公使を訪問

【上海二十七日發】重光公使は廿七日午前十一時ランプソン英公使を訪問し午後零時五分辭去したが重光公使は停戰交涉に關するランプソン公使の奔走を謝し併せて政府の訓令に基き帝國政府はランプソン氏の折衷案に異存なき旨を正式に通告した旨發表した

# 英首相に 我方針通告

## 松平大使より

【ジュネーヴ二十六日發】松平大使は二十六日午前九時四十分英首相マクドナルド氏を訪問し、十九國委員會に對する日本の態度は主張を害せざる限り最大限度迄聯盟の意向に合致すべく努むるものなる旨を述べ諒解を求めランプソン公使の報告につき意見の交換を行ひ十時二十分辭去した、この結果英首相は直にスチムソン米國務長官と協議を行ひブリューニング獨首相も加はり正午近く迄協議した

# 軍部代表とも 會見協議

【上海二十六日發】重光公使は二十六日午後三時から公使館に軍部代表連と會見守屋書記官、岡崎領…

# ギリシヤ金本 位制停止

【アテネ二十五日發】ギリシヤ政府は本日金本位制を停止するに決した

# 英總領事を リ卿等訪ふ

後なほ本庄軍司令官、森島總領事代理、在奉滿洲國要人等との會見を控へてゐる爲め恐らく一行は本月中在奉するものと見られてゐる

# 森島總領事代 理との會見

二十六日午前本庄軍司令官との會見を終つた委員長リ卿以下各委員は小憩の後午後四時五分車を列ねイースト駐奉英國總領事館を訪問し委員は英國總領事等と懇談を遂げ午後六時十七分ホテルへ歸つた【奉天電話】

聯盟調査委員と森島總領事代理との第二次會見は本庄軍司令官との會見の餘裕を見て近く行はれる筈であるが同總領事代理との會見は條約問題、鮮人問題等を主として外交上の問題について會談されるもの、如く、從つて事變前に於ける舊東北政權及び南京政府との關係が調査されるものと見られてゐる【奉天電話】

# 併行線問題その他 鐵道諸問題を說明

## 調査委員一行 近く滿鐵側と會見

聯盟調査委員一行は軍事行動については本庄軍司令官と、外交問題等については森島總領事代理と會談を行つてゐるが、今回の調査の重要項目の一である併行線問題、借款鐵道問題等の

**鐵道問題** の調査については滿鐵側との會見によつて調査を進める筈であるが、幸ひに調査委員一行中には鐵道專門家であるハイアム氏が參加してゐるため、既に滿鐵側關係者から同氏に對し二回に亘つて說明を行つてなり極めて順調に調査が進められてゐる、而して一行としても北滿視察以前に一度**滿鐵側と**會見、鐵道問題についての概略的認識を得る必要を感じ、近く委員一行と金井清氏を主任者とする滿鐵側關係者との會見が行はれる筈であるが、何れにしても最後的なものに關しては大連における聯盟一行と內田滿鐵總裁との會見によつて行はれるものと見られてゐる、尙滿鐵として說明するものは鐵道問題の事實についての說明に限られるもので、これが**條約上の**問題に關しては當然領事館方面で說明されるものと見られてゐる【奉天電話】

# 在滿鮮人有志 參考資料を提供

## 調査委員を訪問して

滿洲各地在住鮮人の有力者である林澳龍(奉天)金東曉(長春)金慶貫(安東)張宇稷(鐵嶺)等四氏は滿洲在住鮮人有志として二十六日午後ヤマトホテルに聯盟調査委員長リ卿を訪問、委員長代理としてアンチエリノ氏と會見のうへ聯盟委員一行の調査參考資料として事變前後の實情、滿洲國に對する觀察を列記した說明書を提出し…

# 今月中滯奉か

別報の如く聯盟調査委員一行は今…調査委員としてもその懇篤な說明に心から滿足の意を表してゐるがこれが爲め調査は飽くまで愼重に進められる結果容易に全部の終了を見ず二十七日以後もなほ數回の會見が續けられるものと見られてゐる【奉天電話】

# 化の皮剝ぐ

## 第三次會見によつて

二十六日聯盟調査團の第三回本庄軍司令官との會見においてリットン卿ほか各委員は柳條溝滿鐵爆破に端を發した事件突發當時の調査…

…前政權の鮮人壓迫問題、租税問題、新國家に對する見解等を中心として陳情されたが特にア氏は今回の事變に關係深い萬寶山事件に對し突ツ込んだ質問を發し一同の詳細な說明に全く滿足の態であつた、斯くして有志達は只管に舊長政權の暴政を暴露し新國家への期待を述べ會談實に二時間五十分の長きに亘つた【奉天電話】

# 氷解した模樣

…には鋭る突つ込んだ質問を試みたが、本庄軍司令官の丁寧懇切なる說明および暴兵の膺懲の任に當つた島本守備隊第二大隊長の事實に卽した率直明快なる說明により委員達の多少の疑念も全く釋然と氷解した模樣である、

こゝに些か滑稽なのは調査團一行が未だ北平滯在中支那學生連にさへその態度の詰問的乃至下僕の如きを憤慨せしめたと云ふ張學良や顧維鈞等耳を垂れ尾を振つて委員等の御機嫌を取り乍ら得意の逆宣傳に巧に委員連の認識をくらまさんと企てた一事實がはしなくも當日の會見に於いて暴露した事である

# それは

昨年九月十八日突發したあの事變直後本庄軍司令官の名で治安維持、良民安撫の布告を奉天その他に逸早く貼りみたされた事實に徵し該事變は豫じめ日本軍に準備するところあつて計畫的に行はれたものに相違ないといふ逆宣傳が調査材料として張、顧の口より委員等の頭に注入されてゐたので、委員達も一應調査の要ありと見てこれを質問したらしいが事變突發が十八日夜でそれから二日目の二十日附滿洲の各新聞に漸く右布告を出すことになつたと云ふ記事が掲げられてある、從つてこの間二日もあれば印刷能力の充分備はつた日本附屬地では何處でもあれ位の布告印刷は出來る筈であり、且つかゝる非常時にその位の早手廻しは支那人に取つては

# 不思議

かも知れぬが組織統制ある機敏なる日本軍にあつては當然な事で凡そ支那側の提供する調査資料なるものは總てこんなタワイないものである事が遺憾なく暴露した譯である【奉天電話】

右に關し提案を提出した各國に對し更にその內容を補足せしめ幹部會で之を整理する餘裕を與へんため會議延期を提議、之に對し佐藤大使は

既に提案した國に限らず總ての國にこの提案をなす便宜を與ふべきだ

と主張し議長同意して散會した、尙國防費委員會も相前後して開會されたが殆ど何等進展をみなかつた、右會議で日本代表は日本政府は既に三月の二十一日豫算に關する聲明書を提出したが尙若干の重要文書を提出する筈で目下その作成を急ぎつゝあると聲明した

# 閣僚と與黨 幹部懇談

【東京二十六日發】黨出身閣僚と與黨幹部との懇談會は二十六日正午より首相官邸に開會、犬養首相以下閣僚、森幹事長、島田法制局長官、與黨より各總務、幹事長以下幹部出席、政治、經濟、外交各問題に亘り質問應答あり、臨時議會の對策については來月更に懇談会を開き意見を交換することゝして三時散會した、主なる問答要旨左の如し

●山口幹事長 不動產資金化問題は國家補償に依らねばその目的を達成する事困難と思ふが藏相の所見如何

●高橋藏相 本問題は目下大藏省で立案準備中であるが國家補償は結局國民に迷惑を懸ける事となるから大いに考慮せねばならぬ

●久原氏 その方法及び時期如何

●高橋藏相 具體的には話す運びに至らぬが近日中に出來る積りである

●山口幹事長 停戰條件と聯盟との關係及び滿洲國に對する日本の態度につき外相の所見を伺ひたい

●芳澤外相 停戰交涉は目下混合委員會の事が問題となつてゐるが上海方面の模樣に應じ打開策を數日中に決定する積りである滿洲國は承認問題は別として事實上密接な關係を保ちつゝあり權益擁護に就ても遺憾なきを期してゐる、尙ほ聯盟問題は今脫退する程急迫を告げてゐるものとは思はれない

# 長春各團體から 調査團に聲明書

## 近く商務會長より提出

國際聯盟調査員一行の來長を機として長春における各團體は次の如き聲明書を提出の筈【長春電話】

茲に民衆を代表して意見を聲明す、東北三省は民國成立以來兵權を用ひて人民に苛酷なる搾取を課して人民はその負擔に堪へずするもの數知れず茲に於てか土匪猖獗し擾亂絕えず住民その居に安んぜず紙幣濫發せられ人民倒產し農工人また奧地にありては昨年事變起り匪賊各地に蜂起し人民は流浪失業し頗る恐慌時代を現出せり、その原因を調査するに悉く從前の各種惡政のいたすところにして、一切の惡政を排除せざれば吾々人民は全く生存の道なく茲に解決の方法を圖りの希望を失ふ、一般民衆は生存民衆自衞自決の策を公議せんとす、滿洲獨立國家成立し衆望を擔ふて前淸廢帝推擧され政を執り新國を建設し樂を興し弊風を改め以て民を水火の中より救へり、吾々人民は自らを守るに由なく諸々の苦衷は各友邦の等しく諒察するところなり、貴調査團諸公の御來臨を賜り茲に無禮を顧みず衷心より陳情す、具に實情を御調査下されたく吾々當地における滿洲新國民を代表して謹しみて茲に聲明す

城內商務會長史煥亭、附屬地商務會長孫花南、同商務會員左春樂、寬城子商務會長李明九、長春縣敎育會會長李錦文、省立第二師範學校長王孟仁、辯護士會長張惠風、長春縣敎育局長張硯田、長春縣農務會長張雲溪、地方紳士王利山

# 眞崎參謀次長 陸相重要協議

【東京二十七日發】眞崎參謀次長は二十六日夜官邸に荒木陸相を訪問し今後の滿洲對策並に停戰問題に關する聯盟對策その他重要問題につき協議を重ね九時過ぎ辭去した

# 六十二議會 召集詔書

## けふ官報で公布

【東京二十六日發】二十八日附官報を以て第六十二回帝國議會召集詔書は左の如く公布される筈である

## 詔書

朕帝國憲法第七條及ヒ第四十三條ニ依リ五月二十三日ヲ以テ帝國議會ヲ東京ニ召集ス

余は他の方法に依つてその目的を達すべく案を練りつゝある

# 滿洲國側新聞 代表も會見

奉天にある滿洲國側新聞の各社代表六名(何れも滿洲國人)は二十六日午後三時十分ヤマトホテルにリットン卿代理としてのベルトモス兩氏と會見の上舊軍閥政權の暴政と新興滿洲國誕生の聲明書を手渡したが、兩氏が先づ「君達は中國人からすぐ滿洲國人になつて何とも感じないか」と問ひかけたに對し「勿論ポーランドを御覽なさい外國にも多くの例がある」と簡單に答へ、次いで兩氏は舊政權時代の金融狀況を特に突つ込んで質問したが代表一同は舊政權の奇怪誅求、紙幣濫發に依る通貨の下落等詳細に說明斯くして對談時間五分に亘つて辭去した【奉天電話】

た、協議の中心問題は北滿狀勢就中北滿における反吉林軍、張學良系兵匪等が調査團の滿洲入りを機とし大々的に滿洲擾亂を企圖し調査團の報告を支那側に有利に導かんとする行動を大膽に示すなりつゝある件でこれに對しては兩者の意見一致した模樣で近く具體的處置に出づる模樣である



# 軍縮陸軍委員會

## 提案を整理するため 委員會延期に決定

【ジュネーヴ特電二十六日發】英外相サイモン氏の提案にかゝる質的軍縮決議案が過般の一般委員會で採擇された結果集積禁止さるべき侵略的諸武器を各分科委員會で決定せしむべく陸軍委員會は本日午前會議を開き、英代表ヘールシャム卿は

委員會は直ちに重砲、戰車、裝甲車、要塞の四種目に就いて討議すべし

と提議、これに對し佐藤大使は余は討議を進めるに先だちこれ等武器の有する攻擊的乃至防禦的性質の程度に從つてこれを分類する事にしたい

と提議した、然し右提案は徒らに事案を複雜ならしむる恐れあるとの理由で反對論出たため佐藤大使も遂にこれを撤回した、茲において議長デエロ(ウルガイ)氏は既に

# 關東廳辭令

(廿五日附)

兼任關東廳遞信書記 簡易保險局書記 星 豐三久

任關東廳遞信書記補 石川 成行

任關東廳警部 窪田 五六

同 米村 茂

依願免本官(各通) 關東廳事務官 伴 東

關東廳警視 山口倭太郎

巡査及消防警戒委員を命ず 關東廳航空官 加藤 正美

年俸三千二百二十圓下賜 關東廳遞信書記補 石川 茂行

(二十六日附)

依願免本官 關東廳技手 深澤 幸平

依願免本官 關東廳警部補 西村 忠雄

同 國延 正

任關東廳警部 關東廳警部補 坂上休次郎

# 人事

◆津久井誠一郎氏(三井物產大連支店長)風邪のため自宅引籠中の所二十六日より出社

# 借欵金二千萬圓は鮮銀に預入す
## 滿洲國の正貨準備に

【東京二十七日發】三井、三菱兩財閥の滿洲國への二千萬圓借欵契約は近日中滿洲國政府との正式調印を了する事となつたが、滿洲國は右二千萬圓受領次第之を鮮銀に要求拂ひ預金として在外正貨の形で同國中央銀行の正貨準備とする由

# 不動產金融と關稅改正の方針
## 大藏省當局で立案中

【東京二十七日發】不動產金融對策は財界刻下の急務として民間金融業者及び與黨方面から種々具體案提示され實行を政府當局に迫つてゐるが、高橋藏相は政府獨自の妙案を得べく大藏當局に命じて過般來その立案に着手してゐるが、根本方針として約三億圓の資金を調達し不動產金融打開策を講ぜんとするにある、尙政府は關稅改正案を來る臨時議會に提出する筈で從價稅は目下大藏省、農林省、商工省關係當局の間で成案中であるが、從量稅は新聞用紙及びその原料品を除き一律に三割五分の定率附加稅を課する事となし單行法を以て實行するに大體決定した

## 日本倉庫業聯合會總會

【神戶特電二十七日發】第廿六回日本倉庫業聯合會總會は廿七、八の兩日大阪綿業會館において開催、倉荷證劵面記載用語統一に關する件につき理事改選、次回開催地選定の件を附議するはずであるが、滿鐵運輸課よりは松崎兼松氏代表として出席第一日の倉庫協會設立委員會その他において倉庫業者共通の標準用語採用に關し大いに贊成意見を述べた松崎氏は語る

この問題は京濱倉庫聯合會提出のものであるが、從來各地方各會社夫々獨自の取扱をなしその間何等統一無き爲、往々にして不便不利を招き斯業の發展をさまたげる恐れがあるので今回全國倉庫業者共通の標準語を採用する事となつたのである

## 各國貿易不振

【東京二十七日發】商工省調査によれば日、英、米、獨、佛の第一期（一、二、三月）貿易の趨勢は金融恐慌を加へて益々深刻化せる世界不況の重壓下に各國の通商制限、市場爭奪の激化、爲替動搖等の諸原因に基き日本の輸入增加を除いては各國何れも輸出入共に前第四期より惡化前年同期に比し更に惡化してゐる

## 革命的組合員
### ロシア援助力說

【モスクワ二十六日發】目下開催中の第十回勞農職邦職業組合大會において廿四日赤色國際勞働組合書記長ロゾノフスキー氏は若しロシアが外敵の攻擊を受くる時は全世界數百萬の革命的勞働組合員は擧げてロシア援助に馳せ參ずべし

## 米露接近論

【ワシントン二十五日發】最近アメリカ國內に極東の勢力均衡と經濟上の理由から米露接近が旺に主張され外交委員長ボラー氏はその急先鋒と目せられてゐるがボラー氏は語る

ロシアを承認すべしとの感情旺んに高まつて來たが、秋の大統領選擧まではこれが眞劍に考慮される事は有るまい、ロシアを即時承認すべしとの論が高くなつたのは事實だ

次に外交委員ハイラムジョンソン氏は米露國交の回復は日露關係の危機を阻止する效力ありと信ずと語つた、尙上院外交委員中半數は米露接近に贊成してゐる

## ロシア側で歡迎

【モスコー二十五日發】アメリカ下院議員シムス氏の對日政策に關する米露關係の意見はニューヨークから打電されソウエート全土の新聞問題となり紙面を賑はしてゐるが該案の骨子たる極東問題に關してはアメリカが決定的因子たるべしといふにはソウエートの輿論も一致してゐる、政府筋は沈默してゐるが、日露戰爭の時アメリカはロシアの同盟國たるべしとされてゐた、日本を牽制する一策としてこの主張は歡迎されてゐる

## 上海邦人紡績操業を開始
### 職工の復歸率良好

【上海二十六日發】一月二十九日來閉鎖中の上海邦人紡績工場は本日午前六時より本部の一、二工場及び日華紡吳淞工場を除く外一齊に操業を開始したが西部は約六、七割、東部は約五割の操業である懸念された支那人男女職工の復歸率は極めて良好である

## 吉林敎育界新事業
### 首腦會議で決定

吉林省敎育廳では敎育界の一大改善策として敎育科目一部改正並に時局に對する新事業協議のため廿四日午後二時省內各中等學校長及督學官を召集その幹部會議を開催したが、大體左の四項を決議した

▲敎育科目一部變更の件
事變前は一週間二時間宛三民主義に關する敎育科目を割當てありしが新學期からこれを廢止、經書、孝書の講義に改正すること

▲吉林學會組織の件
榮敎育廳長の提案で學界刷新の目的で省內敎育家を以て吉林學會の組織を決定、會則、會議開催等は追て協議すること

▲建國運動の件
滿洲國建國祝賀運動を五月中旬開催、當日は省城各中等學校（一校五十名以上）及小學校上級部は必ずその遊行運動に出席すること

▲國際聯盟調査團送迎の件
聯盟調査團來吉當日は各學校共一校より五十名以上に各自國旗を携帶せしめ停車場往復間の迎送をなすこと、尙ほ當日の委員長は省立女子師範學校長、同第一中學校長、同第一師範學校長毓如中學校長【長春電話】

……と述べ日本支那その他諸外國代表も交々起つて萬一の際は熱烈にロシアを支持する旨を誓つた

# 外國の技術資本利用辦法の草案
## 國民政府實業部起草

【上海郵信】昨年末第一次中央執行全體會議の決議に基き國民政府は實業部に命じ外國の技術資本を利用して國民經濟を發展せしむる爲め外國技術資本利用辦法なる法案を起草せしめたがその全文左の如くである

### 外國技術資本利用辦法草案

甲、總則

一、本辦法は第三期中央執行委員會第一次全體會議の決議原則及び第二百二十二次中央政治會議の決議により投資方法範圍を定む

二、政治は總理の計畫により平等互惠にして中國の主權を損せざる原則の下において外國技術資本を利用して產業を開發するを得

三、前項の規定に基き政府は產業開發のため外國工場と合資經營する事を得
但し、外國側は設計の責任を負ひ機械其設備品を供給する事を條件とす

四、第二項の規定に基き政府は產業開發のため外國工場又は銀行財閥より借欵する事を得

五、第二項の規定に基き政府は特殊產業即ち特別の技術を要し危險性あるものは外國工場をして當時代理經營せしむる事を得
但し、右外國工場又は商社は特許經營事業の長い經驗と充分なる資本を有するものに限る

六、本辦法第三、第四兩項の規定によつて組設する商社は一定期限を附し投資商社に委託する事を得而して右商社の工場敷地及び一切の附屬設備は計畫完了の上審査採用するが之れに關する手續は契約書に於て規定す

七、本辦法第三、四兩項の規定による產業に必要なる機械器具及び設備品にして外國から輸入するものに對しては政府は輸入稅を輕減するを得

八、本辦法による產業は中國會社法勞働法及その他の法令を遵守すべし

九、本辦法による產業はその生產額を契約中に規定し增減の必要生じた場合は副契約を締結す

十、本辦法による產業に關し政府は學生工場監督及技師を各投資國の工場へ派遣し必要の訓練を受ける爲め該投資者をして責任紹介せしむるを得

十一、投資外國工場或は商社へ受ける利潤は全部外國へ輸出し得るが特に政府が貨幣輸出禁止令を發布する場合同一の制限を受くべきものとす

乙、合資による產業開發方法

十二、政府と外國工場或は商社と合資契約をなす場合投資側は單獨又は聯合の二種とし聯合の場合を同國及兩國の二種に分つ
但し、同國聯合の場合は五工場以內とし數國聯合の場合は三國六工場或は商社を限度とし各工場或は商社は正式委託書を附して代表一人を推擧すべし

十三、本方法による產業の株式は支那側に於て五十一%以上を占む

十四、重役（董事）は支那側にたいて多數を占む

十五、事務取締役（董事長）及總支配人（總經理）には支那人を充つ

十六、本方法による產業の支那側持株の內全株數の二十五%までは民間から募集することを得
但しこれを擔保となし又は外國工場或は商社へ轉賣するを得

十七、本株式による投資の資本には材料、機械、器具、建物敷地を市價により評價合算するを得

十八、本方法による產業は政府に於て必要と認めた時或は契約內に規定された適當の時期に於て双方同意の上外國側持株及民間株を回收する事を得

十九、本方法による產業に於ては双方同意の上外國側持株は兩式の借欵に改めるを得

二十、互惠精神に基き双方技術上の援助をなすべく純益の一部を以て報酬となすを得

二十一、互惠精神の下に双互に專賣特許品及新發明品の製造に關し優先權を交換す

二十二、投資した外國工場或は商社が規定の合資期間中に脫退せんとする場合は賠償すべし賠償額は合資契約內に之れを明記す

二十三、國民は外國人と合資せんとする場合は先づ政府の許可を得本法規定の一切の手續を了すべし

【つゞく】

# 映畫と講演の夕（無料公開）

★主な映畫　『肉彈三勇士廟行鎭模擬戰』『滿洲、上海事變ニユース』『旅順開城』『東鄕長官の凱旋』

★講演　脇屋次郞氏、大連新聞記者、滿洲日報記者

★場所　旅順昭和園廿八日午後六時半、大連協和會館廿九日午後六時半、大連劇場三十日午後六時半

主催　支那事變傷病軍人後援會滿洲支部

後援　大連新聞社　滿洲日報社

# 萬事好都合
## 全力をあげて御奉公
### 赴任途上の八田滿鐵副總裁談

【京都特電二十六日發】就任以來資金調達その他重要問題につき活躍中なりし八田滿鐵副總裁はつる子夫人および末子眞君帶同目下赴任の旅途にあるが西下の車中次の如く語つた

滿鐵副總裁に就任以來自分は連日多忙なる日を送つてゐたが兎に角赴任する事になつた、今日まで自分が中央に止まつてゐたのは是非とも資金關係の目鼻をつけたかつた爲めで一日も早く出發したかつたのであるがこの資金問題の爲めに日夜奔走してゐたのである、幸ひに理事諸君が上京中であつたので會社の現狀に就いて種々說明を聞く事が出來て資金調達の問題に就いても理事諸君と協力して働いた關係官廳銀行團政府方面とも漸く折衝懇談して兎に角諒解を得た、斯くして本年度において滿鐵の要する資金は大體社債及び株式未拂込徵收に依つて調達する事になつた、內地は御承知の如く目下財界不況のため一般に資金難の折柄であるが財界各方面において滿鐵の重要性を認め非常なる犧牲を忍んで協力して呉れた事は感謝に堪へないところである、また拓務大藏兩省においても大臣始め各首腦者が極めて熱心に指導斡旋して呉れたことも會社として深く銘するところである、滿鐵としては萬事好都合に行つて誠に幸福に感じた次第である、自分は赴任の上は直ちに内田總裁にお會ひして御挨拶を申し上げ、かねて資金調達の經過その他に關し種々御報告申上げるつもりである、自分は微力ではあるがこれから內田總裁を補佐して充分に會社の機能を發揮し滿洲新國家建設にあたる滿鐵としての重大使命に向つて全力を擧げて御奉公いたしたいと深く念願して居る次第である

## プロシヤ內閣總辭職決定

【ベルリン二十六日發】プロシヤ聯立內閣は總選擧の結果少數黨となつた爲め五月末新議會を召集し……

## 獨逸ブ內閣五月下旬總辭職

【ベルリン二十六日發】ドイツ各聯邦選擧によりプロシア議會においてはヒットラーの國粹社會黨が第一黨となつたのでブリューニング內閣は本日選擧後の初閣議を開き五月二十四日頃新議會召集後總辭職するに決した

……總辭職するが從來ヒットラー派反對の首領と目された同內閣內相セヴェリング氏は社會民衆黨は國粹社會黨に對し最も大敵だつたが今は喜んでカトリック黨と共に堂々と提携し政府の責任を分擔する意志があると言明した、氏は最近國粹黨の革命的陰謀を摘發した當の責任者であるだけに其の言明は一般から非常な興味をかけられてゐる

## 廣島控訴院長後任

【東京二十六日發】廣島控訴院長今村恭太郞氏は五月中旬を以て依年退職につき後任詮衡中のところ二十六日左の如く內定した

宮城控訴院長　田中右橘
補廣島控訴院長
大阪地方裁判所長　遠藤武治
補宮城控訴院長

## 滿洲國辭令

滿洲國では二十七日左の如く人事を任命發表した

| 官職 | 氏名 |
| --- | --- |
| 中東鐵路局監事長 | 張　恕 |
| 同　監事 | 部　騰 |
| 國務院總務廳主計處長 | 村角　克衛 |
| 同需要處長 | 熊本　昂 |
| 司法部總務司長 | 阿比留幹二 |
| 同法務司長 | 栗山　茂二 |
| 同行刑司長 | 程　崇 |
| 奉天高等檢察廳長 | 徐　維新 |
| 最高法院庭長 | 陳　士杰 |
| 司法部總務司 | 孫　祖澤 |

## 大觀小觀

リットン卿に手交した奉天記者協會のステートメント▲痒い所に手が届く書き方▲尤も此人達は同樣な事をあちらからもこちらからも聞かされたであらうが、耳に蛸が出來ても構はぬから、聞かせることこそ▲東洋赤化の用心棒としての日本▲吾々として餘り有り難くもない役割だが、地理的關係上已むを得ない▲在滿鮮人代表も、調査團に、舊東北政權の虐待を陳情した▲此種の事實はいくらでもある、氣の毒ながら此際洗ひざらひ暴露すべし、日本人としては氣の進まぬことだが已むを得ない場合だ▲ソウエート政府に、國際聯盟當局から、調査團に協力してくれと申込んで斷れられた▲調査團は滿洲國を見ない積りで進んだが、いくら眼をつぶつても、實在する壁にはぶつからざるを得ぬ▲矢張りまともに眼を開いて、此國の姿を確に見屆けなくては土產話も出來ませぬぞ。

（寫眞說明）軍人勅諭御下賜五十年記念式典は廿四日午前十時より天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り宮城二重橋前廣場において各皇族殿下を始め奉り、荒木陸相、大角海相其他現役在鄕軍人約五萬人參列の下に盛大に式典を擧行された、御親閱（上）は天皇陛下御愛馬白雪に召され式場より陸海軍人に會釋を賜はりつゝ宮城に還幸の御英姿

また當日は陸海軍々樂隊員二百數十名の演奏隊（陸軍）辻樂長（海軍）福喜多樂長指揮の下に勅諭下賜記念展會場たる日本橋三越後を午後一時出發沿道市民の小旗をふりつゝ萬歲の聲に迎へられつゝ日本橋、銀座、芝口等を通過、日比谷音樂堂に到り合同演奏會を催し盛大に終了した、寫眞は三越前出發の音樂隊

## 仕立賃は高いか
### 大山通　岩田平造

◇仕立賃が高いと云ふことに就て二三ヶ店からお答がありましたが私は日々仕立物に從事して居る一職人としての立場からお答をして見たい、

◇御承知の通り和服裁縫は一針々々と進めて行く手先の手間仕事であります、奧樣方が御家庭で餘暇に御不自由の有る方が仕立になるとして何の位の時間を要しますか、正味八時間乃至十時間はかゝると思ひます、職人とて大差なく、殊に仕立屋にお出しになるものは他所行の御召物でありますれば、粗略には出來ませぬ、一番多い袷や長着は吾々の一日仕事でありまして、一枚の仕立賃を二圓五十錢として餘り良き手間賃ではありませぬ。

◇仰せの通り財界の不況により物價は下落しました、品物は材料その他の種々の關係でその時價に變動はありますが、私共の仕事は針一本が材料であり、資本でありますれば、世の景氣不景氣は唯孜々として働く手先に何等の影響はないにも拘らず、現在は大勢に順應して貴女の仰せらるゝ黃金時代に比して三割以上低下して居ります、滿洲は內地より高いと云ふ話もありますが內地の同業者は吾々のやうなみじめな生活はして居りませぬ

◇私は常に御婦人方にお勸めして居ります、家庭を齊ふるには裁縫は各自の御家庭でお始末なさるべきであります、又それが女子の任務と存じます、私は潛越ながら裁縫專修の私塾も開いて居り、吾々組合の役員でもありますれば、大方の御意見も承りたく、新聞なども借りずに親しくお目にかゝつて、御相談申上げたいと思ひます。

投書歡迎　中陽はさらす　下十日付の

滿日各地版



# 春の撫順永安臺で 日滿聯合大運動會 二十六日盛大に擧行

【撫順】撫順に於ける建國記念聯合大運動會は滿洲國體育協會支部主催の下に二十六日午前十時から附屬地内永安臺競技場に於て盛大に開催された、參加學校は滿洲國側女師、女子職業、第一、第九、第十民立、第一女師附屬、圖書館附屬各小學校及び日本側撫中高女工實、千金、永安、新屯、各小學校、公學校、普通學校合計約五千五百名日滿兩國生徒兒童で定刻

**入場** 整列するや競技場のポール高く新五色旗と日章旗が平和の使傳書鳩の飛翔裡に初春の空に掲揚され、次いで夏縣長、宮澤炭礦庶務課長の兩會長が開會の辭を述べ日滿國旗一萬餘を參加生徒及び觀衆に配布し、かくて劈頭兩國全生徒の鮮かなる大行進に次いで永安小學校の四米リレー第九小學校同上、撫順高女のダンス、新屯對民立第一男子の連鎖競走、同女子、工業實習科生の體操普通校四百リレー女子師範マスゲーム等々三十餘組の運動競技が高聲ラヂオの音樂につれて次々に行はれ、スタンドをぎつしり埋めた兩會長以下洋和服の

**邦人** 黑紺赤色の支那服をつけた滿洲人と白衣の朝鮮同胞が今日を晴れと互に盛なる拍手聲援を送りいつか共存共榮の喜びを事實の上に體驗したが午後三時競技を終り全生徒集合兩會長の閉會辭を國旗降下を以て日滿兩國の萬歲を三唱大盛會裡に散會した

# 營口では七日聯合運動會 諸般の準備總て整ふ

【營口】建國記念と民族融和の目的を以て滿洲國體育協會本部の計畫に基き日滿合同の大運動會を當地に開催することゝなり先頃來具體案を練つて居たが愈々出來上つたので來月七日午前九時半から練軍營練兵場に於て開催のことに決し日本側に對し參加を求めて來たし日本側は欣然之に應ずるに決し

**營口** 小學校、家政女學校、明倫義塾、商業實習所の生徒約三百五十名出場することになつたが滿洲國側の出場學校は營口縣立職科、高級中學校、同師範學校、同女子師範學校、第一、二、三、四、五、六、七、八、九の師範附屬小學校生徒五百餘名にして兩國の出場は十七校八百五十名の多數に及び日滿共多數の父兄及び其他の參觀者多かるべく今から盛況を豫想されて居る、當日は煙火數發を打ち揚げて開會を報じ奏樂裡に役員及び參加者の整列あり日滿兩國の國旗授與及揭揚式ありて楊會長の開會の辭あり建國記念聯合大運動會々歌を日滿にて合唱し役員の着席あつて運動會に移る筈である、荒川會長の

**閉會** の辭終ると共に國旗降下旗行列、日滿合同にて運動場一周の上解散の順序である、役員は會長に楊縣長、荒川領事、副會長に金教育局長、門間地方事務所長、贊助員に李實業局長、白警務局長、王財務局長、李邊業銀行經理、林警察署長、佐藤憲兵隊長、古川地委議長、今井商議會頭等が擧げられ總務部、設備部、接待部警備部等の役員もそれぞれ任命された

撫順の建國記念聯合運動會
マイク前で挨拶の夏宜撫順縣長

# 鳳凰城は 三日擧行

【鳳凰城】鳳凰城建國記念日滿聯合大運動會は豫定を變更し愈々來る五月三日鳳城縣立中學校運動場に於て盛大に擧行することゝなつた、これにつき日滿役員協議會を廿五日午前九時より省立第二師範學校附屬小學校に於て開き先づ豫算其他大體のとりきめをなしたる上更に宣傳委員、競技委員、接待委員、設備委員等各係別に協議を遂げ總てを決定した、尚參加學校は中等學校四、小學校十三合せて十七校其他で役員は左の諸氏である

▲會長李鈞生、原口吉次▲副會長何沖林、福岡丈助▲庶務委員長維資青、太田瑞穗委員四名▲宣傳委員長李拱之、川越隆委員七名▲競技委員長張乃世、松原一郎次委員十四名▲接待委員長郭彥碩、篠田直次郎委員六名▲設備委員長于百川、關口德松委員十名▲場内整理委員長郭良、吉岡昇委員十一名▲救護委員長松田軍醫委員三名▲顧問高石正渡邊力、犬童吉之助

# 奉天各小學校 天長節拜賀式

【奉天】廿九日天長節當日には各學校に於て午前九時より拜賀式を擧行する

# 本溪湖に避難の 鮮農新耕地開拓 卅名孤家子に護送

【本溪湖】本溪湖に避難してゐた鮮人十戸約七十名に對し本溪湖署で斡旋の結果遼陽縣孤家子に五十天地の水田新耕地開拓を爲さしめることゝなり二十五日午前一時鮮人の稼業可能者三十名を保護して岡田警部補以下警官十名が出發し橋頭に下車午前四時發足、六邦里の山坂道を孤家子に至り保護の目的を達して歸來せしが、同地附近住民は過般匪賊頭目占中華が歸順の際日本官憲の斡旋よろしきを得た爲め歸順が實現したので同方面は平穩となつたので日本に多大の好感を寄せゐる時とて鮮人移住にも非常に親切であり大いに協和してゐる樣である、而して岡田警部補の歸來談によれば

遼陽縣方面の自衞團は警備が非常に嚴重にて一行が二道河子の手前まで行くと前方高地に散兵して一齊射擊の隊形で旗を振つて進行を制止するので何事かと驚き一行を止め岡田警部補のみが進んで隊長格の者と交涉したるに同村では團體は絕對に入村せしめない方針で斯く嚴重なる取締りをしてゐるとのことに鮮人を送る事情を述べ、やうやく事なきを得て通過したがうつかり發砲でもしてゐたら大變な間違ひを起す處であつた

# メーデーを控へ 撫順署の大警戒 殊に不逞團に注意

【撫順】撫順警察署では五月一日のメーデーを控へこゝも高等警察を中心に不逞團の工作警戒に大童となつてゐるが今年は事變の影響を受けて思想勞働工作も非常に尖銳化し反帝、共產、鮮匪の策動濃行的なる蘇聯の赤化運動、北滿方面に於けるテロ化、殊に各地の白衞義勇軍は一の統制下に目下來滿中の國際聯盟調查委員に危害を加へて政治的に日滿兩國を危地に陷らしめ或は當日前後を期し各重要機關襲擊說等警戒すべき情報續々たるものあり、就中長春奉天に次いで撫順の如きは滿洲一の勞働都市で十數萬の日鮮滿勞働者あり旁々奧地の治安も未だ完全ではないので萬一椿事勃發せんか忽ち撫順一帶は大混亂を呈すべく炭都撫順のメーデー警戒は一入努力を要するであらう

# 衆議院議員 滿洲上海視察 日程と團員

【奉天】二十六日來奉した衆議院議員一行の氏名及び滿洲上海視察日程は左の如し

團長内野辰次郎(政)菊池良一(民)大野伴睦(政)原吉郎(民)大島寅吉(民)小山谷藏(民)栗原彦三郎(民)工藤十三雄(政)丹下茂十郎(政)松山知之(政)松山常次郎(政)益谷秀次(政)飯村五郎(政)久山知之(政)鈴木正吾(第一控室)崎山武夫(政)堂井義道(政)書記官中御門經民、同屬千葉次雄、田中聖

▲廿六日午後一時奉天着▲廿七日滯在▲廿八日撫順往復、同午後九時二十分奉天發▲廿九日午前七時長春着、同午後二時二十九分發、同午後十時十分哈市着▲三十日午後九時四十五分發▲五月一日午前六時四十九分長春着、同午前八時十分發、同午前十一時十分吉林一泊▲二日午前九時五分發、同午後十二時五分長春着▲三日滯在▲四日午前八時三十分發、同午後八時大連着▲五、六日滯在旅順往復▲七日午前十一時大連發(奉天丸)▲八日早朝青島着、同正午發▲九日午後上海着十、十一日滯在▲十二日午前九時上海發▲十三日長崎着歸京

# 奉山線列車の 顚覆を圖る

【奉天】奉山本線高山子、大虎山間鐵路を破壞列車顚覆を謀る目的をもつて廿五日午後三時より四時の間に高山子附近を距る八キロ第二十一號橋梁の左側線三本の繼目板及び犬釘を抜き取り軌條を取外してあるを發見高山子方面の匪賊の仕業と見て搜査中である

# 家庭

## 生たき 育兒の秘訣を お伺ひにお母さまと赤ちゃん訪問記

**古代**エヂプトの繪畫を見ると赤ン坊に動物の乳を直接に飲ましてゐる。この時代には山羊だの牛だのがお母樣の役目を半分承つてゐた譯だ、今から考へると隨分亂暴な話だが當時は大眞面目だつたらしいから面白い。爾來五千年人智は進み科學は驚異的の進歩を遂げた、で現代の若きママさん達はどんな方法で愛兒を育ててゐられるか。カメラとペンを携へて

**以下**その第一回訪問記。なるべく若いお母樣からとの理由から白羽の矢を立てたのが商業美術家 明智凡氏の御家庭。

**來意**を告げるとまだ女學校の匂のする若い奥樣

「赤ちゃん訪問ですッてまア、でも妾なんかまだコレ一人なんですもの、育兒の秘訣なんて分りませんワ」、とすこぶるのごけんそんぶり——だがこれで引下つたのでは赤ちゃん訪問第一日は零になる。

「生れつきとても丈夫なので、ほんとうに子供を育てるのに骨が折れると思つたことはありません、お乳はむろん母乳です、少しお乳が多すぎるので此の間消化不良を起したことがありました、その時ご

**近所**の○○先生に見て戴いたところ、お乳をのます間をもう少し延してごらんと仰言つたのでその時戴いたお藥を服ますと同時にそのやうにしてゐますので其後はお陰樣で——」

「夜分泣いて困つたとか、風邪をひいたとか、そういふことでお困りになつたことはございませんか」

「ええやつぱり消化不良を起した時、夜になると泣いたり、むづかつたり、機嫌を惡くして困つたのです、その時丁度先生から戴いたお藥もなくなつてゐましたし、どうしやうかと思つたのですがフト「宇津救命丸」のことを思出して早速服まして見ました、處がどうでしよう、夜泣きもピッタリ止るし。

**消化**不良の青い便をしてゐたのがすつかり治つて仕舞つたのです。そしてまるで不思議なほど機嫌がよくなつて、翌日からニコニコ笑つてゐるンですよ、救命丸てほんとうにいいお藥ですわネ」

「宇津救命丸が赤ちゃんにいいお藥だといふことは方々で聽かされてゐますが、そんなに効きますかね」「ええ、さきに戴いた先生のお藥の効き目も手傳つてゐませうが救命丸もほんとうにのまして見て驚きましたワ」

「ではその救命丸育ちといふ正札附の赤ちゃんの寫眞を一つ」

「ええ、どうぞ、でもまだ生後四ケ月ですからうまく撮れますかしら?」

**カメラ**を向けると赤チャン可愛い目をパチクリ、生後四ケ月などとはどうしても思へぬ見事に肥つた頬をあどけなく微笑ませるのでした。(上掲の寫眞がそれ食べてしまひたいほど可愛い赤チャンではありませんか)

## 赤ちゃん時代の「健否」は一生の 健康狀態を支配します 小兒を丈夫に育てる爲に 是丈の用意は必要てす

### 逼へば立て

逼へば立て立てば歩めの親心は古今東西の別なく子を持つ母の希はぬなき至情の發露でありませう。しかし乍ら乳幼兒は時としてこの母達の切願を裏切つて、發育遲々として進まず、又怖しい疾病の虜となつてお母樣方をハラハラさせることがいかばかり多いことでありませう。

### 六人に一人

試みに專門的な統計を見ましても、年々日本全國で生れる約百八十萬人の小兒の約三十萬人の乳兒は誕生日をさへ迎へずに死んで行くと言はれて居ります。生れた赤ちゃんの内六人に一人の割です、而もこの死亡率は近來益々増加の傾向を示しつゝあるのであります。勿論このなかには先天的に滲出性體質(腺病質)で病氣に弱く育ち難い小兒も少くないのでありますがお母樣方の育兒上の不慣や手ぬかりも又決して稀ではありません。

### 小兒藥の撰び方

刺戟の強いものはいけません。分量の嚴密なものは注意せねばなりません。幼兒の體質は柔和で、藥物に對する感受性が強いから、時として中毒症狀を起して大變なことになるからであります。だからなるべく性狀の溫和な小兒の體質にピッタリしたものを選ぶべきです。この意味で宇津救命丸等は最も理想に近い小兒藥といふことができます。のみならずこの藥は効果も又單純な洋藥などよりもズット顯著であることが知られて居ります。

### 健康の土台

元來乳兒の時代の健康狀態は一生の健康の土台であります。溫い太陽と水と豐饒な土地に芽を出した植物がスクスクと伸び育ち茂りゆくやうに、小兒時代を健かに發育したものは成人してからも常に健康を保證されるのでありますが、この時代に肺尖とか百日咳とか消化不良とか榮養障害などの疾病を繰返した者は、その將來も又陰鬱なるを免れません、

### 急速な手當

それ故お母樣方は育兒上特にこの點に注意し、弱い小兒は殊更、強い小兒も障狀のないやうに、完全な健康狀態で發育成長せしめねばなりません。それには何よりも母乳榮養を正當に與へることです。牛乳その他人工榮養の場合は特に注意しないと怖しい榮養障礙の誘因となります。さうしてかりそめにも幼兒が消化不良とか虫氣とか疳とか呼吸器病とかに冒された場合は一刻も早く專門醫の診察を乞ふなり、家庭に於て適切急速な手當をなさるべきであります。

### 永遠の生命

家庭に於ける手當としては「宇津救命丸」をお與へになることなど最も適切且有効な方法でありませう。この藥は小兒の專門藥としてその主劑にも配合にも又その効果の上にも實に微妙周到なる研究が試みられた唯一の和漢藥だからであります、事實子育て藥として「宇津救命丸」の歷史と信用と効果とはやはりこの藥で育てられたであらう處の、世の多くのお母樣方が既つくに御承知の筈でありませうが、洋藥萬能の今日でも眞によく小兒藥として宇津救命丸は永遠の生命を謳はれて居ります。

### より健かに

からだの弱いお子さんを少しでも丈夫に育てたいと思ふ方、健かな愛兒ではあるが、より強く朗かに育ててみたいと希はれるお母樣方は尠くとも宇津救命丸のご常備だけは、何を措いてもお忘れになつてはならないと信じます。

### お母樣方へ

宇津救命丸の小兒藥としての優秀さは今更申上げる必要もありませんが、この藥は和漢藥の粹を集めた小兒藥で此頃に起り勝ちな小兒の諸病を速かに治療するのみでなく、性來虚弱な小兒の體質そのものを改造し抵抗力を強め、若芽のやうに伸び伸びと成育を助ける獨特の効果は多くの人の永いご經驗によつて極めて明かに立證されて居ります。

因に宇津救命丸は全國の藥店に販賣され藥價は廿錢、卅錢、五十錢、一圓、二圓、三圓、五圓、拾圓等ですが、家庭用としては二圓以上のものが徳用です。

### 小兒と結核

小兒の結核は以前はあまり注意されなかつたのですがヒルケー氏が皮膚反應を來す結核診斷法を發表して以來、この診斷法によつて小兒にも結核の多いことが分りました、そうして身體の抵抗力の衰へた時、その病毒を逞うして活動性に移るのです、ですから腺病體質の小兒や風邪をひき易い小兒などはこの危険に曝されない樣、日頃から呼吸器の抵抗力を増進するため、榮養を十二分に充實させる必要があります。榮養素として理研ヴイタミンAとか又呼吸器官を強健化するために小兒藥として有名な宇津救命丸などを與へることは最もいい方法です。かうして日頃から身體全體を強めて置けば潜伏性の結核があつても決して發表せず、いつしか癒つて仕舞ふものです。尚小兒の結核保菌者は何となく身體に元氣がなく、顔色が蒼白く、發育が後れ不良で多くは瘦せて居ります、かうした小兒は常日頃から特に注意して前記の榮養を攝らせ發病せぬやう保護してやらねばなりません。

## 育兒顧問

### 慢性の下痢て

乳離れをしてご飯を戴いてゐる生後三年の小兒ですが、慢性の下痢で困却してゐますが、原因手當等を詳しくお教へ下さいませ(池袋、笑子)

□右のお答へ□

小兒の慢性下痢は非常に多いものです。これは急性の下痢を治し損れて起します。食餌中の含水炭素が、消化不充分のため醱酵を起し、いはゆる醱酵下痢の症狀を示すものです。何時もお粥ばかり食べさして置くと何ともないが御飯を與へると直ぐ下痢するので又重湯にするといふ風に下痢は却々止りません、本病の特徴は始め病勢はあまりひどくないが、少し食物の攝生を怠るとか、また風邪でもひくと病勢が重くなり、ひどいのになると榮養が衰へ死を來すやうなことがあります。手當及び療法としては食物の注意は勿論必要ですが全身療法を施さねばなりません、小兒をなるべく屋外に出し、外氣に接して輕い運動をさせます、食餌はなるべく變換することです、醱酵下痢があれば蛋白質の多い食物、例へば豆腐、細かに切つた脂肪の少い肉、魚、等を與へ、粥若くはご飯を廢して食パンのやうなものを選びます、糖分の多い菓子類、または脂肪の多い牛乳などは中止せねばなりません。又お藥としては「宇津救命丸」をお與へになることをお奬めします。この藥は小兒下痢の原因たる消化不良を除き、虚弱兒童を根本から強健化する不思議な力がありますから赤ちゃんの健かな生育とより健康を望まるるお母樣方にお奬めします。

## 安奉線破壞を 鄧鐵梅が目論む
### 鳳凰城内に宣傳隊

【奉天】頭匪鄧鐵梅は安奉線鳳凰城附近の尖山窩に部下二千五百名を集結し安奉線破壞を計畫しつゝあるが、最近右の匪賊は宣傳班を組織し左の如き宣傳を鳳凰城內に流布してゐるため人心尖銳化し一般支那人は流言蜚語に惱まされてゐる

近來頭目鄧鐵梅は北平の張學良より密命を受け後方義勇軍總司令となり學良より軍資金の供給を受け戰備を整へ鳳凰城を奪回せんとして李福田、李子榮等と合流し來る七八月頃大暴動を起すものなり、尙近く米國全海軍出動して日本に廻り露國も亦陸兵を國境に集結して日本を攻擊すべく南京政府にて上海滿洲を擾亂せば日本は四面楚歌となり破滅すべし云々

## 關東長官の招待觀櫻會

【旅順】關東長官々邸の櫻花も愈々見頃となつたので今年の主人山岡長官は恒例に依り來る五月一日午後一時から旅順大連の知名士夫人を合し千二百名(旅順二百八十九名、大連三百四十三名)を招し觀櫻會を開催する事となつた、翌二日は同じく廳內各職員及びその家族一同を招し大に慰勞觀櫻會を催す

## 滿洲國民族 協和黨支部
### 鞍山に設置

【鞍山】滿洲國民族協和黨設立の促進委員會奉天本部よりの慫慂により鞍山では二十六日午後四時より代業協會堂に於て發起人會を開催したが、出席者は日本人及滿洲人を通じ二十數名出席し定刻石川義助氏開會の挨拶を述べ座長席に就き民族協和黨の鞍山支部を設立するや否やの件を議し結局龐澤民より奉天促進委員會の趣旨說明により設立することに決定し其の組織を討議の結果、先づ鞍山管內及び南部農商聯合會の一部を一團としたるものにて鞍山支部を設けることに決定し具體的の會則等は來る三十日準備委員に於て決定する筈である

## 朝鮮軍第〇團 司令部歸還

【奉天】事變以來遼西の曠野に轉戰し錦州攻略匪賊討伐などゝ東奔西走奮戰を續けた朝鮮軍第〇團司令部は朝鮮に復歸することゝなり二十五日奉山線にて來奉、二十六日十五時二十五分龍山に向ひ萬歲盛裡に離奉歸還の途についた、驛頭には事變當初以來激戰を續けたこの應援軍を送らんため各團體代表、市民多數押かけ軍司令部橋本參謀長以下各幕僚等半ケ年餘の名殘を驛頭に惜んだ

## 遼陽の結核 豫防デー

【遼陽】滿洲結核豫防會では全滿一齊に二十七日豫防デーを實行することになり警察署では地方事務所と協力當日午前九時から多數集合する驛小學校等に輸入パンフレット宣傳ビラを配付し特に小學生徒には結核豫防の原則と學習時間表を印刷したものを配布し接客業者に對しては警察官と地方事務所の係員が丁寧に注意を與ふる等豫防デーの徹底を期する處があつた

## 旅館の宿泊料
### 奉天で等級を定める

【奉天】從來奉天における各旅館の宿泊料は等級によつてそれぞれ一定してゐるのであるがその等級たるや區々にして勝手な料金を取り立て暴利を貪つてゐるものさへあり、本年は新興の滿洲國を目差して內地その他から視察に來る各種團體客又は學校生徒の見學團等が多數ある見込みで從來のまゝでは折角視察に來たものゝこれ等團體客の第一印象を害する憂ひなしとせず奉天署ではこの際各旅館の等級を決定し料金の値下げをなす必要あるに鑑み廿五日午後四時旅館組合員を本署樓上に召集し約四時間に亘り料金の値下げ並に等級決定等に關し慫慂をなすと共に種々具體的方法に關し協議をなしたがその結果從來の特等一等二等三等の等級を一、二、三、四等に區分この外特等を認めることもあるべしとなすもので、宿泊料は最低三圓を最低一圓五十錢、一等七圓と定め團體は普通料金の半額以下とし等級は出來るだけ公平を期するため旅館組合から詮衡委員數名を舉げ、これに警察、滿鐵側等も加はり三十日頃各旅館を戶別的に訪問し實地に審査の上投票決定することゝなり、組合側では廿八日臨時總會を開き之が方法につき打合せをなすが料金は決定次第實施の筈である

## 上海出動軍 旅順歸還

【旅順】上海方面出動中の旅順〇〇隊三年兵約〇名は二十六日午後二時十分旅順驛着官民盛なる歡迎裡に無事歸旅した驛頭に起る萬歲の聲歡迎旗のはためき市民の赤誠を十分に表現され市中各戶赤國旗を揭げ勇士を迎へた尙同三年兵は二十八日午前六時除隊式を行ひ同日午前九時三十五分旅順驛發歸旅同日午後四時三十分大連發御用船摩耶丸に乘船懐しの故鄕へ凱旋する

## 小林氏拉去頭目
### 營口に潜伏中捕はる

【營口】昨年八月二十二日海城縣居山に鳥園を有する小林宪氏の義弟鎗人氏を人質として數萬元の贖身金を要求し數次交涉を重ねたるもおさまらず鎗人氏は賊に引纏され各地に轉々して居たが九月十八日の事變發生と共に岩田守備隊長、[illegible]等の支那側に[illegible]び出した事件あり該事件の首魁者西來好は其後我討伐隊の爲に負傷し彼地此地に潜伏治療を加へて居たが二十三日夜營口の某處に潜伏し居るを探知したる憲兵隊では上野軍曹以下現場に踏込み難なく之を取押へ嚴重取調中であるが近く小林鎗人氏を拉致して首魁[illegible]者[illegible]の[illegible]である

## 營口商業實習 所入所式

【營口】營口商業實習所に於ては二十六日午前十時から同所第三回入所式を舉行したが一同着席關野所長開式の辭君が代の唱歌中野教諭の學事報告に次で入所生の點呼をなし關野所長の入所生に對する懇篤なる訓話米村郵便局長の來賓を代表しての祝辭に次で入所生總代の誓詞及深江治平氏の父兄總代としての挨拶ありて式を閉ぢ一同退散した

## 鞍山警察署巡 査の勤務替

【鞍山】鞍山警察署では廿五日附左の如く巡査の勤務替を行つた

內勤衞生係上原太市、刑事野田勘造、北六番町山口作之助、本署直轄板倉海秀、柳町派出所東中道喜左衞門、湯崗子中島數六、千山高橋工、立山福田壽市、驛平尾孝重、司法內勤引地章、豫備員野得夫、移動警邏班水野正夫、乙黑文男、小松俊雄、帆足英男、移動警戒班柳野敏行、豐田傳三郎、生熊宮男、中野讓、小ケ倉敏、岩下榮、宮崎三郎、石井勇、高等視察係王日長、移動警戒班金錫君、鄭潤楠、徐成賢、金永世、李楷偉、馬廷廣、林茂峻、內勤高等警察係大江喜代松

## 遼陽神社行事

【遼陽】遼陽神社では二十七日午前十時から靖國神社遙拜式を執行したが、二十九日午前十一時から天長節祭を、同日午後五時から春季大祭夜祭を三十日午前十時から大祭を執行し同日午後一時から大祭奉納大弓會を催すと

## 撫順の流通券 發行差止め

【撫順】撫順縣では目下千金寨市街外縣下全般にわたり商工農何れの住民も資金難に陷つて市況振はぬので之が救濟のため夏縣長金財政局長は還毅來縣稅及び財務局財產、撫順炭礦採掘稅等を擔保として總額六十萬元の流通券を發行々使する計劃で豫て省公署に對し右認可方の申請中であつたが最近省公署では諸種の事情で右實行を差止めに來たので折角の救濟策も畫餅に歸し縣公署では改めて對策に腐心してゐる

## 奉天地方委員會

【奉天】奉天地方委員會は二十五日午後一時から奉天事務所樓上會議室に於て開催し公費查定審查委員を左の如く推薦決定した

地方委員會側吉川之康、銀行團側先川喜代治、區長側[illegible]快教、地方側佐々木孝三郎

## 撫順
### 炭礦の懇談會

新國家成立直後における最も緊要なる問題は先づ建國精神の普及徹底と諸民族特に日滿國民の融和團結をはかるにありとて既に[illegible]に或は聯合運動競技會等の方法によつて互にその宣傳普及に努めつゝあるところであるが當地炭礦庶務課では右に關し三十日午後一時より[illegible]において[illegible]の懇談會を開催する由

## 營口
### 財政局移管

當地財政局は從來省政府直屬の機關としてその課下に職務を執行してゐたが、今回の省令の改正に伴ひ縣公署に隷屬され縣長の命下に縣下全般の會計事務を掌ることゝなり事務所もこのほど縣公署內に引移つた

### 避難鮮人歸還

時局發生以來牛莊領事館管內の鮮人は當地に引揚げ牛家屯も隔離所に收容中であつたが時局も一段落を告げたると且つは播種期に入りたるを以て官憲保護の下に漸次前住地に歸農するもの多く二十五日には老爺堡に居住せし一團三十一戶人員百三十八名は歸農した

### 西田氏講演會

京都一燈園主西田天香氏は滿洲各地に講演巡廻中であるが當地には三十日午前客時半來營同日午後七時から社員俱樂部に於て講演會を催す筈入場無料成るべく多數の來聽を歡迎すと

## 公主嶺
### 五臺子の 匪賊團討伐

伊通縣五臺子を根據とし暴威を擅ひつゝある三省、林中好、海北等合流の匪賊團は逐日勢力を增加し密かに張學良系の賊團と內通し政治的色彩濃厚となり、懷德縣公署はこの情報に縣下の警察及び保安隊を召集し二百五十名の討伐隊を編成徹底的に掃蕩すべく二十六日午前三時三十分之れが討伐に出動した

### 故障の愛國 第一號機

公主嶺獨立守備隊練兵場に不時着陸機體故障の修理をなしつゝあつた愛國第一號機は二十六日午後二時四十分離陸北行した

## 旅順
### 結核豫防デー

滿洲結核豫防會旅順支部では二十七日全國結核豫防デーに際し市內各交通機關には一齊に宣傳旗を揭げ正午からは旅順ボーイスカウト全員により各戶に亘り宣傳ビラを配布午後六時からは昭和園に於て講演と映畫の夕べを開催盛況を極めた

### 御めでた

▲朝日町二ノ一四　諸戶權次郎氏長男宜幸君二十三日出生

### 傳染病發生

▲元寶町八七　末永嘉秀(五〇)二十六日ヂフテリヤと診斷さる

### 兎耳驚目

◇山岡關東長官は廿六日正午日下入港中の特務艦淀艦長茂泉愼一大佐以下幕僚九名に陪賓として久保田駐在武官を官邸に招待午餐會を開催その勞を勞ふた主人側は長官はじめ日下內務局長、御影池交涉課長園原地方課長等であつた

◇代議士內野辰次郎氏一行十九名は上海滿洲出動軍隊並に在留邦人慰問の途次來る五月四日大連着五日旅順を見學の豫定

◇前關東廳殖產課倉賀野技師は來る五月一日午後一時半旅順發二日大連發のうすりい丸乘船郷里明石へ向ふと

◇新市街出診所跡に開設した成田醫院長成田彥次郎氏は來る三十日午後六時から偕行社に於て右披露宴を開催する

# 身を守れ

# 子孫を愛せ

# 見よ！世界に比ありや 梅毒撲滅の烽火

## 果然國際的記錄を劃した新學說 沃素療法の確立に依つて新生面開かる

凡そ梅毒を知る人にして彼の六〇六號を知らぬ人はあるまい。然れどもこの有名な六〇六號を何回繰返して注射しても、梅毒は絕對に完全でないことを知る人は極めて稀れである。然り、斯くなればこそ、梅毒は今日尙依然として猖獗するのである。

彼の「六〇六號」が發見された當時、日本の新聞はこぞつて其の効力を非常に誇張して發表した。從つて一般世人は、この「六〇六號」の二三本も注射すれば、梅毒は必ず治るものと誤つた考へを持つやふになり、而も今日ですらさへこの誤傳を深く腦裡に刻み込んで居る人が多い。事實以前は醫師ですら斯く信じて居たのである。

六〇六號出てより早くも廿年、その間に於て六〇六號の眞價は遺憾なく研究し盡された。而して六〇六號で治療した梅毒は、早晚殆んど再發を免れぬ事が判明した。而も一本や二本の注射では、根本療法と云ふ見地から云へば殆んど治療の意味をなさぬことが學術的に究明されたのである。

玆に於て梅毒根本療法の研究は、果然、再び隆起し、遂にこれ等の重大缺點を合理的に滿したる「沃素療法」の如き、眞に完璧を期した新療法の確立を見たのである。今や沃素療法の眞價は、全世界驚異の的として刮目せられ、一躍將に群を拔き國際的信望の支持を受くるに到つた。即ち、沃素療法は、梅毒根治の最後的止めに等しきものである。從來の治療法で根治せぬ人、これから初めて治療せんとする人々は、先づ本病の眞相を究め、而して誤たざる治療方針を確立せねばならぬ。

## 新學說が齎した 梅毒の眞相と治療の原則

**梅毒に感染後** 猛然として襲ふ硬性下疳、即ち「橫痃」や「下疳」の如きはだれでも直に夫れと肯けるところから、比較的早期の中に治療を施し得るのが常である。然れどもこの急性症狀が第一回の治療で一時消失すれば、早や病氣は全く癒えたものと思ひ込み、患者の大部分は直に治療を放擲してしまふ。これは素人考へとして當然で、症狀の消失したものに何且つ治療を繼續する必要を感ぜぬであらふ。

**而し梅毒に限って** 左様に簡單な事で根治はしないのである。素人の最も恐れる橫痃や下疳等は、梅毒症狀中の最も輕症なもので、云はゞ梅毒に感染した一種の目標に過ぎぬのである。即ち病毒は何時までも感染部位に止まるものではなく、四五日を經過すれば逸早く淋巴腺を傳はつて全身に蔓延してしまつて居るのであつて局部的症狀等は恰も彈丸に當つた銃創の入口に等しきもので、內部に喰ひ入つた銃彈を摘出せねば再治せぬのと同様である。これを證明する事實として

**最初梅毒を** 受けた當時に出來た下疳を切り取るか、或は燒き取るかして、その患部を完全に治したと假定する。然るに何ぞ[illegible]らんや治つた筈の梅毒が、一二ヶ月を出でずして早くも猛然と再發症狀を呈し、而もこの時に現れる症狀は殆ど熟然なる第二期梅毒で、全身到る處に赤銅色の丘疹や薔薇疹を發し、立派に陽性の梅毒なる事を證明する。

**斯様に梅毒は** 根強き疾患で、普通の病氣と全くその性質を異にして居るのである。彼の六〇六號で本病が根治至難と云はれるのは、實にこの內臟に喰ひ入つた梅毒が完全に撲滅されぬ爲めで、「眞の根治」は血液にも脊髓にも絕對に病菌の反應を認めぬまで徹底的に一掃し、以つてその病根を絕つにあらざれば不可能である。左の一文を熟讀すれば、根本療法の意義が自と氷解するであらう。

### 慢性梅毒が 六〇六號で癒らぬ譯 病菌慣れぬ藥物は何か

**同じ病菌の中でも、**彼の結核菌とコレラ菌とは其の性質も違ひ、また作用も全く異る如く梅毒菌もこれと同様、他の病菌に見られぬ一種特別の性質を有して居るのである。即ち最近細菌學の異常な勃興に伴ふて闡明した新學說に依ると

スピロヘータ

**梅毒菌の藥物に對する**抵抗力は、各種細菌中最も強大、而も單一なる殺菌劑には餘らにして慣れてしまひ、その藥物をして無効ならしむと云ふ驚くべき事實が證明された。

彼の六〇六號や、水銀劑の如き單一なる殺菌劑が、最初は効いても忽ち効かなくなると云ふのは實にこの邊の消息を物語るものである。再發患者の大部分が最初の感染當時に「六〇六號」や水銀注射を受けて居る事實に徴してもこれを立派に說明する事が出來るのであつて、この事實は今や世界の學界に於て一致確認された決定說である。のみならず、この「六〇六號」や水銀は內服ではほとんど効果がなく、總て注射療法の一方に限られて居る關係上、醫師の診療を極度に嫌ふ[illegible]つてこれを受けぬ患者が多いと云ふ一大缺點がある。

× × ×

**文明は梅毒化だ、**と云はれるのも、また年々遺傳梅毒兒が輩出するのも、強ち不思議ではない。嘗て井原博士が六十七人の遺傳梅毒兒を調査した所に依ると、その內

| | |
|---|---|
| 發育不良 | 二十三人 |
| 白痴（智能不等） | 三人 |
| 腦水腫 | 二人 |
| 發作性血尿症 | 一人 |
| 眼梅毒 | 十一人 |
| 梅毒性眼病 | 十五人 |
| 梅毒性耳疾 | 十人 |

また或る學者が一般低能兒に就て調査した結果では、遺傳梅毒を原因とする者がその半數を占めて居たと云はれて居る。蓋し不完全な治療のまゝ放任する程恐るべきものはあるまい。

× × ×

**斯ふした**新になる事實が續々と判明するに從ひ、從來の如き單なる殺菌一方の藥物では本病の根治は絕對不可能である事が漸く提唱せらるゝやうになつた。即ち病菌に絕對慣れぬ藥物である事を第一とし、同時に「殺菌と免疫作用」とを一劑に發揮する合理的な藥劑を第二とする事でなければ完全でないと云ふに一致し、玆にこの際くべき偉大なる使命を齎徹する「沃素療法」と云ふ新療法の確立を見たのである。

## 梅毒治療に 革命期招來 沃素劑の新威力

**抑もこの沃素劑**が初めて發見紹介されたのは、西曆一八二二年の昔で、當時はこの沃素特有の藥質力を應用し、主として腺病質の改造の目的に主藥として用ひられ、現代も尙この方面に莫大な用途を有し、小兒科病院等では無くてはならぬ藥物として夙に珍重され、その製劑も年々激增を示して居るが、計らずもこの沃素劑が、梅毒の根本療法に絕對必須、**而も六〇六號**や水銀等の如く單なる殺菌一方の藥物に見る事の出來ぬ免疫作用、病的組織の吸收、及び排出作用、淋巴液、血液の淨化作用、等梅毒治療に素晴らしい作用を發現する事が、幾多の學術的實驗の結果判明し、而もその作用が非常に敏速迅速で、彼の奔馬性梅毒、即ち俗に惡性梅毒と云はれる破壞性最も猛烈なる症狀にも見事に的中して、僅に十日、廿日と云ふ驚くべき短時日の間に**忽ちに快癒**せしめて殆んど再發の虞がないと云ふ實に神業の如き未曾有の偉力が證明せられ、今やこの沃素劑は驅梅法の中心となり、各大學病院は勿論、赤十字、濟生會その他各地著名の大病院に於ても、續々としてこれを賞用せらるゝやうになり、殊に二期三期の重症梅毒には、この沃素劑程絕對に的中する藥物は絕對にないとまで云はれ、一躍、驅梅劑の王座を獲得するに到つたのである。

**即ち沃素劑は**梅毒根本療法の最後の鍵であり、止めである。先年第八回日本醫學大會の席上に於ても、各國の大家に依り、沃素劑の偉大にして根本的なる事が一決し、殊に梅毒に感染後二三ヶ月以上經過した症狀は、常に沃素劑が主力となつて根治を期し、六〇六號や水銀はその從に屬するものであると議決されて居る。

## 純沃素劑として 東洋一の定評ある 重症用毒掃丸

**以上の事實に依つて、**沃素劑が如何に優れた藥効を有するかは明瞭である。且つこれと共に彼の六〇六號や水銀で梅毒が根治せぬ所以も氷解した事と思はれる。

梅毒の根治を期される患者は、先づ以つて沃素療法を實施すべきである。これ即ち驅梅法の常道であり、且つまた原則である。然るにこの沃素劑は、幸にして我が國特有の純國產藥である關係上、全世界に比類なき優秀な純沃素が無限に產出し、既に彼の東洋一の設備と獨特の製藥法に基いて完成された「重症用毒掃丸」の如き世界に誇る純沃素劑の出現を見るに至り、

**沃素劑の服用**を希望する多くの患者にとつては便利この上なく、特に千來の一大福音と云はねばならぬ。殊にこの重症用毒掃丸は、我が國最初の純沃素劑として、既に全國的定評を有する唯一の驅梅劑で、沃素の偉効を合理的に集成せしめた稀有の優良藥であるが、彼の「六〇六號」や水銀の如く猛毒性更になく、服用と同時に蛋白と化合して一種獨特の強大なる殺菌作用を營み、而も本劑一藥にして

**これ沃素劑獨步の**長所は、全身に免疫作用を賦活する點は、云はねばならぬ。本劑の服用によつて二期三期の重症梅毒が忽ちにして全快の轉機をとつた實例は常に枚擧に遑なき多數に實在し、從來の藥物に斷然見られぬ實證を擧げて居る。橫痃や下疳等は初期であるから本劑を服用すれば月に見えて根治するのが常である。本劑の沃素劑としての特長を列記すれば左の如くである。

### 重症用 毒掃丸の特長

**左の三大特長は、**沃素劑特有の學術的定說である。

一、本劑は內服に依つて直に蛋白と化合し並に病的組織の吸收、及び排出作用を合理的に營む

一、本劑は沃素劑の特長として特異の免疫性を全身に發揮し、淋巴液、血液の淨化作用を同時に營むのみか胃腸の吸收が非常に早く微細な病的組織を滲透して脊髓、腦髓等、全身隈なく一定不變に作用し、以つて遺憾なく治療の目的を貫徹する。

一、殊に二期三期の體內に入つた陽性梅毒は、彼の六〇六號も水銀も殆んど効果を奏し得ぬ場合にも沃素劑はこれ等の藥物と全く異つた免疫力を有する關係上、藥効が更に倍加して的中すると云ふ驚くべき特長を發揮し而も絕對無害にして小兒、老人、姙婦にも應用し得らるゝは本劑の最も優れた長所である。

× × ×

以上の三大特長は、沃素劑特有のもので、既に國際的に知られた定說である。初期梅毒は勿論、再發に再發を重ねらるゝ患者は、是非共本劑を試みよ、平凡なる成分も判らぬ賣藥に迷ふことなく本劑に依つて更生せられむことを切に希望し、敢て推奨する所以である。

**藥價**（普通用 五十錢、一圓 重症用 二圓、五圓、十圓）二十錢

外用 洗滌散 二〇、三〇、五〇、一圓

全國各名藥店にあり、品切の方は直接左記の本舖へ御注文を乞ふ。

毒掃丸本舖 東京市神田花房町 株式會社 山崎帝國堂

代理店 大連市浪速町 日本賣藥會社支店

## 小兒胎毒ならー 百發百中屹度効く この効果、この事實

**胎毒** とは字の如く胎內より持つて生れた毒を意味するもので、醫學的には胎毒といふ病名はなく、これは遺傳梅毒を指して呼んだ代名詞である。從つて其の原因が梅毒である以上從來の塗擦藥等で外部の腫物のみを手當しても決して根本療法とはならぬ。斯る不完全な療法で不治のまゝ放任すれば、その子供は成長しても常に病弱で一寸した風邪にも抵抗力なく、皮膚は蒼白にして弱く、智能の發育にも重大な障害を及ぼすものである。故に幼兒の胎毒と雖も、根本的驅梅法の原則に基いて治療せねばならぬこと勿論である。而し小兒は身體が柔弱なため、強烈な六〇六號や水銀等の如き毒劑は危險であるが、最新學說に基いて完成された毒掃丸を服用せしむれば容易に而も安全に根治の目的が達せられ、丸々と肥え太つた見違へるやうな強健兒に改造させる事が出來る。

**兩親** に梅毒氣の疑ひある子供には、平凡な強壯劑等を與へるより、先づ身體の毒を完全に一掃し、以つて無毒健康な身體を培ひ、將來の礎えを築いてやらねばならぬ。記憶力に乏しい兒童に小兒毒掃丸を與へてメキメキ頭腦を明快にした實例は澤山である。胎毒の治療に將た又虛弱兒の體質改造に切に本劑を推奨す。

價二〇、三〇、五〇、一圓

# 純沃素劑 重症用 毒掃丸

# 桓仁の兵匪、土匪を糾合 通化領事分館を襲ふ

## 居住邦人の生命財産保護のため 各地から警官隊急行

【奉天二十七日發】桓仁（撫順を東方に距る四十里）地方において猛威をふるつてゐる兵匪は附近の土匪を糾合しその勢力を増し來たり二十六日朝通化に迫り我が領事館分館を襲撃し邦人一名行方不明となつたとの急報當地に着した、彼等は通化、柳河方面にも連繫あるもの丶如く事態益々容易ならぬものあり同地居住邦人の生命財産保護の爲め安東、撫順、公主嶺、鐵嶺の各警察署から警官隊それに奉天署からも岩井警部補以下四十五名加はり合計警部以下巡査二百名巡捕五十名は廿七日朝奉天瀋陽驛から現場に急行する事になつたが、瀋海線は北山城子まで汽車で赴き同地よりトラックに分乘して通化に向ふ豫定である【奉天電話】

## 秋梨溝で掠奪

吉敦線秋梨溝公安分署長韓富海からの報告によると二十五日午後四時ごろ馬賊二十名餘が突如同分署を襲撃し來り吉林官帖四萬吊を掠奪逃走した、賊は四十名を一團とするもので服裝一定せず黄色な夏服を着したものも八名ほどあつたといはれ彼等は長銃三十四挺拳銃六挺を有してゐる【長春電話】

## 陶家屯南方部落で 三勝が掠奪

### 長春から討伐隊急行

二十六日午後三時半頃三勝以下八十餘名の匪賊團は又復陶家屯南方約三支里の地點三合屯にあらはれ附近の農家を片ツ端から掠奪しなほ匪賊の一部は部落を包圍して農民の一歩も外域に脱出し得ざるやう嚴重に警戒し若し隙を見て脱出せんとする者あれば後方より騎馬にて追跡し銃殺する等暴虐の限りをつくし僅か一時間を經ざる中に三合屯の部落は見るも慘憺たる慘景を呈した、しかして三合屯に派遣してゐた警察署密偵は危險を冒して辛うじて陶家屯派出所に急を告げたもので、斯くと知つた長春警察署では三勝討伐に幾度か失敗を繰返してゐるので今度こそはと意氣込み藤井警部補以下三十餘名は輕機關銃輕機砲を搭載し午後四時半の列車にて現地に向つた三勝はこれまで幾度か巧に姿をくらまして如何なる豐な村にも二時間と居らず常に討伐隊の出動に氣をつけてゐるのでまたも逃走するのではないかと案じてゐる【長春電話】

## 于芷山軍 通化に出動

通化方面における叛亂は潛入せる張學良便衣隊の使嗾に依るもので急報に依り于芷山軍主力はこれが鎭壓のため現地に急行する事となつた【奉天發】

## 農安襲撃の再擧計畫

### 李海青軍策動

李海青軍は東支南部線破壞後農安襲撃再擧を計畫中なるが現在彼等一味の動靜は頭目四方好、一枝花、双林、兩山、交的寬、莊稼仁、鷹王等六頭目の率ゆる二千餘は農安縣城北方七十支里三盛王一帶に蟠居遊動しつゝあるも掠奪をなさずまた金龍天、伏龍泉、高家店、哈里城子一帶に散在する賊四千餘は何れも李海青と策應しその勢力の増大を圖り農安占領を企圖しつゝあるため人心は再び動搖不安におそはれつゝある【長春電話】

## 吉敦沿線に 小匪賊 頻りに出沒

吉敦線威虎嶺驛警務處からの報告によると二十五日午前九時ごろ同驛附近雜貨商吉長發を十名餘の馬賊が襲撃吉林官帖五千吊雜貨約一萬吊その他を強奪、更に同附近東北旅館を襲ひ官帖四萬吊を掠奪逃走したが頭目は西天好と稱するもので最近この程小匪賊團が跳梁し吉敦沿線の邊陬な地の住民は頗る被害を蒙つてゐる模樣である【長春電話】

## 原審どほり それぐ求刑す

### ベンゾイリン事件公判

ベンゾイリン事件第二回續行公判は二十六日午後二時より旅順高等法院覆審部において引續き開廷、岡檢察官の論告あり事實論に於て當時白川一派及び各關係者の活動せる事實より往復文書の例を擧げ次いで法律論に入り内外著名者の見解より現行施行の刑事訴訟法と違反關係を論じ午後五時四十分一先づ休憩、同六時より更に開廷の上へ刑の量定に就いて白川、松内、小林、谷、鎌野、河村等に對し懲役一年、米澤、鈴木、川上等に對し懲役十月、原審通りの求刑をなし午後六時半閉廷したが、二十七日は靖國神社臨時大祭に就き休廷二十八日より大田黑辯護人以下各辯護人は三十日まで引續き辯論を行ふ筈である

## 愛國運動の講演と映畫の夕

### 三日間旅大にて公開

「負傷戰士を勞りませう」の標語をかゝげ最近熾烈な愛國運動を開始した支那事變傷病軍人後援會滿洲支部では二十六日本部からの宣傳隊到着と共に沿線各地を巡回運動することゝなつたが、先づ第一着に二十八日から三日間旅大の兩地に於て映畫と講演の夕を催すことゝなつた、映畫は宣傳隊が携帶した特殊品で、中にも「旅順開城」と「東鄕大將の凱旋」一篇は日露戰役の記念として陸海軍兩省が秘藏してる國寶的フキルムであり、更に「肉彈三勇士」は本年三月十六日三勇士が殉職した現地の廟行鎭に於て砲大隊の將士に據り演ぜられた大模擬戰の實寫である、この外滿洲及び上海の事變に於ける我陸戰隊並に出動陸兵の活躍を映寫したものもあり觀衆に對しては多大の感動を與へる特作品のみである、なほ開催時日は二十八日は旅順昭和園に於て、二十九日は大連協和會館、三十日は大連劇場に於て何れも午後六時半より開會の筈である

## 春雨けむる 招魂祭

### 長春の盛儀

廿七日は靖國神社臨時大祭で長春では午前十時より西公園誠忠碑前において盛大なる式典が擧げられた、參列者は午前九時五十分までに誠忠碑前に整列、神官の修祓祝詞に次ぎ嚠喨たるラッパの音と共に長谷部〇團長は玉串奉奠、地方事務所長、田代領事その他代表者の玉串奉奠あり同二十分神に式を終つたが參列團體は第〇聯隊、長春守備隊、在郷軍人分會、婦人聯合會、健兒團、警察署員、商業學校、女學校、各小學校その他長春全團體が春雨降りしきる中にも拘らず參拜し軍國の春だけにまれに見る莊重盛大な祭事であつた【長春電話】

## 世界最初の 模型飛行機を 製作した二宮幡山翁

### 感慨無量で空中戰跡行脚 昨日大連丸で赴滬

今を去る四十二年前（明治二十四年）全世界に率先して初めて模型飛行機を作成し我が國航空史上に一大光彩を放つた大阪製藥會社々長二宮忠八氏（六八）は令息顯次郎氏と共に昨年朝鮮京城に於て建立された「合理飛行機發祥の地」の碑を見物し老後の思ひ出に新舊の戰蹟を親しく訪ふて去る二十四日來連ナニワホテルに投宿中であつたが、二十七日午前十一時發大連丸にて青島を經て再び上海の戰蹟を訪れるべく出帆した

◇

同氏は明治二十二年當時未だ全世界の何人にも試みられなかつた飛行機發明の研究に入り同二十四年四月四國丸龜に於て初めて烏型模型飛行機を飛ばし越えて同二十六年には人の乘り得る玉虫型飛行機を完成、同二十七年八月日清戰役に際し從軍中京城の陣中に於いてこれが製作を具申したが、當時の我が國の狀勢は容易にこの偉大なる發明を首肯するに至らず空しく葬られ了して終つたが、これより晩れること數年明治三十三年佛國アダー氏が飛行機を製作飛行し不幸慘死したるもこれが外國發明家の嚆矢とされ、現今飛行機製作法に關する先覺者と云はれる米國ライト兄弟、英國ブレリオ佛國サンチユモン等の發明は二宮氏より十數年後になつてゐる

◇

斯くの如く偉大なる發明が我が國において早くも完成されて居りながらかく葬られたといふことは甚だ遺憾とするもので當時の有識者の不明を云爲せられるが同氏發明の烏型並に玉虫式何れも現代の航空機の構造原理と全く異らず世界的に誇り得る素晴らしい功績である、同氏は其の後飛行機の發明から日露役には戰鬪兵具、日露戰役には毒瓦斯の發明とあらゆる努力を振つて國家に貢獻せんとして何れも容れられなかつた苦い逸話をもつてゐるが、昨今は老後を京都府下八幡の閑地に文藝趣味と飛行神社の建立とに餘生を蝸け悠々自適してゐる

◇

同氏をナニワホテルに訪へば老へどもなほ才智をみなぎらした精悍の氏は語る

京城を經て奉天へ來り長嶺航空隊長にも御面會、昂々溪の空中戰鬪の跡も見學して來ました、不肖私が四十年前から豫想してその實現を祈つてゐた航空界の發展を見て感無量です、既に航空網は開設され今後の活躍發展は期して俟つべきです私は衛生隊員の戰へぬ身の辛らさから武器の發明に入り一日兵士の捨てた殘飯を啄みに來る烏の空中滑走にて飛翔するを見、斜めに投げし水より重き石が水上をはね飛ぶを試めし遂に飛行機の模型作成を得た、これが戰鬪に使用を願ひ出たが當時はまだ容れられなかつたのは慨嘆に堪えぬが今日航空界の發達を見て滿足してゐる、東雞冠山の戰場では郷里丸龜の人士が多數戰死されたので弔問したが當時私の獻言せる銘鐵筒なるものを應用されたらこんなに苦戰もされずにすんだかと思つたりしてゐる銘鐵筒と云ふのも歐洲大戰では外國で使つてゐたさうである、兎も角これから上海へ赴き御悲になつた白川將軍にも逢ひ空中戰の模樣等も具さに聞いて來たいと思つてゐるが私はこの頃は空中犧牲者を祭る飛行神社を建て御守りしてゐる、これが私の最後の御奉公である【寫眞は二宮翁】

## 光榮の殉職四警官

滿洲事變に於て悲壯な殉職を遂げ破格の優遇をもつて靖國神社に合祀された餘榮輝く四警官（寫眞〇上から）部甲政夫、荒木嘉藏、長澤繁作、藤內晃二の四氏

## 室〇團長 京城凱旋

### 盛んな歡迎

【京城特電二十七日發】奉天において待機中であつた室〇團司令部は二十七日午前七時四十五分龍山着又室〇團長は幕僚以下一部將士と共に同十時五分龍山驛着凱旋した、驛頭には宇垣總督、林軍司令官、今井田總監、兒玉軍參謀長他將校本府各局部長其他官民多數の熱烈なる出迎へあり驛前廣場より堵列せる諸部隊、在郷軍人、各學校生徒等の市民の熱誠なる歡迎裡に軍樂隊を先頭に華々しく凱旋した

## メーデー 許可さる

【東京二十六日發】第十三回メーデーは準備委員會許可願によつて警視廳勞働課で審議の結果參加團體七十五、組合八組合の參加を不許可とし申出でスローガン七十八中十三を削除し長旗旗メーデーその他十一本を許可し宣言を修正し許可するに決定し二十六日司會者原虎一氏に對してその旨通告した

## 孝養を盡す 八田副總裁夫人

### 渡滿を前にして語る

【東京特信】滿鐵副總裁八田嘉明氏の令夫人鶴子さんは、典型的な日本婦人で、大勢の御子樣を育てながら、よく年老た母堂に仕へて非常に孝行な方だと言はれてゐる嫁いでから二十六年間、女中がゐても朝夕の食事は自から整へて母堂や良人に仕へていまだ曾て一言の不平不滿を洩らした事がないといふ、まことに柔順貞淑な賢夫人である。八田副總裁が就任當時は令孃清子さんが下關にゐる菅野法學士と結婚したので、この目出度い若夫婦のために新世帶のお世話をなする關係から、暫く本邸を留守になした。最近歸京したので大連へ赴任の準備で多忙な八田氏邸を訪問すると、旅行の仕度がスッカリ出來て、奥の方から賑やかな笑ひ聲が洩れて來る。刺を通ずると早速應接間に出て

お陰樣で漸く準備が出來ました大連へは、主人と私と末の子供の誠を伴れて參ります。主人はあちらの事をよく存じて居りますが、私は始めてゞございます

と語る、それから內田總裁夫妻に對してかれぐ敬慕してゐる事などを話し更に

これから是非みな樣方にいろいろと敎へて頂かねばなりません御承知の通り國家の現狀を考へますと內外をあげて容易ならぬ困難に際會して居りますので、主人なども此場合一身を捧げて働かねばならぬと申して居ります。幸ひにも主人は御覽の通り身體は頑健で、一度も病氣をした事がございません、去年咽喉を痛めて熱を出しましたが、根が丈夫のためか間もなく癒つてしまひました。主人はよく申します。事變以來、本庄軍司令官始め軍部の方々、警察官、滿鐵社員の方々の晝夜兼行、命がけで國のために働かれて居る有樣を見るとどうしても安閑としては居られない。幸ひに滿鐵へ行く事になつたのだから、是から出來るだけの御奉公をするといつて、この頃は朝から晚まで夢中になつて働いて居ります

謙遜な言葉の中にも副總裁と共に滿洲でシッカリ働きたいといふ決心の程が仄見えた。（寫眞は向つて左から長男八田豐明君（浦和高校在學）つぎ誠君（末の令息）愛孃みのるさん（尋常小學四年生）中央副總裁令夫人鶴子樣、隣りは令姪律子さん（お茶水高女卒）右端は次男恒平君（中學二年）

## 關東州野球大會

滿倶球場 二十九日正午・入場式

第一日 組合

消費組合對大連OB倶樂部（午後零時卅分）

滿鐵々道對部國際運輸（午後三時）

主催 滿洲日報社

## 大連醫院の 衛生展

來る二十九、三十の兩日間大連醫院が獨立記念衛生展覽會を開催することは既報の如くであるが、本展覽會は一般衛生知識の普及と健康保持とに益するために各科とも各種疾病の實物標本、レントゲン寫眞、新しき醫療器械等を陳列し供覽と共に詳細の説明をなす由である、因に展覽品の配置は左の如くである

▲二階 小兒疾病、育兒に對する示説、產婦人科疾病の實物標本及正常姙娠胎兒標本、耳鼻に關する疾病の實物標本等

▲三階 食物及榮養に關する實物標本等、保健ポスター、泌尿器花柳病等に關する實物標本等、眼科に關する同上

▲四階 諸種疾病の實物示説（病理細菌科出品）細菌及免疫診斷の示説、レントゲン像及レントゲン診斷等の實物説明、齒科に關する疾病の實物標本等

▲五階 外科に關する診斷治療標本等、無出血手術器械等、村上博士所藏醫學繪圖

尚當日は看護婦手藝品の展覽會も開くが優秀品も非常に多く人氣を博することゝ豫想されてゐる



## 實子・孫・曾孫— 合せて七十九人

### 宮崎縣下に大子福者現はる

【宮崎二十六日發】宮崎縣東臼杵郡南方村方面委員より廿六日宮崎縣廳に實子、孫、曾孫合せて七十九人の大子福者有ることを報告して來た この子福者は同村甲斐藤太郎といひ今尚壯者を凌ぐ元氣である實子六人あり、その配偶者間に孫三十一名、孫のうち結婚者十八名、その配偶者との間に生れた曾孫四十二名何れも生存してゐる、これに實子と孫の配偶者を合せると百三名となる



## 電車專門のスリ

### 大連工場員の御難

人の心も浮立つ花時をねらつて近ごろ電車內に巧妙なスリ犯人が出沒し乘客の被害續々とあり大連署司法係で躍起となつて犯人嚴探中またも二十六日午前九時四十分ごろ市內永安街三百四十六番地沙河口大連工場員岸田忠義氏が滿鐵から[illegible]三號系統電車に乘り中央試驗所前で下車し初めて懷中の現金が何者かに掏り取られてゐるのに氣づき大連署に屆け出た犯人は今日まで屆出であつた人相と同一で水色トンビを着た二十四五歲の日本人で最近內地から入り込んだ者と見られてゐる

## 六大學リーグ戰 慶應大勝 15-2

### 對法政決勝戰

【東京二十六日發】慶法野球決勝戰は二十六日午後四時十分慶大先攻にて開始され十五對二で慶應大勝し六時二十分閉戰した、バッテリー（慶）上野、小川（法）鄕、松井

| | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 慶 | 1 | 0 | 0 | 7 | 0 | 3 | 0 | 0 | 4 | 15 |
| 法 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |

## 大連各學校 聯合運動會

大連市役所では近く大連運動場に於て市內の各小學校、公學堂、中等學校、女學校、專門學校の各學校聯合運動會を開催すべく準備中であるが開催日時は二、三日中に協議決定の筈である、從來市では一般婦人のために五月祭を催し、市民のためには市民運動會を擧行して來たがこの種學生の運動に對しては何等の催しを行はなかつたに鑑み今回關東廳體育研究所と種々交渉の結果市主催で行ふ事となつたもので運動種目も追々決定を見るであらう

## 鮮妓の進出 方向轉換し 上海へ

チチハルから錦州、轉々と流れ行く鮮妓の群は既に夥しい數を統計の上に表してゐるが、最近更に目先きを變へ上海に向け稼業替をするもの續出し上海行定期船毎に多數の鮮妓が押し掛けて行く、廿七日出帆大連丸でも廿四名の鮮妓が唇を眞紅に色どり、赤い派出なメリンスの前垂でも掛けて意氣揚々として彼女達のいわゆる「サンハイ」に向つた

## 關矢前代議士 滿洲國視察に

前民政黨代議士關矢孫一氏は北越新報主筆川上法勵氏と共に新滿洲國の視察のため廿六日入港はるびん丸で來連したが船中交々語る「三週間位にわたつて奉天、長春、吉林、敦化、ハルビン、チチハルとすつと時局で印象に殘つた土地を視察してくる出發前に色々な既に視察から歸つた人達に感想を聞いて來たが政治家は政治家で、實業家は實業家で、又軍人は軍人で、云ふことがそれぐ違ふので話だけでは駄目だと思つて實地に見るためにやつて來た」

## 大連神社天長節祭

大連神社では來る廿九日は天長節祭につき午前十時より中祭式により竹內大連民政署長初め小川大連市長、內田滿鐵總裁、氏子役員等參列の上天長節祭典を執行する

## 安樂椅子

聯盟調査團日本參與員の吉田大使は洒落がお好きだ、奉天ヤマトホテル滯在中の忙しい最中にも時々洒落地口を連發して獨り喜んでゐる

◇

去る二十三日吉田大使が英國議行員のアスター氏と面會を約束してゐたのを、傍の人が「明日（アシタ）お會ひになるのですか」と問いたのを「いやアシタ（アスター）ぢやない今日だ」

◇

だがこれは未だ初歩の方で大使の秀逸なりと自讚する洒落一つを紹介する、曰く「參與員は名辭の如く二つのアスと說明する參與員は英語でアセッサーといふが略してアセッス（assess）と書く、即ちアス（ass）の複數でウエリントン（驢馬）の複數で」吉田を二匹の驢馬と解して敢て自らをもへりくだつたところ參與員は吉田大使【奉天電話】

# 曙の鐘 (269)

倉田潮

河野想多畫

手奪（四）

あけみはお夏が來て歸らないと聞いて、困つたことになつたと思つた。が、それはお夏に現場を見られるのを怖れる爲ではなかつた。お夏がたとへ何んなに怒るにしろそんなことは平氣だつた。たゞ由太郎が今將に戀の承諾を與へようとしてゐるその機會が、お夏の來た爲に流れてしまふ――それが殘念に思はれるのだつた。でも、まだ玄關の扉は開いてない樣子だつた。強情を張つても追っ拂へないことはない、とあけみは考へて、聲を低くして、

「何と云つて歸つたの」

と訊いて見た。すると少女は

「今夜は客が一杯で部屋がないから、この次にして下さいと云つたのですのよ。だが、お夏さんは、私はそんなことを云つて歸られるすじ合ひではないと云ふんですわ。そして、何でもかまはないから鳥渡戸をあけてくれ、戸をあけてくれば直話をつけて歸ると云ふんですのよ」

「何と云つても戸をあけない方がいいわ、あけると事がめんどうになるから……」

とあけみは由太郎を見て云つた。由太郎はお夏が戀しいらしく、戸口の方を燃えるやうな瞳で見てゐた。少女は困り切つて手をもんでゐたが、

「それがさういかないんですの。主人にも訊いて見たんですが、こちらは非常に弱い職業ですから、お夏さんにおこられてこの家の秘密をばらされでもしたら、飛んだことになると云ふんですのよ」

「それはさうだわね」とあけみは口をまげてきつと決心した樣子を示した。「では、いゝから戸をあけて下さい」

「このまゝですの。主人が云ひますには、御孃樣は由太郎さんと一時二階の部屋にでもかくれてゐて頂けないかと云ふんですが……」

「ふーん、それもいゝわね」

お夏などに逃げかくれをするのは癪だつたが、これも由太郎の爲だと思ひながら、その手をとつて引きよせて、

「由ちやん、お夏が來たと云ふから、鳥渡の間お二階にかくれてゐて下さいな」

と囁いた。由太郎はお夏が來たと聞いた時からそわそわしてゐたが、あけみの手を振りはなして、

「何卒お願ひですから、おねえさんと逢はして下さい」

と涙を流しながら答へた。あけみはその涙にぬれた白薔薇のやうな顔を見ると、一層烈しい執着をおぼえて、

「逢つてはいけません」とまた手をとつた。「あんな御婆さんのことを、また忘れられないの」

「えゝ、ですから、許して下さい」

と云ふのを、あけみは無理に引きずるやうにして部屋をつれ出した。そして、後から抱きかゝへて二階の階段をあがつた。彼女は所謂「他人の思ひもの」を奪ひとる不思議な悅樂を今夜ほどしみじみ感じたことはなかつた。お夏を思つて泣いてゐるこの由太郎が間もなく自分を戀して隨喜の涙をこぼすであらう――その時のことを考へると、怪しい享樂に心がをどつた。

二階の隣の和室に由太郎をつき込むと、あけみは胸をときめかして後の障子をたてた。と、その時少女が扉をあけたらしく、お夏の聲がきれぎれに聞えて來た。

由太郎はそれに耳を傾けながら涙にぬれた顔をうなだれてゐた。お夏の聲は階下で騒がしく聞えてゐたが、足音が急に走るやうに廊下を傳つて、階段を荒々しくのぼつて來た。あけみは諦めて由太郎のそばをはなれながら、

「もうかうなつては乘るかそるかお夏に直接由太郎のゆづりうけをかけ合ふより外はない」

と覺悟した。

## けふの放送

### 大連 JQAK

四月廿八日（軍隊慰問の夕）▲午前六時三十分ラヂオ體操▲午後六時五十分▲ニュース▲挨拶大連神明高等女學校々長村井榮藏▲合唱(イ)われ等の陸軍(ロ)軍隊慰問の歌同生徒有志▲獨唱「娘娘祭」同太田春子▲ピアノ獨奏「波濤を越えて」同神本こと子▲合唱（支那歌）イ、建設樂天地ロ、何等快樂ハ、眞痛快同生徒有志▲獨唱「沙河口」同倉井多惠子▲劇「日曜日」同生徒有志▲獨唱「星ケ浦」同櫻內光子▲合唱(イ)道は六百八十里(ロ)露營の夢同生徒有志▲ピアノ獨奏ソナタ同內田カズ子▲獨唱(イ)新滿蒙(ロ)滿洲小唄同古藤孝子▲合唱(イ)北大營(ロ)南嶺の歌(ハ)凱旋の歌同生徒有志▲職業紹介事項▲ニュース▲氣象通報

### 東京 JOAK

四月二十八日午後六時三十分▲趣味講座「庭木の話」宮田長次郎▲謠曲「鞍馬天狗」シテ櫻間道雄、ワキ高瀨壽美之輔、子方櫻間龍馬地謠同金太郎、野村保、梅村平史朗、笛島田巳久馬、小鼓、中野榮三、大鼓龜井俊雄、太鼓金春惣右衛門▲新講談「幕末の三傑人」第二席伊藤痴遊

## 滿日柳壇募集

◇課題「凱旋」「蹄」「花見」
◇締切 五月五日着便まで
◇句數 各五句住所氏名明記の事
◇宛所 大連市能登町十 高橋月南

## 滿日俳壇 募集規定

次回課題「幟」「蛙」「豆の花」

▲句數無制限▲用紙半紙型のもの▲各題別紙に住所雅號をも記入の事▲締切五月七日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投稿先、東京市牛込區若松町八二 島田青峰宛

## 第四十三回 滿日勝繼戰碁

二級 沼本到氏
先相先先番 藤平利氏

●四一チの十 ○四二トの十一
●四三チの十一 ○四四ヌの二
●四五ルの二 ○四六リの三
●四七ルの三 ○四八への七
●四九ホの九 ○五〇ホの八
●五一への十 ○五二ニの九
●五三ホの十一 ○五四への九
●五五トの十一 ○五六ニの六
●五七ハの六 ○五八ヨの十二
●五九ヨの十一 ○六〇カの十一

▲清水三段講評 黒四一は四三に行び白四一黒五五と行びて打つがよい、黒五三は單に五四に粘ぐべき所

—【3】—

# 支那新提案を受諾し けふ非公式停戰會議

## 協定條文の整理を行ふ

【上海二十六日發】ランプソン英公使の新提案は同公使の南京行前に作成されたもので 支那側の受諾により停戰交渉は急轉し二十七日午前十時より 當地イギリス總領事館において重光公使、郭泰祺の日支兩代表並に英、米、佛、伊の四國公使參加して停戰協定條文整理の非公式會議を行ふ事に決定した、斯く支那側が今回イギリス公使ランプソン氏の新提案を受諾するに至つた經緯は日支停戰問題を聯盟に持ち出し日本を牽制せんとしたが、十九國委員會決議案は日本政府の拒絶に遭つて物になりさうな形勢なくその結果俄に態度を改め公使の折衷案を受諾したが、支那側當局の目的は停戰協定の責任を聯盟に轉嫁しあはよくば自國の立場を有利に導かんとしたが事豫期に反し停戰協定は實質的に支那に不利となりつゝあるを看取し俄に態度を改めたものといはれてゐる

### 本會議は卅日開く

【上海特電廿七日發】ランプソン妥協案に日本政府は昨夜正式に同意を與へて來たので停戰本會議再開は卅日の豫定である

# ランプソン案の内容

【上海二十六日發】上海事件に關する停戰交渉はなほ成立に至らぬが所謂ランプソン案に對し支那側は受諾の意思表示をなし、我方も異存なき模様なので、上海停戰協定は一部の修正、削除で成立の見極めがついた譯である、探聞する所にランプソン案を以て修正した停戰協定は本文五條、附屬文書三、附帶聲明一より成り全文は左の如し

### 上海事件に關する停戰交渉本文

日本國政府及び中華民國政府は上海事件の停戰に關し双方の代表者により左の諸條を協議締結せり

第一條 日支兩國は昭和七年〇月〇日より停戰を確實ならしむるため凡ゆる形式の敵對行爲を一切中止する事を相互に承諾す

第二條 支那軍は後日の取極めあるまで現在の地區に駐屯す駐在地の細目に關しては附屬文書第一附圖第一に示す如く定む

第三條 日本軍は本協定成立後別に定められたる區域に撤收す、撤收區域の細目に關しては附屬文書第二並に附圖第二に示す如く定む

第四條 日支代表及び英、米、佛、伊四國代表は混合委員會を組織し第一、第二、第三條に規定せる事項の實行を監視し（意見あれば之を聯盟に報告す）混合委員會の組織並に權限に關しては別に之を定む

（註、括弧内はランプソン案に依る修正點）

第五條 本協定は日支英三國語を以て作成し右本文に關し意義の相違ある場合は英文本文に表示せらるゝ意義に依る

本協定は調印の日より効力を發生す

昭和七年〇月〇日

日本國代表駐華特命全權公使 重光葵
陸軍中將 植田謙吉
陸軍少將 田代皖一郎
海軍少將 島田繁太郎

中華民國代表
外交部次長 郭泰祺
陸軍中將 戴戟
陸軍中將 黄强

右協定は一九三二年三月六日の國際聯盟總會の決議に基き駐華英公使ランプソン、同米公使ジョンソン、同佛公使ウイルテン、同イタリー代理公使チアノ並に右四國公使館附武官立會のうへ締結せられたものなる事を附記す

日本國代表 重光葵
中華民國代表 郭泰祺

**附屬文書第一** 協定本文第二條の解釋及び支那軍の駐屯線に關する細目取極めの外左の但書あり

但し日本軍撤收區域外の支那領土内における支那軍の行動は自由とす

**同上第二** 協定本文第三條の解釋及日本軍の撤收區域に關する細目取極めの外日本軍の撤收に關し左の如く明記せられあり

日本軍の指定區域への撤收は本協定調印の日より二週間後に開始し四週間を以て完了す

**同上第三** 協定本文第四條所定の混合委員會の組織並に權限に關する細則

**附帶聲明の一**（支那政府の單獨聲明）

中華民國政府は日本軍が指定區域内に撤收を完了したる後の撤收地域内の治安維持に關しては外國人教官に依りて訓練せられたる特別警察隊をして之に當らしむる事を聲明す、然して右に關し國民政府は既に北平高等教官訓練所の警官五百名を派遣したるが更に事態に應じ之を増員するの準備整ひあり

**附帶聲明の二** 日本側が上海の事態回復せば租界及び租界延長道路地域に撤收の意あり上海の事態が六月又はそれ以前に右の如く改善さるゝを希望すとの意味の日本側の單獨聲明案は削除（ランプソン案により削除）

### 伊隨員天津へ

國際聯盟支那調査員一行中のイタリー隨員エイシボラ陸軍中佐は單身來連、廿七日午前九時出帆武昌丸で天津に向つたが、天津のイタリー領事館を通じ本國政府と種々打合せの爲で用件濟み次第武昌丸にて折返し來連、奉天に歸ると

# 非公開十九國委員會

## イーマンス議長經過報告

【ジュネーヴ二十六日發】本日午後三時半より開會された十九國委員會非公開會議は時餘に亘り討議の後五時五分閉會した、會議は總務會議とされた、席上イーマンス議長は兩當事國の受諾し得べき解決案を得る事に對して爲された非公式の會談及びその間の努力について詳細説明し、更に解決案は未だその目的を達成し得ぬため更に今少しく努力せねばならぬ旨を述べたものと解される、而して上海で妥協點に到達せんとする**ランプソン公使の努力は本日午後の會議に重大なる影響を及ぼしたものと觀られ**、現在の如き不確定な狀態では委員會は何等決定に到達するを得なかつたが、然し委員會は上海の豫備交渉が成功し委員會が次に執るべき方策を樹てるためになるべく早く會合し得るに至るべきを非常に有望視得るに至つたものと觀測される、尚萬一兩國間の協定が失敗に終つた場合には委員會はその經過報告のため公開會議を開き、次いで總會を召集するに至るものと觀られてゐる

# 協定成立可能性あり

## 委員會コムミユニケ發表

【ジユネーヴ十六日發】本日の總會委員會非公開會議閉會後左のコムミユニケ發表された 總務委員會は本日午後三時半より會合した、席上イーマンス議長は氏が日支代表と行つた會談につき報告した、而して委員會は新解決方式が出來上らんとしてをり、且つ之が**日支兩國間の協定を成立せしむべき可能性あり**、既に支那政府に對してはランプソン公使より提示され目下日本政府に提示されてゐるが、日本政府は近く之に對し何等かの決定を行ふものと期待される旨を通告された、委員會は此等の狀態のもとにおいては**日本政府の決定をまつ必要ありとの意見に一致した**、委員會は二十八日再開するが、今週末迄に公開會議を開きたい意向である

# 虚僞情報取締問題

## 審議の遲延に反對

### 精神的軍縮委員會において 武者小路公使力說

【ジュネーヴ特電二十五日發】精神的軍縮委員會は本日の會議で各國の公式代表團の圈外にあつて聯盟のために活動する智的精神的諸機關に對する獎勵並に承認の必要を說いた分科委員會よりの報告を採擇した、本日の會議では日本委員武者小路公使が**新聞並に虚僞の情報の流布取締問題の狀勢を力說し同問題の審議を遲延せしむることに反對**の意見を表明した（寫眞は武者小路公使）

# 舊東北軍閥の暴政を 調査團が正確に認識

## 滿洲國成立必然性諒解

廿一日來奉以來調査委員は連日調査に專心してゐるが、今日までの森島總領事代理及び本庄軍司令官との會見によつて次第に今回の**事變及び日本軍の附屬地內撤收不可能の已むを得ざる事情に對する正確なる認識**を得たるものゝ如くである、またその結果滿洲國に對する理解も深まつたが、この結果リツトン委員長と滿洲國外交部總長との挨拶の往復となり、滿洲國對調査團の關係は北平當時とは一變して明るいものとなつたが更に連日聯盟調査團を訪問する滿洲國及び朝鮮人農民代表等の各種民間代表との會見によつて**調査團は舊東北軍閥の暴政を益々正確に認識しつゝあり、延いては滿洲國成立の必然性についても相當理解**を得たものゝ如く、一行の空氣は北平當時に比して著るしく變化を示し、漸次好轉しつゝあることは注目すべき事實である【奉天電話】

### 調査委員團 けふも會合 英總領事館にて

廿六日午後奉天イギリス總領事館で約二時間に亘り協議した國際聯盟調査委員一行は廿七日午前十時再びリツトン委員長以下各委員全部英總領事館を訪問し協議を續けた【奉天電話】

# 日本軍附屬地內に撤收不可能の實情

## 調査團中間報告內容

昨年九月三十日の聯盟決議に基く日本軍の鐵道附屬地內撤收に關する調査委員の中間報告書は五月一日までに聯盟に提出される豫定で委員は連日報告書の作成について打ち合せを行つてゐるが、提出期日の關係から必然的に一行の滯奉中に作成するものと見られてゐる、而して**中間報告は日本軍の附屬地內撤收**につき報告されるもので卽ち現在なほ如何なる事情によつて**日本軍が全部附屬地內に撤收することが不可能であるかについての事實及び事情**を報告される筈である、而してこの報告に詳細な註釋を加へることは却て最後に作成される報告書を著るしく拘束する結果となるため恐らくこれは事實の列記に止める極めて簡單なものであらうと想像されてゐる【奉天電話】

### 佛教團代表 けふ陳情 舊軍閥暴政否定

在奉日滿佛教團體代表藤永彰隆、花木郎忠、若蓮省縁の三氏は廿七日午前十時二十五分ヤマトホテルにリツトン委員長を訪問、委員長代理としてカツト、アンゼリノ氏と會見の上宗教家の立場から舊軍閥の暴政を否定し新國家を謳歌する聲明書を手渡し會談（吉富事務官通譯）一時間五分にして辭去した

### 滿洲國の通信狀況視察

【東京二十六日發】遞信省工務局庶務課長藤原保明氏は二十六日の閣議で兼任として遞信監察官となり高等官二等に敍せられたが同日午前七時東京飛行場發の旅客機に便乘して新滿洲國の通信狀況視察の途に上つた

# 八田副總裁招待

## 大阪實業家意見交換

【神戸特電二十七日發】昨夕大阪に入つた八田滿鐵副總裁一行は直に風光明媚な甲子園ホテルに投宿したが、これより先、大阪驛頭に出迎へた住友合資川田理事その他財界巨頭連は八田副總裁を北濱の つるやに招待就任祝賀會を兼ねて滿洲經濟問題に關し隔意なき懇談をなさげ、八田副總裁またその好意を感謝し滿鐵經營に關し相當突込みたる意見を吐露し、將來の援助鞭撻を希望し八時過ぎ散會したが當夜の出席者は

寺內第四師團長、弘世日本生命社長、一ノ瀬三十四銀行副頭取、田島三井物產支店長、長谷川汽車會社常務、松野鴻池銀行常務、岡田商船專務、小畑日本ペイント社長等多數

尚八田副總裁は右の懇談會終了後前田大阪鐵道局長の斡旋により在阪鐵道會社幹部の祝賀會に出席主客歡をつくして十時半散會した

### 八田副總裁 けふ神戸出帆

【神戸特電二十七日發】八田副總裁一行は今朝九時半甲子園ホテルを出發、自動車により神戸に向ひ正午出帆のうすりい丸に乘船したが、村上理事も同船大連に同行する事となつた、埠頭には神戸財界の巨頭、滿鐵關係者等多數の見送りがあつた

### 滿洲國軍 統率便法

滿洲國軍の統率に就ては國務院會議を經て法制局敎令の發令によつてその効力を發するものであるが今度軍令の急を要する場合における便法として軍の統率及び要器に就ては狀況に應じて國務院官制第六條、法制局官制第一條第一號、公文程式令第五條及第六條を適用せざることを得、但しこの場合前項の軍令は次回國務院會議において報告すべしとの規定が設けられた【長春電話】

### 民政署事務打合

關東廳內務局では過般來管下各民政署の人事異動を行ひ署內空氣の[illegible]

### 印度國民黨首領 觀光に來朝

【大阪二十六日發】印度國民黨首領サーハリシンダール氏は五月五日神戸入港の箱崎丸で日本觀光のため來朝する

### 爲替均衡會計 設定案可決

【ロンドン二十五日發】本日の英下院では十九日藏相提出の本年度豫算案中に限定せる爲替均衡會計設定案を討議したが、結局表決を行はずして右の財政決議案を可決した、該案は巨額の資本流入に依つて生じた爲替相場の變動に鑑み政府は別に爲替均衡會計を設置して一億五千萬磅を限度とし資金借入權限を與へられん事を要求するものである

### 劉崇傑、外交部次長就任を斷念

【上海二十六日發】國民政府外交部常任次長に新任された劉崇傑は新日派として民衆の反對運動猛烈に鑑み遂に就任を斷念した

### 牧野内府園公訪問

【東京二十六日發】牧野內府は二十六日午後一時九分興津着西園寺公を訪問し對國際聯盟策につき老公の意の在る處を聞き會談一時間半に及び二時五十分辭去した

### 人事

▲二宮忠八氏（大阪製藥會社長）廿七日出帆大連丸にて上海へ
▲エイシボラ氏（伊太利陸軍中佐）廿七日出帆武昌丸にて天津へ

**香港丸** 二十八日午前七時大連港外着の豫定

巧言令色、奸譎を權むる支那側の宣傳資料と、率直明快些の曇りなき日本側の提出資料と、彼此比較對照して見て、聯盟調査員は果して如何の感ありや。
◇
ダン／＼剝げて來る化の皮、如何に巧妙なりと雖も、逆宣傳は所詮逆宣傳に過ぎず。
◇
オブザーバー一行の心眼、果して明鏡か、ソレとも曇鏡か。それは後日に徴しやう。
◇
飛行界の大先覺者二宮忠八翁飄然と來り、飄然と去る。
◇
「人間が空を飛ぶなんて、飛んだことだ」と嘲つたのは三十數年の昔、今では飛んだことなど考へるのが却つて飛んだことだ。
◇
今次の事變に我軍用機の大飛躍大威力の跡を見て、感慨無量、今昔の感に堪へず、さはさもありなん。
◇
尊德像の片腕を捥いで逃つた怪犯人がある。二宮宗總激思想への抗議ではない。何うやら銅泥棒の仕業らしい。
◇
けふ靖國神社の臨時大祭。護國の忠靈よ、永久に幸かれ。

# 東亞の謎 (254)

國枝史郎 作 / 伊藤順三 挿畫

## 墓は？寶庫は？（一）

どの位時間が經つたらうか？ぼんやり意識を恢復した時、洋子は自分の直ぐ側に、髯の長い老人が立つてゐるのを見た。と、その老人が老人に似げない強い力で自分を抱き上げ、歩き出したのをぼんやり感じた。髯が自分の額の上へ、垂れ下つて來て輕く觸れたりした。（どういふ老人で何處から來たのだらう？）ふと洋子はそんなことを思つた。それでゐてちつとも恐ろしくなかつた。（どこへ自分を連れて行くのだらう？）何處へ自分が連れて行かれやうと、危險もなければ不安もない。――そんなやうに感じられた。老人の頭上に月があつて、あを向いてゐる洋子の顏を、青白い花のやうに照らしてゐた。不意に四邊が眞暗になつた。（おや）と洋子は變に思つた。（お月樣もお星樣も消えつちやつたわ）さう、すつかり消えて了つた。月も星も空までも。さうして見えてゐた大岩も湖水も。さうして茂つてゐた近くの森林も。闇ばかりが周圍にあつた。（妾まだ正氣にならないのかしら？）完全に正氣にはなつてゐないらしく、時々彼女は恍惚となつた。闇が闇につゞいてゐた。闇の中を老人に抱かれたまゝで彼女は運ばれて行くのであつた。老人の歩いて行く足の音が、籠つたやうな反響を起こし、氣味惡く洋子の耳を打つた。（あら、階段を下りて行くやうだわ）さう、そんなやうに感じられた。抱かれてゐる彼女が一歩一歩一歩老人の歩く一歩一歩に、上下へ搖れ、さうして漸時下の方へ、沈んで行くやうに思はれるからであつた。彼女は少しばかり息苦しくなつた。空氣が濁つてゐるのだらうか？と爲ると此處は地下道なのだらうか？彼女がそんなやうに思つた時、涼しい風が横の方から、太い繩のやうに這入つて來たのを感じた。（あら、風穴があるのかしら）其時洋子は地上へ置かれた。（いやだわ妾捨てゝ行かれて……）老人は一休みしたのだ。又洋子を抱き上げた。階段を下り切つた所らしい。それからは老人の歩き方は躊躇無しに平であつた。ゆるやかに右の方へ曲つたのを感じた。ずん／＼老人は歩いて行く。でも時々洋子を地へ置き、大きく息を吐くことがあつた。ゆるやかに今度は左の方へ曲つた。さうして暫く行つた時、坂を上の方へ登るやうであつた。しかしその坂はほんの少しで、すぐに道は平となり、又右の方へ曲つたらしかつた。さうして少し行つた時、行手から薔薇色の火の光が、ほのかに此方へ射して來た。不意に廣い室へ出た。篝火が室の中央に、縮れ幕のやうに眞直に立てゝ、搖れもせずに燃えてゐた。天井も床も四方の壁も、こゝ[illegible]で出來てゐた。

衆議院の慰問團 廿六日奉天に着く

# 護國の英靈に對して畏し親しく御拜

## 天皇、皇后兩陛下行幸啓の靖國神社臨時大祭

【東京二十七日發】天皇皇后兩陛下には靖國神社臨時大祭第二日の二十七日薬櫻薫る九段の同神社に行幸啓、親しく護國の英靈に對して御參拜遊ばされ次いで遊就館に御立寄り遊ばされたが天皇陛下には昭和四年四月の臨時大祭以來三年振りの行幸、皇后陛下には始めての行啓と承る、この日天皇陛下には陸軍様式大元帥御正装に菊花章を始め各種の勳章を御佩用略式自動車鹵簿で午前十時宮城御出門、同神社に行幸、各皇族方並に犬養首相以下各國務大臣參列文武官の奉迎を受けさせられて拜殿に御着更に本殿へ進御、御拜座に就かせられ今回合祀の英靈に對して親く御拜玉串を捧げさせられた上暫しの程御默禱を遊ばされた、斯くて再び拜殿前より自動車に召されて遊就館に行幸、一方皇后陛下には十時十五分宮城御出門同神社に親く御拜の上同じく遊就館に行啓遊ばされた、兩陛下には御揃ひで松田館長の御案内で先第一室の戰史(原始時代から明治維新に至る時代)のあさなたづれる諸參考品や日清、日露兩戰役を始め北清事變から濟南事變に至る大小事件の鹵獲品、記念品を御覽深く御覽遊ばされたが殊に特別陳列室の明治大帝、大正天皇の御遺品、軍刀、木馬等には一入の御感を寄せられた御模様で更に陸海軍兩省で特に兩陛下の御覽を仰ぐべく技術本部、科學研究所、糧秣廠、被服廠から出品の參考品を一々仔細に説明を聽召されつゝ御覽、新鋭なる兵器や完備せる諸設備を御巡覽約三十分にして兩陛下には同十一時過御機嫌麗しく同館御發御同列自動車鹵簿で還幸啓遊ばす

# 先輩の英靈を祀る春の招魂祭式典

## けふ忠靈塔で執行さる

わが滿蒙の生命線を護り勇壯な戰死を遂げたわが忠勇な滿洲事變戰死者の英靈を合祀する靖國神社臨時大祭のけふ、意義ある日に例年の五月一日を繰上げた大連の春季招魂祭式典は既報の通り二十七日午前十時半より中央公園忠靈塔において盛大に擧行されたが、定刻前より大連市各區民、在鄉軍人、各學校生徒等の各團體は續々忠靈塔前廣場に詰めかけ所定位置に整列、中央祭壇の兩側には小川大連市長、竹内民政署長、滿鐵、現役將校親睦會、三業組合其他各方面より奉獻の幣、御供物をそなへ祭典委員以外主なる來賓は

滿鐵側内田總裁以下山西、首藤山西理事、山崎總務部次長、岩井在鄉軍人聯合分會長、森本地方院長、竹内民政署長、加藤航空官、石井大連署長、三澤水上署長、張大連、麗小崗子、許沙河口各華商公議會長、田村大連商議副會頭等

各關係者全部所定の位置につき一同敬禮奏樂裡に齋主水野神官降神を奉仕して神饌を供し次で齋主の祝詞、小川祭典委員長の祭文朗讀あり齋主、祭典委員長の玉串奉奠禮拜に次いで遺族總代以下

竹内民政署長、内田滿鐵總裁、森本中佐、岩井少將、傷兵代表大内市會議長、西片滿洲報社長田村商議副會頭、小山工事校長神道教導職並佛教團體代表、區長總代

等の順序でそれぞれ官廳、滿鐵、現役軍人、在鄉軍人、新聞通信、學校其他各團體代表等の玉串奉奠禮拜あり終つて再び一同敬禮奏樂裡に齋主昇神を奉仕して神官等退席し午前十一時十分式典を終り一同解散したが午後は花火で恒例の柔劍道、相撲、藝妓手踊等の餘興で非常に賑はつた【寫眞は招魂祭】

# 國難に殉じ

## けふ合祀の皇恩

### 關東廳警察官最初の光榮

### 山岡關東長官謹話

關東廳警察官にして昨年十月より今年一月迄の間に於てその職に殉したる故巡査部長荒木喜藏、長澤猶作、藤内與二、郡山敏夫の四君に對し、生前の功を思召され畏くも本年四月靖國神社に合祀の旨仰せ出されましたに就きまして、四君の英魂並にその遺族の名譽は申す迄もなく關東廳警察官の均しく光榮と存ずる所であります、又當該警察官にして靖國神社合祀の光榮に浴しましたのは、今回を以て嚆矢と致しまして、洵に感激に堪へない次第であります。

從來、關東廳管内は四圍の事情に因り匪賊の被害が頻繁でありまして、之がため始政以來、多數警察官の犧牲者を出して居ります事は、管内警察官の任務の非常に重且困難なるを證するものでありますが、殊に昨秋、滿洲事變勃發以來、支那官憲は關外に逃亡し滿洲は宛も無政府の状況に陷り兵匪、土賊の横行跋扈その極に達し、滿洲在住民の疾苦、困窮名狀すべからざるものあるに至りました、斯かる事情の下に在る滿洲領域に於て、蜿蜒七百哩に亘る狹長なる鐵道附屬地の在留民保護の任に當る我警察官の職務は、彼の第一線に立つ帝國軍人と選ぶ所がないと考へます。

殉職者の内荒木、長澤の二君は公主嶺に於て、藤内君は高麗門驛に於て、郡山君は鐵嶺に於て皆、附屬地警戒の重責を擔ひ職務執行中、兇暴なる匪賊の襲撃に遭遇し勇戰苦鬪遂に賊彈に斃れたのであります、此等勇士は年壯氣鋭、二十四歳より二十九歳迄の人々であつて洵に惜むべきでありますが、諸子は關東廳警察官志願の當時より一死報國、生還を期せずその殉職を本懷とするところでありまして、男子生れて國難に殉じ靖國神社に合祀せられますことは、日本國民として最大の名譽であります地下の英靈も定めて皇恩に感泣してゐることゝ存じます。

今回當廳の殉職警察官に對し最高の榮典を賜り、本日はその第一回の招魂祭に當るのであります、關東廳警察官は勿論、在留官民は茲に於てか益々感奮興起、協力一致、その職務に勉勵し邦家のために貢獻しなければなりません。

# 瓦房店と安東の間にバス運轉の計畫

## 金福鐵道延長の前提として

## 僅か九時間で連絡

金福鐵道の安東縣延長案は豫て同鐵道會社當事者において目論まれたが鐵道通過地が舊支那官憲の反對に意の如くならず荏苒今日に至つた

然るに今回の事變後、滿洲國及奉天省政府にては貔子窩から安東縣にかけての海岸線一帶の産業開發と匪賊剿討の目的から本案に賛意を表したので、同鐵道會社長門野重九郎氏の滿洲國當事者との接治となり遂に實現に決定した

但し鐵道を敷設するとなれば一哩五萬圓として延長百二十一哩の貔子窩(城子疃驛)安東縣間の工事費及附帶費は少くとも一千萬圓を要し財界不況の折柄、採算容易ならざるにつき取敢ず、自動車道路を修築し瓦房店を起點とし城子疃にて金福線と連接、莊河、大孤山を經て安東縣に至るバス運轉によつて鐵道延長の前提とする事となつた、該自動車道路に要する經費及び車體費その他計十八萬圓で瓦房店、安東間を九時間にて馳驅の豫定であると

因に本自動車路完成し大連安東間の交通自由となれば兩地の經濟的關係を緊密ならしめ延いては兎角分立狀態にあり滿鮮の經濟提携を促進せしめ得べく且つ又、交通不便のため手の届き兼ねた貔子窩から岫巖にかけての匪賊討伐に特殊の便宜を得べく他方、兎角採算の合ひ兼ねたる金福鐵道會社もこれによつて面目一新するものと看做されてゐる

### 果然‼問題となつた父性愛小説

映畫として小説として全世界の評判となつた名作『父と子』は婦人倶樂部五月號で熱狂的人氣!之丈は親も子も見逃し得ぬ讀物だ

# 校庭の二宮尊德像左手を折らる

## 彌生朝日兩校が被害

大連彌生女學校及び朝日小學校の校庭に建立されてゐる二宮尊德翁銅像(高さ三尺三寸)左手と腰にはさんだ斧の柄とが何者かにもぎ取られてゐるを二十七日朝になつて學校當局者が氣付き驚いて大連署司法係に屆出た

船津刑事等が實地檢證したところ犯行手口は全く同一で尊德翁が薪を背負つて家路へ急ぐ道すがら左手に本を持ち一心に學びにいそしんでゐる像であるがその本を持つた左手の二の腕から叩き折つて盗み去つたもので惡戲か物盗の業か判明しない、彌生高女の銅像は教育資料として昨年九月市内山縣通稻岡德太郎氏外三名の寄贈によつて建立したものであり朝日校のは同年十月市内紀伊町四九番地中村國治氏外三名の寄贈にかゝるものである

犯行は昨夕から今曉にかけて行はれたもので他校にも被害のあるところを見れば學校當局への怨恨とか思想的犯罪とは思へません、盗られた左手だけでも一貫以上の目方があり七八十錢には賣れますから或は物盗りが目的ではないでせうか、こんな不祥事が屢々繰り返されると兒童教育のうへに惡影響を及ぼす恐れがあるから銅像の位置を監視の行き屆く處へ替へるつもりでゐます【寫眞は彌生校の被害にあつた尊德像】

右に就き朝日小學校野口訓導は語る

# 七人制ラグビー

## 育成A組と伏水會勝つ

滿洲ラグビー協會主催の第二回七人制ラグビー大會は二十七日午後零時より大連グランドにおいて擧行されたが、絶好の日和にファンはスタンドを埋めゲームも亦接戰を演じ觀衆は手に汗を握る等醍る好ゲームであつたが夕刊締切までの成績は左の通りである

育成A組23(10─13 / 5─10)5大商A組

午後零時二十分安藤氏主審の下に大商のキックオフで開始、育成直ちに敵を追ひ二分ゴール成る、續いて三分、六分ゴール成る、育成永見トライして育成前半既にリード▲後半大商挽回大いに努めたが二分、五分育成濱口トライしゴールなる、これに反し大商は五分宗像トライゴール成つて五點を返し結局二十三對五で大商組敗る

| (大商A) | | (育成A) |
|---|---|---|
| 中知脇 | FW | 邊西元 |
| 田佐西 | | 渡小岩 |
| 像 | HB | 田 |
| 枝場 | TB | 見口 |
| 藤馬 | | 入羽永濱 |
| 早瀬 | FB | 島 |
| | | 木 |

伏水會29(23─6 / 6─10)0用度B組

午後零時四十分桂氏主審の下に伏水のキックオフで開始、伏水直ちに攻め入り一分四十秒藤枝、五分古瀬、ハーフタイム直前また古瀬トライして伏水九對零でリード▲後半伏水またも攻め五十秒田中タンドを古瀬受けてポスト直下にトライ、ゴール成る、中央ラインのルーズの球を伏水得て高橋獨走してトライ、ゴール成らず、四分中村トライ、ゴールなる、五分田中タイトの球をまたも伏水に出でトライ、ゴールなる、タイム直前再び宮崎藤島から宮崎に渡りトライ、ゴール成る、飛び込んでトライ、ゴールなる

| (伏水會) | | (用度B) |
|---|---|---|
| 中官松 村崎本 | FW | 安大吳 部川藤 |
| 古 瀬 | HB | 森 岡 |
| 高藤 橋島 | TB | 中友 村廣 |
| 田 中 | FB | 西 原 |

### 御前試合の滿洲代表

#### 高野師範と安齊五段

五月十五日宮内省濟寧館道場に於て擧行さるゝ劍道御前試合に全滿洲劍道界を代表し出場すべき劍士につき豫て滿洲武德會及び關東廳武德會當局に於て詮衡中のところこの程、範士高野茂義、五段安齊多一の兩氏に決定した

高野範士は昭和四年五月の天覽試合に指定選手として滿洲より出場し、安齊五段は警察官代表選手として出場せる劍豪として兩氏とも來る三十日香港丸にて出發上京の筈

## 軍司令官が玉串奉奠

### 奉天の招魂祭

奉天における春季招魂祭は廿七日午前十時から千代田通り忠靈塔において執行された、森島總領事代理以下各領事、軍部から軍司令官參謀長以下各幕僚、各機關代表その他各學校生徒、官民多數參列の上修祓、祭主招魂詞奏上、獻饌、祝詞奏上、祭主及祭典委員長、軍司令官の玉串を奉りて拜禮遺族代表拜禮、撤饌で式を終つたが、當日特に餘興として角力、銃劍術の外境内には種々の賣店も設けられ南風が強かつたが參拜者多く、市民側は各戸に日章旗を軒頭に揭げて敬意を表した【奉天電話】

# 遼西匪賊を討滅し室○團朝鮮に凱旋

## 昨夜司令部安東通過

奉天に待機中の室○團司令部は朝鮮原隊に歸還することゝなり二十六日午後九時安東着、同九時三十分發南下した、驛には市民多數熱烈なる送迎をなし萬歲の聲は國境の天地をゆるがした、停車中驛樓上貴賓室に休憩した室中將以下は安東聯合婦人會員の接待をうけたが滿洲を離れるに際し記者團に對して左の如く語つた

差當り司令部のみ歸ることゝなつた、部隊は何時歸ることになるかわからない、時局多端の際歸るのは遺憾だが有力部隊と交替したので心殘りはない、自分の擔當した遼西一帶は義勇軍指揮の匪賊の巢窟であつたが今や全く討滅して平靜に歸した、これは自分らの功績でなく四月にわたる永い間遼西一帶に止まつてゐたことがこの效果を齎したものでは斷じてない、部下は實によく働いた、これは自慢してよいと思ふ、石山站では十二名が五百の匪賊と八時間に亘り交戰しこれを擊退したといふ事實もあり、かゝる勇戰の數々は枚擧に遑ない、地方民は匪賊の掠奪から免れ一方皇軍は宿泊しても買物しても一々金を支拂ふので生命財産の安定と收入が多くなつたので理窟抜きに日本軍に感謝し今度歸る際にも永くとゞまつて貰ひたいと嘆願して來た程である、これは獨りわが部隊のみでなく皇軍全體に對する地方民衆の眞實の聲である、今や原隊に歸るべく滿洲を離るゝに當り全國民の派遣軍に對する慰問と後援を深く感謝する、宜しく新聞を通じて吳々もこの意を傳へて頂きたい【安東電話】

## 室○團長謝電

室○團長は二十七日本社長宛左の懇切なる謝電を寄せた

○團司令部は二十七日無事衛戍地に歸着す、在滿中の御厚情を深謝す

## 安東警官隊匪賊擊退

### 交戰六時間

渾水泡に出動した安東警官隊は廿六日午前二時より行動を起し同地北方五里の地點で約四百名の匪賊と衝突追擊を重ね交戰六時間に及び遂に完全に賊團を潰走せしめた、敵の死傷多數の見込み、銃五、馬二頭を鹵獲した、わが方警官一名負傷、警官隊は同日午後六時半安東に歸還した【安東電話】

## 王德林部隊敦化を狙ふ

王德林部隊の孔憲榮、吳後子は南湖頭に集中二隊に分れて松田溝、沙河掌より材墩子、沙河沿より敦化を包圍の目的で曲團長と一戰を交へるもの如くであり一方龍敬事部隊は小城子に進みて日本軍の進出を防禦するの作戰で敦化城を占領せん計畫である【長春電話】

## 額穆縣も危險

王德林軍の一味三百名は廿五日夕方吉敦線額穆縣を距る西北方廿支里の地點に現はれ額穆縣を襲擊の目的で前進をなしつゝありこれがため吉林省警務處では額穆縣駐屯保衛隊長に對し防禦を命ずる所ありしもその後額穆、吉林間の電話線切斷され以來通信全く不能に陷つた或は王德林軍の一枝隊のため縣城を占領され彼等の入城を見たのではないかと觀測されてゐる【長春電話】

## 天氣豫報

廿八日

北西の風曇り驟雨模樣後晴

各地溫度

| | 廿七日午前十一時 | 廿六日最低 | 最高 |
|---|---|---|---|
| 大連 | 一〇、七 | 七、八 | |
| 旅順 | 一二、四 | 六、四 | |
| 營口 | 一二、六 | 九、九 | |
| 奉天 | ── | 九、七 | |
| 長春 | 一一、九 | 三、二 | |

# 武門血笑記 (128)

下村悦夫作　布施長春挿畫

## 暗夜行（二）

「照枝樣、こゝでござります」と善右衛門は、星明りの中で、お殿の屋敷の海鼠塀を見上げながら云つた。

森閑と靜まつた眞夜中時、黑裝束覆面の二人の外には、四邊には犬の子とへも見えない。

「さあ、私が先に登りますから、邪魔の入らない中に」

善右衛門はかう云ふと、慣れた手附で、懷中から取出した繩梯子パラリと投げたその先が塀の向ふの庭木の梢に絡みつくと見るや、早、スルスルと登つて行つて、上から手眞似で照枝を促した。

と、二人の姿は、塀の上から屋敷の中へ消えて行く。

「ようござんすか、私が手出しをしなせえと云ふ迄は、どんな事があつても、飛び出しちやいけませんよ」

鐵右衛門は、鬱蒼と茂つた植込の中で、四邊に氣を配りながら、照枝の耳許で私語いた。

「……」

照枝は無言で頷いた。

「ぢや、私は、中の樣子を一廻り見て參りますから、貴女はここで待つてゐてお吳んなさいまし。仕事の段取りがつきましたら、お迎へに參りますから」

と善右衛門は照枝を其所に待たせたまゝ、自分はすつと影のやうに、足音を忍ばせて、建物に近づいて行つた。

頭上の木の葉が、時々サラサラと風に鳴る外には、ぷつつりと云ふ物音一つ聞えない靜けさ、照枝は星明りを遮つた木立の下に佇立つたまゝ、じつと耳を澄ました。

（生きてゐて、下さればいゝが、……若しや、もう昨夜の中に……）

照枝はこう思ふと、立つてゐる大地がこのまゝ沈り込んでしまひさうな烈しい衝動を感じた。

（いえ、いえ、あの人は生きてゐる。きつと生きてゐなさる。でも一時も早く、その安否を探りあてない中は……）

それは、ほんの僅かな時間であつたが、照枝はこうして待つてゐる時間が、無限に永い時のやうに待遠しく腹はしく感じた。さうして、我知らず、善右衛門との約束を忘れて、五六歩植込の中を歩きかけた途端——

遠く離れてゐる家の内で、何か大聲に云つてゐるらしい人聲が、微かに聞えて來た。

照枝は思はず、はつとして、足を止めた——が、人聲は、矢張り續いてゐる樣子。

（若しや、白井さんが斬られるのでは……）

照枝の胸が早鐘のやうに鳴つた。

（えゝ、まゝよ、善右衛門さまには惡いが……）

照枝は思ひきつて、大膽につかつかとまた五六歩進んだ。

足の下でピシッと木の枝の折れる音。

と、その折、足音もなく、すつと近づいた黑い影、照枝の前で手を振りながら、すり寄つて、

「待ちなせえ大丈夫、落附いて」

と、聲を忍ばせて私語く善右衛門である。

「白井の旦那ももう一人の女の方も、大丈夫未だ生きてゐなさいます、が、今が大事の時、のるかそるか、これから、自分達の手で一勝負、相手が相手ですから、周章てゝ、バッサリ先手を打たれちやなりません、ようござんすかい、先刻から云つてる通り私が合圖する迄、手を出しちやいけませんよ、なあに大丈夫、私にまかせて置きなさいまし、さあ、參りませう」

善右衛門は、照枝の耳許に口を寄せて、こう囁くと、無言で頷く照枝の先に立つて、人聲のする建物の方へ近づいて行つた。

## キネマ演藝

### 大劇名殘狂言

大連劇場出演中の女歌舞伎花柳春幸一座は好評裡に廿八、九兩日左の如くお名殘狂言を以て大連を打揚げ旅順昭和園に出演するが、連日好評の御禮として七十歳以上の高齢者を敬老無料優待することになつた

一、前　三十三所花の山觀音靈現記　澤市内より谷間まで通し
一、中　信州川中島合戰　輝虎配膳
一、切　歌舞伎十八番勸進帳　安宅關

帝國館で上映中の日活映畫「肉彈三勇士」は今まで上海事變ニユースが檢閲保留されてゐたので▲上海事變ニユースをスクリーンに見るのには絶好の事變映畫だといふので興味をそゝり、最後の場面が「鐵假面」そつくりだといふので評判となつてゐる▲昨日の定期船でひよつくりやつて來た新興キネマの松本泰輔は映樂館の「雨過天晴」を見物して昨夜の急行で赴奉「滿蒙建國の黎明」で浪人に扮して大活躍をする▲阿部東活撮影所長らと共に福岡から京都へ向つた長大日活館主は近く立花新興キネマ專務と連れ立つて歸連する模樣である▲大日活では東活映畫の滿洲支那配給權獲得記念興行として三十日から「薩南大評定」を上映▲洋畫の巨彈連發の映樂館が懸案の上山草人招聘にいよいよ乘出し目下交渉中であるが▲洋畫專門を徹底として所謂高級ファンの地盤を築き上げ大連映畫界に新しい記録をつくりつゝある

## 河合ダンス「華やかな映畫陣」
### 電園下では木下サーカス・休日續きの興行界

行樂の春の訪れと共に今日の靖國神社臨時大祭に引續き、廿九日の天長節、次いで五月一日の日曜日と休日が續くので、花見と大掃除の大敵を控へた大連興行界は俄然緊張し近來に珍しい陣容を整へて觀客の吸集に努めてゐる、そのうち最も話題に上つてゐるのは何といつても常盤座出演中の大阪名物の河合ダンスで、その本格的な洗練された舞踊に人氣を集め「アクロバチックダンス」「タップダンス」等の流行ダンスを始め呼び物の舞踊とジャズ、シロホン演奏が評判を高め初日以來好評盛況を呈してゐる、この常盤座の河合ダンスに對抗して各映畫館とも特作品を揃へ、帝國館は滿電バスとのタイアップで千惠藏の傑作品として期待されてゐる「瞼太郎笠」を廿六日から封切り、初日から好調を示し、中央映畫館は廿八日から蒲田特作品「想思樹」を上映、大日活は廿六日から寛壽郎映畫の傑作として好評の「抱擁の長脇差」で大衆興行の作戰に出で、映樂館は「パリーの屋根の下」で一躍世界の寵兒となつたルネ・クレエルの第二回作品で發聲映畫の傑作と折紙のついた「ル・ミリオン」の唯一の洋畫陣を張り、寶館は河合の弗箱映畫「この姉を見よ」をいよいよ上映し捲土重來の意氣込みを示してゐる、この常設興行界に對して電園下では二十八日初日で木下サーカス團が、象五頭オットセイ六頭の曲藝を呼び物に各種の演藝四十餘種を以て蓋をあけるがこれまた今年は興高により好成績をあげるものと見られてゐる【寫眞は河合ダンスのアクロバチックダンス】

◇◇栗島すみ子の想思樹◇◇

主婦の友に連載の牧逸馬原作小説の映畫化で月江と美波子の姉妹が戀愛結婚と見合結婚とどちらが幸福か、それを試す結婚二重奏、野田高梧脚色池田義信監督栗島すみ子一人二役主演作品【中央映畫館上映】

# 胃腸

胃酸過多に重曹、減酸症に稀鹽酸劑、下痢に止瀉劑、便祕に下劑等の投與は、要するに胃腸機能異常より來れるそれ等の一症候を僅かに抑制するのみにて、根本たる胃腸の正常化は到底、望むべくも無かつた。

然るにヘーフェ菌劑「わかもと」は、前記の如き末端の各症候は重視せず、根本たる衰耗胃腸細胞に賦活し、而も胃腸内に分泌される各種の消化酵素と同種類の酵素を補給して、合理的に消化機能を強化せしむるにより、食慾は急進し、體重は增加し、遂に凡ゆる療法に頑強に抵抗せる慢性、痼疾症をも輕快し、頭重、不眠、貧血、四肢冷却その他の前記の各症候の如きは自から消散するに至る。

ヘーフェ菌劑の發見後、僅かに數年を經たるに過ぎざるに、既に今日、消化器系疾患治療の王座を占め世界學界の確認を得たるの事實は如何に既往の對症的藥劑に比し、效果優秀なることを如實に物語るものである。

# 結核

ヘーフェ菌劑「わかもと」を結核その他消耗性疾患に投與して著効あるは本劑により胃腸機能を強健化し、榮養を增進するの結果が預りて力あるは勿論であるが、特に看過すべからざるは病原菌に對する抗毒素、殺菌力の增加による積極的治療力の存在である。

白血球が凡ゆる病原菌を喰菌する現象は既に周知の事實であるが、「わかもと」の服用によつて白血球は勿論、抗毒素、溶菌素等を激增し、而も衰耗せる體細胞を覺醒、賦活し、新陳代謝を旺盛ならしむるにより、相待つて抗病力は增進し、病原菌を殺滅し、腸内を清掃ならしめ、結核菌の勢力を挫き症狀を輕快せしむるに至る。—グワヤコール製劑、滋養強壯劑等の對症的藥劑により、間接的に患體の抗病力を增加する事のみに腐心せるの感ありし既往の療法に對し、ヘーフェ菌劑「わかもと」の發見は、正に結核療法上の一光明である。

WAKAMOTO

わかもと

澤村名譽教授發見

# わかもと

專賣特許

## 大衆藥價

粉末 三〇日量＝一圓六十錢（用量一日三・〇瓦＝九〇瓦入）

粉末＝二七〇瓦入 四圓五十錢・五四〇瓦入 八圓五十錢
錠劑＝二三〇錠入 一圓六十錢・八〇〇錠入 五圓

◎新發賣携帶用新型瓶 五十錢

★　★　★

東京市芝公園大門内
發賣元　榮養と育兒の會

滿洲代理店　大連　日本賣藥株式會社

海外代理店　三井物産株式會社

支店、出張所所在地＝大連、奉天、長春、吉林、ハルビン、天津、北京、青島、上海、漢口、廣東、香港、サイゴン、マニラ、シンガポール、カルカッタ、バタビヤ、スラバヤ、シドニー、メルボルン、孟買、倫敦、紐育、桑港、シヤトル